

家計別物価指数の構築と分析

きたむらゆきのぶ
北村行伸

要 旨

本稿は消費者物価指数を『全国消費実態調査』の個票情報を用いて、各家計別に物価指数を構築し、それに家計属性やマクロ経済変数を加えることで、従来行われてきた物価分析に新たな視点を与えようとするものである。具体的には、平成11(1999)年度の『全国消費実態調査』の各家計の消費バスケットに政府の消費者物価指数で用いられている品目別価格データを適用することによって家計別物価指数を計算した。この指数によって価格の変動が個別家計にどのような影響を与えたかを統計的に検証した。その結果、家計別インフレ率は正規分布に従っていること、そのインフレ率には粘着性があり、家計ごとに固定的要素が影響を与えていること、すなわち、40～49歳世代のインフレ率が最も高く、65歳以上の高齢者のインフレ率は低いこと、18歳以下の子供が多いほどインフレ率は高くなること、東京や大阪などの大都市のインフレ率は一般に高いが、2000～05年には物価下落も大きかったことなどがわかった。また、高額支出家計は一般にインフレ率が高かったが、2000年に入ってから逆に変動率が最も高かったこともわかった。家計別インフレ率はその分布情報など金融政策にとって有益な情報を提供してくれる。

キーワード：家計別物価指数、インフレ率、価格変動、指数問題

本稿において用いた『平成11(1999)年度全国消費実態調査』の個票データは2005年度および2007年度に総務省統計局から目的外利用の許可を得たものである。総務省統計局に対して感謝したい。またプログラムの一部は坂本和靖(家計経済研究所)氏の助力を得た。マクロ金融データの入力は大井博之(日本銀行金融研究所)氏の手を煩わせ、図表の入力等は北村研究室の原美起氏に手伝っていただいた。本稿は日本銀行金融研究所セミナー(2006年2月17日、2008年3月28日)および2006年度日本経済学会(2006年10月21日)で発表された。参加者の白川方明、西村清彦、白塚重典、藪友良、宇都宮浄人、宇南山卓、その他多くの方から有益なコメントを頂戴した。また2名の匿名レフリーには非常に丁寧かつ建設的なコメントをいただいた。本稿に示されている意見は著者個人に属し、日本銀行の公式見解を示すものではない。連絡先：〒186-8603 国立市中2-1 一橋大学経済研究所

北村行伸 一橋大学経済研究所 (E-mail: kitamura@ier.hit-u.ac.jp)

1. はじめに

消費者行動を現実的に観察すると、消費者は同じ財であっても異なる場所では異なる価格で購入をすることがあるし、しかもその嗜好や消費パターンは時間とともに変化する。また、生産者側の技術進歩によって高性能の新製品が供給され、また市場の動向によっても価格は大きく変化する。これらの要因を考慮しつつ、しかも迅速かつ簡便に物価の変化をまとめ上げる指数を構築することが、消費者物価の関係者にとっての課題である。しかしながら、それらを全て取り込んだ実証上の指数は、統計情報量の制約などから、いまだに開発されてはいない¹。

現実の消費者物価指数は、上述のような問題に対応しつつ、過去からの系列の連続性も考慮しながら、漸進的に改良が重ねられている²。また、物価指数の理論的研究については太田 [1980]、森田 [1989]、Afriat [2005]、Diewert [1981, 1987, 1990]、Diewert and Nakamura [1993]、Deaton and Muellbauer [1980]、Pollak [1989]、Baker [1998] などで包括的に論じられてきたが、近年、実証研究としていくつか興味深い結果が出ている。

Slesnick [2001] は所得ではなく消費に基づいて生活水準や貧困を測ることを主張している。その際に用いる物価指数は家計属性グループ別（人種、性別、所得、年齢別）に構築したものをを用い、世帯構成員の消費量を調整するための等価尺度も家計別に推計すべきであるとの方法論を提示し、それを実証している。

Amble and Stewart [1994] や Hobijn and Lagakos [2003] は高齢者向けの消費者物価指数を構築し、それに基づいて社会保障給付を調整すべきであるという議論をしている。Newhouse [2001] はアメリカの医療費物価指数におけるバイアスを指摘している。特に医療技術の進歩や新医薬品の登場は真の医療費を計測することを困難にしている。医療費の増加が見込まれる中、医療費物価指数のバイアスをできる限り除去することが必要であり、そのための方法を論じている。

Aguiar and Hurst [2005a] は退職者の食料品支出は低下しているようにみえるが、これは食料の家計内生産などによって補われ、食料消費量自体に大きな変動はないことを示している。これは支出と消費の区別の重要性を指摘した研究であり、消費バスケットのあり方を考えるうえでも参考になる。Aguiar and Hurst [2007] は POS 情報を用いて異なった消費者が同一財を異なった価格で買っている実態を分析している。それによれば、最も高い価格で買っているのは、中年、高所得者、大家族であり、彼らにとっては買い物の時間費用が、安い価格の店を探すよりも、相対的に高いからであるという議論がなされている。

1 理論上は Diewert [1976, 1978, 1981] などによってかなり厳密な議論がなされており、真の消費者物価指数のありうべき姿はかなりわかってきたが、それを実際に応用して真の消費者物価指数を実用化するのには現状では難しい。

2 最近の日本の消費者物価指数の課題については白塚 [1998] や清水 [2006] を参照されたい。総務省統計局は 2006 年 8 月 25 日に 2005 年基準に基づく物価指数を公表し、チューハイ、薄型テレビ、DVD レコーダなどの調査品目を入れ、ミシン、鉛筆、ワープロ、ビデオテープなどが廃止されるなどの入替えが行われた。

これら一連の研究は集計した物価指数を論じるのではなく、品目別に細かく物価実態を調査すること、そして消費者の属性に応じて消費パターンが違い、それを物価指数に反映させるべきであるという発想に基づいている。POS 情報のような新しい統計情報を利用することも重要だが、既存のマイクロデータを用いて消費者行動の多様性を取り込むことは可能である。その方面での研究が、わが国ではこれまでほとんどみられないことから、本稿では『全国消費実態調査』の家計別消費情報を用いて新たな物価指数を構築し、現在用いられている政府消費者物価指数と比較しながら、政策含意を考えることにした。

本稿での主要な論点は以下のとおりである。

(1) これまでの物価指数を巡る議論は、価格バイアス（例えば、品質変化や新製品の登場、量販店価格、特売価格などの取扱い）や物価指数そのものの問題（例えば、価格変動による消費代替を反映させてウエイトが連鎖的に変動すべきであるとか、効用一定下の消費者物価指数の構築、あるいはラスパイレズ指数やパッシェ指数のバイアスの修正など）が中心であったが、本稿では消費ウエイト、あるいは需要要因をみることの重要性を指摘したい。確かに、理論的議論では、所与の予算制約式、所与の物価ベクトルのもとで、効用最大化を行うという設定で消費者需要が決まり、逆に、その効用のもとで決まる消費者需要に基づいて価格変動の効果を指数化したものが消費者物価指数ということになっている。しかし、理論で用いた個人の効用最大化問題の解としての家計別物価指数と、国民全体の消費量をウエイトとし、国民全体を一家計と考えた効用関数に基づく全国消費者物価指数との間には大きなギャップがある。すなわち、家計別の消費者物価をいかに集計して国民全体の物価とするかという問題がほとんど不問に付されたまま残っている。現実には、家計は個々の選好に基づいて消費バスケットを決めており、それはかなり多様である。また、所得水準も違うので、たとえ同一物価に直面していたとしても、家計別物価指数はかなり違ったものになる。この物価指数は最大値と最小値の最大差が 30% 程度に広がることがわかり、価格バイアスで議論されていた 1~2% の差とは桁が違う問題なのである³。また今回のデフレ期に需要要因を無視した議論として、次のようなものがあった。すなわち、デフレ下で人々が物価下落を見込んで消費を控えた結果、売り手は価格をさらに下げるといふ、いわゆるデフレ・スパイラルが起こった、あるいは起こる危険性があったということである。しかし、需要という観点からこの問題をみると、売り手が価格を下げて、消費者が買わなければ、物価指数のウエイトはゼロであり、消費者物価指数には影響は出ないはずである。たとえウエイトが過去の消費バスケットで決められたものであったとしても、買い控えが可能になるような財は耐久性があり、需要の価格弾力性が高い財であると考えられるため、それほど大きなウエイトを占めるような財ではないことが推測される。とすれば物価下落の効果は限定的にしか表れてこないはずであ

3 2000~05 年のデータをブリークした場合、分布の下から 1% と上から 1% の差は約 5.5% であり、最大値と最小値の差は約 35% 開いている。これは明らかに外れ値同士の差であり、分布の 98% の範囲内の差はそれほど大きくないことに注意されたい。

る⁴。

(2) 上の点に関連して、家計別物価指数が家計の数だけ計算されるとすると、政策当局はどの物価指数に基づいて政策を行えばいいのだろうか。実際に、現在、政府の算定した全国消費者物価指数は国民年金、厚生年金などの年金の自動改定の基準として用いられているほか、都市再開発法施行令や国土利用計画施行令などにおける支払いの修正率の算定にも使われている。日本銀行も物価の安定を政策目標に掲げ、消費者物価指数（全国、生鮮食料品を除く）の前年同月上昇率（インフレ率）を参照している。ここでは2つの側面から考える必要がある。第1に、家計別物価指数の変動に対してマクロ金融経済変数（為替レート、株価指数、金利ほか）や金融政策決定変数（マネー供給量、コールレート）がどのような影響を与えているのかを知るとのことである。

第2に、政府や日本銀行が全国消費者物価指数を基に、実際の政策を遂行しているとなれば、それははたして中立的な政策と呼べるだろうか、あるいは誰にとっての中立的な政策なのだろうかという点である。例えば、後に明らかにするように、インフレ率は若年から40歳代の家計で高く、高齢者はそれほど高くない。しかし、政府が依拠する全国消費者物価指数に基づくインフレ率は平均的な40歳代の家計よりさらに0.5%ほど高い値をとっており、それに基づいて年金支給額が調整されるとすれば、高齢者の直面しているインフレ率に比べて、デフレ期であれば支給額の割引が低すぎるし、インフレ期であれば支給額の割増が過大となることを示唆している。これは高齢者にとっては好ましいバイアスではあるが、政府にとっては本来の目的からして年金を過大に払うことになり、年金財政上の負担を必要以上に課すことになる。さらにこの議論を敷衍していくと、家計別物価指数を自らのデフレタとして用いれば、政府が使っている消費者物価指数に基づくデフレタとの間に裁定の余地が生じていることを意味する。2000年代に入って高支出家計のインフレ率は低支出家計のインフレ率より低くなる傾向があり、高所得者の実質所得は低所得者の実質所得以上に引き上げられていた可能性がある。この逆進的所得再分配に関する議論はほとんどみられない。

これも後に明らかになるが、家計別物価指数に基づくインフレ率は正規分布しており、対称分布なので、日本銀行が平均値周辺のインフレ率を参照している限り、大多数の国民にとっては彼らが経験しているインフレ率とそれほど違わないが、それから外れている人々にとっては日本銀行の金融政策は明らかに非中立的になる⁵。財政政策は所得再分配にかかわる問題であり非中立的であるが、金融政策は全ての人に同一の金利、同一のインフレ率を同時にもたらすものであり、政策的には中立であると考えられる傾向にあったが、ミクロデータからみる限り、家計の直面している物価も金利も多様であり、金融政策も決して中立的なものではない。今後は、ここで

4 2000年基準の消費者物価指数のウェイトとしては、食料 27.3%、住居 20.0%、被服履物 5.7%で衣食住の生活必需品だけで50%を超えている。

5 鐘形の対称分布であれば、平均値と中位値、最頻値が一致するので、目標値をそこに絞ることに問題はない。これが非対称分布であれば、平均値、中位値、最頻値のいずれを目標値にするかは自明ではない。

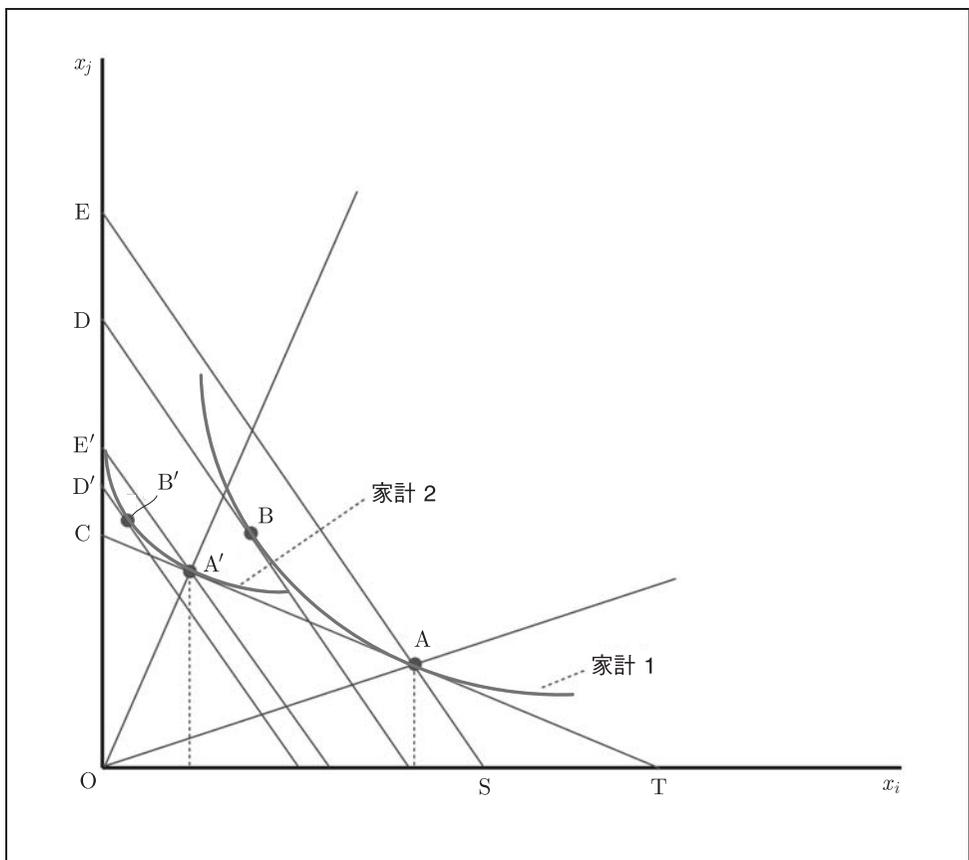
提示したような家計別物価指数を用いることによって、個人家計のインフレ率の分布に注意しながら政策運営を進めることが必要になるだろう。

2. 家計別物価指数の考え方

家計別物価指数は家計別の財別消費を基に、消費バスケットを構築し、それに全国同一の物価を掛け合わせて求めるものであって、構築そのものは極めて単純な作業である。ここでは、Deaton and Muellbauer [1980, Chapter 7] や Slesnick [2001, Chapter 2] に従って、家計別物価指数の理論的背景について簡単に解説しておきたい。

ここで x_i 財と x_j 財の2財選択する場合を考えてみよう。図1に示したとおり、それぞれの価格 p_i と p_j を所与とした予算制約式が CT で与えられ、家計1は点 A で効用を最大化しており、家計2は点 A' で効用を最大化している⁶。消費者物価指

図1 家計別物価指数の概念図



⁶ ここではそれぞれの家計が同じ予算制約式に直面していることを想定しているが、実際には予算制約式も違っていることに注意されたい。

数で用いられているラスパイレス物価指数は、基準年の消費バスケットを固定しているため、家計1のウエイトはOAを通る線上（これは消費所得曲線と呼ばれる）に固定されることになる。ここで x_i 財の価格 p_i が上昇したとすると、家計1のウエイトは点Aに固定されているので、予算制約式はCTからESに変化する。すなわち、ラスパイレス物価指数は次のように表せる。

$$P_1^L(p_i, p_j, A) = \frac{OE}{OC}. \quad (1)$$

真の物価指数は価格が変動しても効用一定 (u_1) となるように財需要を変化（代替）させる。その場合、新たな相対価格のもとで同じ効用を維持できる点はBで与えられる。このときの真の物価指数は次のように定義できる。

$$P_1^T(p_i, p_j, u_1) = \frac{OD}{OC}. \quad (2)$$

明らかに $OE > OD$ なので、

$$P_1^L > P_1^T, \quad (3)$$

となる。これはラスパイレス物価指数が効用一定の真の物価指数に対して上方バイアスがあることを意味している。

家計2が同様の価格変化に直面した場合は次のような変化が起こる。まず、ラスパイレス物価指数は次のようになる。

$$P_2^L(p_i, p_j, A') = \frac{OE'}{OC}. \quad (4)$$

効用一定 (u_2) の真の物価指数は次のようになる。

$$P_2^T(p_i, p_j, u_2) = \frac{OD'}{OC}. \quad (5)$$

ここでも同様にラスパイレス物価指数は真の物価指数に対して上方バイアスがある。

$$P_2^L > P_2^T. \quad (6)$$

しかし、家計1と家計2では x_i 財と x_j 財の2財の選好が異なっているので、バイアスの大きさも異なってくる。

$$P_1^L - P_1^T = \frac{OE - OD}{OC} > \frac{OE' - OD'}{OC} = P_2^L - P_2^T. \quad (7)$$

また、同じ物価の変化に対して、同一の指数算式を使っても、家計別に違った物価指数が計算されることを意味している。例えば、家計1と家計2のラスパイレス指数を比較すると、明らかに家計1の方が家計2よりも物価指数は高い。

$$P_1^L = \frac{OE}{OC} > \frac{OE'}{OC} = P_2^L. \quad (8)$$

これは、家計1は値上がりした財 x_i をかなり多量に消費しており、その消費パターンを維持しようとするれば生計費がかなり上昇せざるを得ないのに対して、家計2はもともと財 x_i をそれほど消費しておらず、消費パターンを維持しても物価上昇の生計費への効果は限定されていることを反映している。

このように、同じ予算制約で同じ価格変化のもとでも、消費バスケットが違うだけで、物価指数は違ってくる。個別家計はそれぞれ違った予算制約のもとで違った選好に基づいて消費しており、また違った価格で財を購入していると考えられるので、実際に個別家計が直面している物価はかなり多様なはずである。

これまでの消費者物価指数の考え方は、個々の家計はそれぞれ効用関数を持っているが、それが相似拡大的 (homothetic) であり加法性 (additivity) を満たしていることを前提にすると、社会的効用関数 (community preference fields) が定義でき、それに基づいた物価指数が計算できるということであった^{7,8}。しかし、現実には個々の効用関数の相似拡大性は保証されておらず、事前に1つの効用関数にまとめるよりは、個々の家計ごとに物価指数を計算し、それを後で統計的に集計した方が、個人家計別の情報が反映され、政策分析にも有用なのではないかと考えられる。この集計問題については後ほど再び触れる。

以下では、現在用いられている統計局の消費者物価指数の作り方を踏襲しながら、家計別物価指数の構築方法とその性質について述べる。

品目 i の t 時点における財を価格 p_{it} 、購入数量 x_{it} だけ購入すると考え、物価指数の基準時点を0期、比較時点を t 期とすると、一般にラスパイレス物価指数は次のように表せる。

$$P_{ot}^L = \frac{\sum_{i=1}^n p_{it} x_{i0}}{\sum_{i=1}^n p_{i0} x_{i0}} = \sum_{i=1}^n w_{i0} \times \frac{p_{it}}{p_{i0}},$$

$$w_{is} = p_{is} x_{is} / \sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}, \quad s = 0, 1, 2, \dots \quad (9)$$

7 この点に関しては Gorman [1995] の一連の研究を参照されたい。

8 太田 [1983] は個別家計の効用関数の関数型が異なっても、ヒックス型支出関数を集計することで、現行のラスパイレス型消費者物価指数に近似できることを示しており、社会的効用関数の存在が消費者物価指数導出のための十分条件ではあるが必要条件ではないことには注意を要する。

ここで w_{is} が消費者物価指数で用いられている財別のウエイトである。実際の消費者物価指数では、全国の消費財 i の全消費に対するシェアを求めて、それに財 i の物価の基準年比を掛け合わせることによって求めている。

これに対して家計 j のシェアに基づく家計 j ラスパイレス物価指数は次のように定義できる。

$$P_{ot}^{jL} = \frac{\sum_{i=1}^n p_{it} x_{i0}^j}{\sum_{i=1}^n p_{i0} x_{i0}^j} = \sum_{i=1}^n w_{i0}^j \times \frac{p_{it}}{p_{i0}},$$

$$w_{is}^j = p_{is} x_{is}^j / \sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j, \quad s = 0, 1, 2, \dots$$

(10)

ちなみに、全国版ラスパイレス物価指数と家計別ラスパイレス物価指数ではウエイトが全国の消費財 i の全消費に対するシェアと家計 j の消費財 i の家計 j の総消費に対するシェアが違うだけで、物価は同じものである⁹。

ウエイト w_{is} と w_{is}^j の違いは次のように議論できる。まず、全国消費者物価指数のウエイト w_{is} であるが、これは次のような構造をしている。

$$w_{is} = \frac{\sum_{j=1}^m p_{is} x_{is}^j}{\sum_{j=1}^m \sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j}.$$

(11)

これは、全国民を一家族と考えて、分母で全員の消費額を求め、それで分子の消費財 i の総消費額を割ったものである¹⁰。これは家計 j の i 財への支出を家計全体の支出で加重平均したウエイト (w_{is}^j) をさらに、家計 j について集計すれば一致する。すなわち、家計別ウエイトをその家計の総消費額でウエイト付けしたものは次のように表せる。

9 厳密に言えば、個々の家計の購入先は違い、その価格も異なるはずである。真の家計別物価指数を構築しようとするれば、同一家計の購入した財の数量と価格をパネルデータとして蓄積する必要があるが、これを実施することは現時点では非常に難しい。

10 この方法でウエイトを求めると、この指数から家計別物価指数に分解することはできなくなる。別のいい方をすれば、この形で集計するということは、家計別の分配問題は扱わないことを意味している。しかし、このウエイト自体は、支出の高い家計に高いウエイトを付けており、富豪主義的 (plutocratic) ウエイトと呼ばれている。この概念は Prais [1959] に始まり、Fisher [1956, 2003a, b] などを経て、Ley [2002, 2005] や ILO *et al.* [2004]、Kokoski [2003] でも論じられるようになってきた。

$$\frac{\sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j}{\sum_{j=1}^m \sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j} w_{is}^j = \frac{\sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j}{\sum_{j=1}^m \sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j} \left(\frac{p_{is} x_{is}^j}{\sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j} \right) = \frac{p_{is} x_{is}^j}{\sum_{j=1}^m \sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j}. \quad (12)$$

これを家計 j について集計すれば全国消費者物価指数のウエイトに一致する。家計別物価指数のウエイトの算術平均は次のように表せる¹¹。

$$\frac{1}{m} \sum_{j=1}^m w_{is}^j = \frac{1}{m} \sum_{j=1}^m \left(\frac{p_{is} x_{is}^j}{\sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j} \right). \quad (13)$$

これも全国消費者物価ウエイト w_{is} （富豪主義的ウエイト）とは異なっている。

上の3式を比べてわかるように、家計別物価指数と現行の消費者物価指数とでは情報量に違いがあり、そこに家計別物価指数を構築する意義がある。

以下ではさらに、富豪主義的ウエイトと民主主義的ウエイトの違いが消費者物価指数にどのような違いを与えるかをみておこう。

ここで家計 j の支出総額を次のように表す。

$$X^j = \sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j. \quad (14)$$

全家計の支出額から導かれる平均支出額は次のようになる。

$$\bar{X} = \frac{1}{m} \sum_{j=1}^m \sum_{i=1}^n p_{is} x_{is}^j. \quad (15)$$

家計の支出総額の分散は次のように表せる。

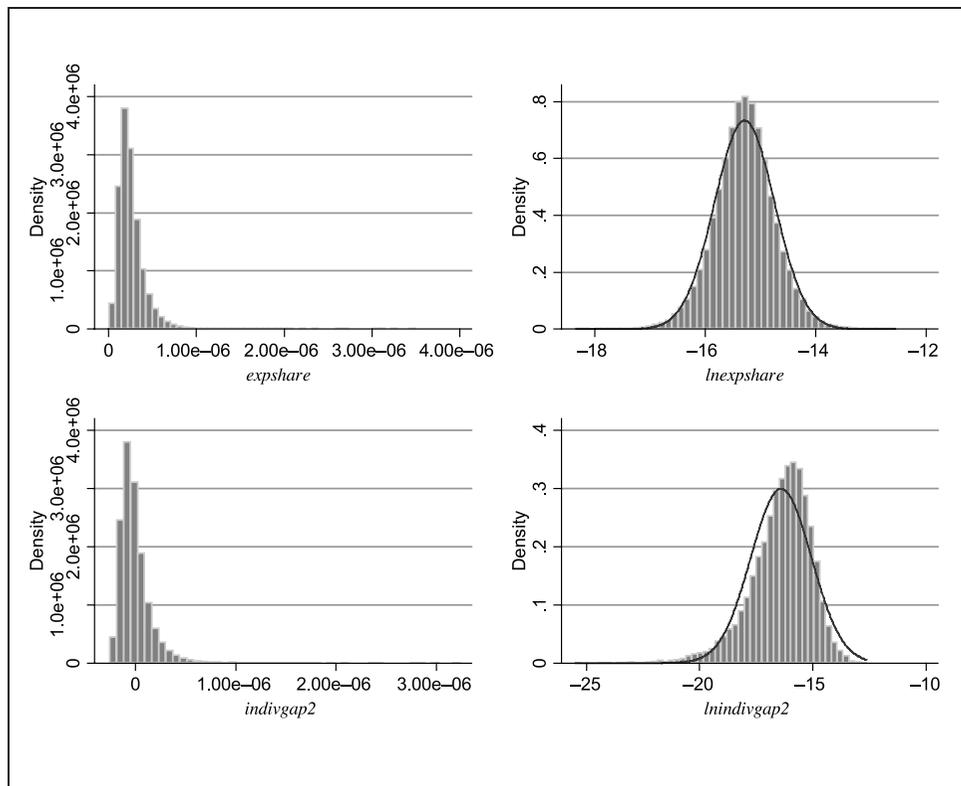
$$\begin{aligned} \text{var}(X^j) &= \frac{1}{m} \sum_j (X^j - \bar{X})^2 \\ &= \frac{1}{m} \sum_j (m w_{is} \bar{X} - \bar{X})^2 \\ &= \frac{1}{m} \sum_j (m w_{is} - 1)^2 \bar{X}^2 \\ &= m \bar{X}^2 \sum_j \left(w_{is} - \frac{1}{m} \right)^2. \end{aligned} \quad (16)$$

11 これは家計支出の多寡によらずに家計数で割ったものであり民主主義的（democratic）ウエイト（ $= 1/m$ ）と呼ばれている。

ここで w_{is} は富豪主義的ウエイト、 $1/m$ は民主主義的ウエイトを表す。ここから、支出分散はこの2つのウエイトの差の関数となっていることがわかる。すなわち、消費支出の分散を分配尺度とみれば、分配が拡散するほど、2つのウエイトによって測定される消費者物価指数の差も大きくなることを意味している¹²。逆にいえば、分散がゼロであれば、家計支出が全ての家計で均等であり、富豪主義的ウエイトと民主主義的ウエイトが一致していることを意味する。これが分配と2つの物価指数のウエイトの間にある明示的關係である。

このウエイトの関係を統計的に分析しておこう。図2は $expshare = w_{is}$ と $indivgap2 = w_{is} - 1/m$ のレベルとその対数のヒストグラムを描いたものである。いうまでもなく、支出の分布は所得分布と同様に左に歪んだ分布をしており、一般には対数をとると正規分布に近づく対数正規分布に従っていると考えられる。図2もそれを裏付けている。 $indivgap2$ の対数表示が支出による富豪主義的ウエイトの正規性と比べて少し右に歪んでいるのは、 $indivgap2$ では支出ウエイトが平均以下の人

図2 ウエイトのヒストグラム



12 例えば、青木 [1979] 88~90 頁を参照。分散を分配尺度としてみた場合、ピグー・ドールトンの移転原理を満たす反面、支出水準に依存するために、平均支出が θ 倍異なるグループの分配を比較する場合、分散は θ^2 倍異なることになる。また、分散による分配尺度と整合的な社会的厚生関数は高額支出（所得）者により高い比重を置いたものになることが知られている。Shorrocks [1984] も参照。

では負の値をとり、対数がとれないために、表示から削除されているからである¹³。ウエイトの差について述べておくと、富豪主義的ウエイトの最大値と最小値の差は324倍、下から1%と99%の位置にあるウエイトの差は約15倍になっている。民主主義的ウエイトであれば全て同じウエイトであり差がないことを考えると、かなり大きな差を容認していることになる。

本稿での主たる関心は家計別物価指数のもたらす膨大な情報を物価に関連した政策決定にいかにか用いることができるかを提示することにある。とりわけ、55,000を超えるサンプルを全国レベルのデータとして扱うだけではなく、都道府県別、消費支出分位別、年齢階層別に集計して、それぞれのグループ内およびグループ間での物価指数の違いについて分析することでさまざまな政策含意が導かれる¹⁴。この作業は次節で行う。その前に、サンプルの分布についてみておこう。表1~3がサンプル分布に関する情報である。

表1は地域別年齢別家計分布(%)を表したものである。年齢階層別の家計分布は、標本抽出が実際の人口分布構成に基づいて行われているので、1999年に45~54歳世代すなわち1945~54年生まれの団塊世代とその後の世代が最大人口コホートであり、全体としてはその世代が最大シェアを占めている。しかし、詳しくみると、最大人口分布は各地域で微妙に異なっており、それぞれの地域の高齢化の進捗度に対応していると考えられる。一般的には東北、北陸、山陰で高齢化が進んでおり、関東、中部、近畿、九州、沖縄は比較的高齢化は遅れている。

表2は地域別支出分位別家計分布(%)を表したものである。これをみると、北海道、青森、岩手、鳥取、山口、徳島、愛媛、高知、福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄には支出の低い人のシェアが相対的に高い地域であり、貧しい地域といえる。とりわけ、沖縄は支出第1分位に25%もの家計が集中しており、全国でも突出して貧しい。それに対して、神奈川、新潟、富山、石川、福井は支出の高い人のシェアが相対的に高い地域であり、豊かな地域といえる。とりわけ、北陸3県には支出第10分位に13~17%の家計が集中している。一般に大都市といわれる東京、埼玉、千葉、愛知、大阪では支出分布に大きな歪みはみられない。これは次のように考えれば自明である。つまり、全国ベースでの支出分位は、人口の多い地域の分布に主として従って決まっているので、これら大都市の分布が全国の平均分布を規定していると考えられるのである。大都市の支出分布は全国平均と大きくは異なるのである。

表3は支出分位・年齢別家計分布(%)を表したものである。年齢階層別に支出分位の中で最大多数を占める分位をたどっていくと、24歳以下では第1分位、25~

13 原理的には *indivgap2* は富豪主義的ウエイト (*expshare*) から民主主義的ウエイト ($1/m = \text{定数}$) を引いたものである。その分布は左に定数分だけずれたものになり、分布の形状は同じになるはずである。ここでは対数をとったために定義できないサンプルが出た結果、分布の形状が変わったのである。

14 『全国消費実態調査』に含まれる家計属性としては、世帯員数、18歳以下世帯員数、65歳以上世帯員数、就業状況、就業先業種、年間収入総額、住宅保有、住宅ローンを含む負債総額、金融資産総額、実資産総額などが利用できるが、ここではとりあえず、地域・年齢・支出分位について考えている。

表 1 地域別年齢別家計分布 (%)

都道府県	年齢階層											合計		
	~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74		75~79	80~
北海道	1.54	3.77	7.13	9.77	11.19	13.62	11.35	10.09	9.4	10.01	7.62	2.68	1.82	100
1 青森県	1.4	3.42	6.69	10.11	13.37	14.62	13.06	9.49	8.86	10.26	5.29	2.02	1.4	100
2 岩手県	0.96	2.6	5.8	9.92	12.37	15.27	14.05	8.55	10.38	8.55	7.63	2.14	1.83	100
3 宮城県	0.92	5.28	6.12	7.56	10.08	15.65	12.36	12.12	10.2	8.64	7.44	1.92	1.44	100
4 秋田県	0.58	4.53	4.82	7.75	13.01	13.74	15.94	11.55	9.5	7.46	7.16	2.92	1.02	100
5 山形県	1.06	2.71	5.58	7.69	10.56	15.69	13.73	13.73	9.65	8.3	5.43	3.77	2.11	100
6 福島県	1.11	4.99	5.88	9.65	10.75	14.75	13.86	11.09	7.65	9.31	6.87	2.77	1.33	100
7 栃木県	1.06	4.3	8.04	8.44	12.18	13.72	13.15	12.82	9.82	7.79	4.3	2.35	2.03	100
8 茨城県	0.91	3.51	7.71	7.37	12.59	12.7	13.38	12.36	11.79	8.39	5.33	2.04	1.93	100
9 群馬県	0.72	4.2	7.07	9.23	11.15	11.75	11.51	11.15	9.71	10.43	7.67	2.64	2.76	100
10 埼玉県	1.13	5.56	8.84	11.5	13.21	13.45	13.21	11.91	9.86	7.41	4.13	1.67	0.75	100
11 千葉県	1.21	5.04	7.14	9.97	11.74	12.71	12.43	12.95	9.08	9	5.21	2.7	0.81	100
12 東京都	1.64	5.1	9.25	10.02	9.29	9.86	11.16	10.74	8.53	7.65	3.47	2.13	1.00	100
13 東京都	1.43	3.69	9.4	10.72	10.19	11.55	12.2	12.66	9.99	8.03	5.99	2.37	1.58	100
14 神奈川県	0.58	4.36	5.62	7.95	9.79	14.53	16.18	12.21	10.88	9.01	2.71	1.26	1.00	100
15 新潟県	0.98	4.36	6.33	8.86	10.83	10.41	17.02	13.22	11.25	8.44	5.2	1.69	1.41	100
16 富山県	0.97	3.86	7.31	9.1	11.86	11.72	14.9	13.1	8.14	8.14	6.9	3.59	1.24	100
17 石川県	0.15	1.91	5.57	8.06	11.58	12.61	12.76	15.84	11.29	8.36	7.33	3.52	1.03	100
18 福井県	0.92	3.06	6.74	10.41	12.86	12.25	11.94	8.88	9.65	6.89	3.06	1.23	1.00	100
19 山梨県	1.31	3.28	5.9	10.81	8.08	12.99	13.76	11.14	10.48	11.24	6.77	2.95	1.31	100
20 長野県	0.8	4.02	6.67	7.93	13.56	13.33	14.37	11.72	10.57	8.62	4.48	2.64	1.26	100
21 岐阜県	0.48	3.67	7.54	9.47	10.79	12.03	14.38	11.83	12.38	8.3	5.46	2.42	1.24	100
22 静岡県	1.39	5	9.1	9.6	11.99	11.78	13.72	11.92	9.65	7.6	4.46	2.39	1.41	100
23 愛知県	0.54	1.83	8.17	10.65	11.4	11.18	12.9	13.01	10	8.17	6.77	3.33	2.04	100
24 三重県	0.43	2.84	9.22	11.21	12.62	12.62	13.48	10.5	9.22	10.5	4.68	1.42	1.28	100
25 滋賀県	1.58	4.75	8.02	8.59	9.27	11.19	11.07	12.99	9.72	9.94	7.12	3.5	2.26	100
26 京都府	1.11	5.2	9.63	10.47	9.85	11.21	12.08	12.29	10.47	8.73	5.11	2.54	1.3	100
27 大阪府	1.2	4.91	8.82	10.53	10.18	11.38	13.63	11.13	9.82	7.82	5.66	3.31	1.6	100
28 兵庫県	0.72	3.87	7.17	11.33	12.63	12.77	15.35	11.62	9.47	7.17	5.31	1.87	0.72	100
29 奈良県	0.73	3.49	6.83	9.16	9.59	13.23	14.24	12.65	10.76	7.85	7.41	3.34	0.73	100
30 和歌山県	0.92	5.05	6.73	8.87	9.33	13.15	13.61	9.63	11.77	10.86	5.96	3.36	0.76	100
31 鳥取県	1.07	3.2	6.85	8.22	8.98	12.33	13.85	12.33	11.72	10.96	5.78	3.2	1.52	100
32 島根県	1.12	4.96	6.94	8.18	10.16	12.64	13.38	10.29	9.67	8.3	8.55	4.46	1.36	100
33 岡山県	1.57	4.96	6.78	8.78	10.17	11.65	11.48	10.87	10.52	10.17	7.13	3.83	2.09	100
34 広島県	1.12	5.04	8.17	8.29	10.41	9.18	10.19	9.29	9.63	12.54	9.29	4.37	2.46	100
35 山口県	1.96	3.04	8.07	8.83	10.35	14.46	13.24	10.35	9.28	10.05	6.39	1.83	2.13	100
36 徳島県	0.58	4.39	5.99	9.8	9.5	13.3	14.62	11.99	9.8	9.5	6.29	2.49	1.75	100
37 愛媛県	1.61	4.09	6.57	10.95	12.85	13.43	12.12	9.05	7.01	8.32	7.59	3.36	3.07	100
38 高知県	1.48	4.75	6.56	10.16	10.16	10.33	14.1	10.33	9.18	8.36	8.03	3.93	2.62	100
39 福岡県	0.92	4.13	7.06	8.89	11.76	12.97	13.25	9.75	9.06	8.95	7	3.61	2.64	100
40 佐賀県	0.75	3.15	6.45	8.85	13.49	14.69	13.34	11.39	8.55	8.1	6.6	2.25	2.4	100
41 長崎県	1.61	2.78	4.39	8.93	13.76	14.2	11.86	9.37	13.03	7.76	7.03	2.93	2.34	100
42 熊本県	0.69	4.86	7.08	10.28	13.19	11.67	8.89	10.42	10.56	7.78	8.33	4.17	2.08	100
43 大分県	1.79	4.41	6.76	8.97	11.86	13.93	13.1	8.83	8.41	8.97	8.14	3.03	1.79	100
44 鹿児島県	1.61	4.68	8.23	11.61	10.48	12.9	11.77	8.23	8.87	8.06	7.9	3.71	1.94	100
45 宮崎県	1.84	4.35	7.25	8.7	12.52	14.76	9.75	9.62	8.96	7.64	6.06	4.87	3.69	100
46 沖縄県	2.21	5.52	8.56	10.77	10.91	15.47	11.33	9.39	9.81	6.08	5.52	3.04	1.38	100
47 全体	1.17	4.34	7.68	9.59	11.08	12.55	12.92	11.46	9.91	8.67	6.17	2.83	1.63	100

表 2 地域別支出分位別家計分布 (%)

No.	都道府県	支出分位										合計
		第 1 分位	第 2 分位	第 3 分位	第 4 分位	第 5 分位	第 6 分位	第 7 分位	第 8 分位	第 9 分位	第 10 分位	
1	北海道	13.42	10.86	12.57	10.38	11.39	9.69	9.00	9.20	7.34	6.16	100
2	青森県	14.77	14.00	10.73	9.95	8.40	8.71	11.04	7.93	7.47	7.00	100
3	岩手県	12.67	10.69	9.92	9.62	10.38	9.16	10.99	9.47	9.01	8.09	100
4	宮城県	9.00	8.64	11.16	11.16	8.88	12.48	10.20	10.68	7.80	9.96	100
5	秋田県	10.96	10.96	9.65	10.09	11.99	8.63	9.50	10.53	8.63	9.06	100
6	山形県	7.99	9.20	8.60	8.30	11.16	11.31	10.41	9.95	11.61	11.46	100
7	福島県	8.98	12.97	8.98	8.43	9.65	8.31	11.64	10.53	10.42	10.09	100
8	茨城県	7.71	8.20	7.95	8.60	11.69	10.06	9.17	11.12	10.39	15.10	100
9	栃木県	8.50	11.34	8.96	9.07	9.64	11.22	10.20	10.96	10.66	10.43	100
10	群馬県	11.75	9.95	10.31	10.55	9.47	10.67	9.11	11.63	8.39	8.15	100
11	埼玉県	6.72	8.98	8.23	9.97	10.34	11.16	10.96	11.23	11.94	10.78	100
12	千葉県	7.26	8.07	9.32	10.17	8.84	9.36	11.54	11.90	11.95	11.58	100
13	東京都	7.43	8.99	9.14	9.86	9.37	10.93	11.04	10.74	11.46	11.04	100
14	神奈川県	6.38	7.71	7.86	9.47	9.61	10.22	10.80	11.19	13.99	12.77	100
15	新潟県	10.47	8.82	10.85	9.88	10.56	9.88	8.14	10.56	7.85	12.98	100
16	富山県	7.31	6.47	7.59	8.86	7.45	8.16	10.55	9.99	16.74	16.88	100
17	石川県	7.59	6.90	8.69	10.21	9.93	9.79	10.07	11.45	10.62	14.76	100
18	福井県	6.16	7.77	10.85	9.53	9.24	11.44	10.72	9.82	12.02	13.34	100
19	山梨県	7.96	8.12	12.56	8.58	11.33	9.65	10.41	11.03	11.03	9.65	100
20	長野県	10.37	8.08	12.01	8.84	11.35	8.62	9.17	9.39	11.24	10.92	100
21	岐阜県	7.47	8.16	9.89	7.70	11.38	9.54	8.05	13.33	12.53	11.95	100
22	静岡県	8.64	8.16	10.10	11.41	9.54	10.93	11.27	10.83	10.60	10.51	100
23	愛知県	8.08	10.26	8.89	9.39	10.44	9.65	10.83	10.90	10.60	10.96	100
24	三重県	9.57	9.25	10.97	8.82	10.11	11.61	9.25	9.89	11.40	9.14	100
25	滋賀県	7.66	7.94	9.36	9.22	11.35	10.78	9.65	10.78	9.79	13.48	100
26	京都府	9.27	12.54	9.60	9.94	8.70	8.81	12.20	9.04	10.17	9.72	100
27	大阪府	9.14	9.76	10.00	10.34	10.16	10.65	10.47	10.03	10.28	9.17	100
28	兵庫県	8.82	8.72	9.82	10.83	10.33	9.92	10.03	10.58	10.73	10.18	100
29	奈良県	7.75	8.75	10.33	9.33	12.20	9.90	10.19	9.90	11.91	9.76	100
30	和歌山県	10.76	12.79	12.79	10.32	9.55	9.88	9.45	9.16	7.99	7.56	100
31	鳥取県	12.84	12.84	9.79	11.62	10.30	9.63	7.95	8.56	6.73	9.48	100
32	島根県	9.89	12.02	8.63	11.72	11.26	10.65	10.50	7.31	7.91	9.89	100
33	岡山県	11.28	10.66	9.17	9.05	8.43	9.29	11.03	10.41	9.54	11.15	100
34	広島県	9.74	10.26	12.43	11.48	11.39	9.22	7.83	9.83	8.61	9.22	100
35	山口県	12.77	12.54	12.43	10.08	8.51	8.96	8.29	9.85	8.06	8.51	100
36	徳島県	15.53	11.42	10.35	10.35	9.13	9.74	6.85	9.59	6.70	10.35	100
37	香川県	9.21	9.80	8.63	12.28	9.50	9.21	9.94	10.67	10.67	10.09	100
38	愛媛県	13.87	13.28	13.14	9.93	10.80	8.76	6.86	8.76	7.88	6.72	100
39	高知県	17.54	12.30	11.15	8.69	10.82	8.69	7.54	9.02	7.70	6.56	100
40	福岡県	13.37	11.19	11.30	11.02	10.38	10.61	8.78	7.80	7.80	7.75	100
41	佐賀県	10.34	10.79	8.70	8.70	10.19	10.34	10.94	8.55	9.60	11.84	100
42	長崎県	14.35	13.47	11.27	10.40	8.20	9.81	10.54	9.49	7.17	6.30	100
43	熊本県	16.94	12.08	12.78	11.81	7.64	10.00	10.56	7.36	5.97	4.86	100
44	大分県	15.59	9.38	9.79	10.34	8.23	10.81	9.79	7.31	10.48	6.62	100
45	宮崎県	16.29	15.48	12.42	10.32	8.23	10.81	9.52	4.84	7.42	4.68	100
46	鹿児島県	16.47	12.91	9.22	12.65	9.88	9.88	9.35	5.89	4.22	5.93	100
47	沖縄県	25.28	16.30	13.67	10.50	7.04	6.35	5.80	5.80	4.97	4.28	100
	全体	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	100

表 3 支出分位・年齢別家計分布 (%)

支出分位	年齢階層										合計			
	～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69		70～74	75～79	80～
第1分位	4.08	5.9	6.81	4.94	4.28	5.13	7.05	8.62	11.57	14.05	13.04	8.2	6.32	100
第2分位	2.84	8.13	9.63	9.21	6.96	6.65	7.98	8.82	11.53	10.93	9.28	5.07	2.97	100
第3分位	1.76	7.32	11.15	11.17	8.99	7.4	8.39	9.43	10.49	11.15	7.58	3.59	1.57	100
第4分位	1.1	6.59	11.39	11.9	11.94	9.37	8.84	9.58	9.23	9.06	6.77	2.82	1.41	100
第5分位	0.6	4.98	11.41	13.2	13.79	11.04	9.65	9.83	8.97	8.37	5.29	2	0.88	100
第6分位	0.48	3.99	8.77	13.55	14.14	13.22	10.51	10.6	9.5	7.09	5.33	1.96	0.86	100
第7分位	0.38	2.6	6.72	12.07	15.73	14.85	12.96	12.2	8.62	7.03	4.82	1.32	0.7	100
第8分位	0.16	1.79	5.49	9.59	15.09	17.34	15.62	12.27	9.81	7.25	3.79	1.24	0.55	100
第9分位	0.16	1.17	3.41	6.45	12.64	20.22	20.03	15.25	9.58	6.1	3.39	1.17	0.44	100
第10分位	0.11	0.9	1.98	3.86	7.25	20.29	28.14	18.03	9.76	5.66	2.45	0.95	0.62	100
全体	1.17	4.34	7.68	9.59	11.08	12.55	12.92	11.46	9.91	8.67	6.17	2.83	1.63	100

29歳では第2分位、30～34歳では第5分位、35～39歳では第6分位、40～44歳では第7分位、45～59歳では第10分位にまで上り、60歳以上では第1分位に急落する。これは所得フローのライフサイクル・パターンをほぼ反映していると考えられる。

これまで物価 p_{it} は個別財の価格であるかのように扱ってきたが、実際には『小売物価統計調査』によって集められた価格を基準年価格で相対化した指数なのである¹⁵。この調査は毎月750人の調査員が3万店舗・事業所から約20万の価格を収集し、23,000世帯から家賃を収集している。さらに、都道府県職員が26,000価格、統計局職員が5,000価格を収集している。このようにして集められた個別価格を月、品目、市町村、店舗別に単純平均して当該品目の価格 (I_{it}) とする。さらに基準年、現在の消費者物価指数では2000年（平成12年1月から12月）の月別個別価格を単純平均して当該品目の基準時価格 (I_{i2000}) を決める。2000年基準の価格で各月の価格を割って、2000年に全ての価格 p_{it} が100になるように指数化したものを用いている。

さらに、われわれは物価を考えるとときに、前年同月比でどのように変化したかを見るのが一般である。これを表示すると次のように表せる。

$$\frac{p_{it}}{p_{it-12}} = \frac{\frac{I_{it}}{I_{i2000}}}{\frac{I_{it-12}}{I_{i2000}}} = \frac{I_{it}}{I_{it-12}}. \quad (17)$$

これは指数化した物価をさらに、前年同月比として表したものであり、基準年の影響が消えている。すなわち、この指数は実質的に連鎖指数になっている。本来ならば、価格の基準年とウエイトの基準年は一致している必要があるが、本稿で用いた『平成11（1999）年度全国消費実態調査』（以下、「全消」と呼ぶ）は1999年9～11月に調査されており、消費ウエイトも1999年9～11月平均となっており、ウエイトの基準年と価格の基準年がずれていることになるが、価格を前年同月比として表すことによって、その問題を回避している¹⁶。

3. データと指数の構築

本稿で用いるデータは大きく分けて3種類になる。第1に個人家計別の消費行動を捉えるために全消を用いる¹⁷。これは消費だけではなく、貯蓄や資産保有、耐久消

15 才田・高川・西崎・肥後〔2006〕では『小売物価統計調査』を用いて品目別の価格変動の粘着性を分析し、財とサービス間での粘着性の違いや、価格改定のパターンが多様であることなどを論じている。

16 厳密に考えると、消費が行われた時点で用いられていた価格ベクトルで支出を計測し、それに基づいて指数を作らなければ、バイアスが残る。ただし、1999年9～11月期の消費ウエイトから2000年基準の消費ウエイトにかけて、相対価格に大きなシフトが生じているとは考えられないので、実務的には問題はないと判断している。

17 現在『平成16（2004）年度全国消費実態調査』を用いて、2004年基準の家計別物価指数を計算する準備

費財購入などの情報も含まれており、標本も 55,000 世帯を超える全国規模の調査である。また、この調査は消費者物価指数の作成に使われている『家計調査』の大調査の意味もあり、消費などの調査項目は全く同じ分類になっているので、消費者物価指数で用いられている物価をそのまま当てはめることができる。第2に物価は統計局が消費者物価指数の原データとして公表している全国品目別価格指数を用いた。第3に追加的な情報としてマクロ金融変数である無担保コールレート（callratenc）、東証株価指数（topix）、対米ドル為替レート（exchange rate）、M2CD 残高の変化率（m2cdgr）などを用いた。これらは日本銀行のデータベースから用いた。

家計別物価指数の構築の手順を簡単に解説しておきたい¹⁸。

- ① 全消の単身家計と2人以上家計を合わせた家計（55,362家計）全体のIDを調べ、重複しているものを除いた（2,142家計削除）。
- ② 全消データを1985年1月から2005年9月までの249ヵ月の時系列方向に拡張し、家計別に消費者物価指数を構築できる枠組みを作った。
- ③ 価格データならびにマクロ金融変数を同一期間の時系列データとして整理し、全消に入っている家計数だけ拡張した。
- ④ 全消データから、品目別物価に対応する消費財を抜き出し、消費ウエイトを計算する（消費財の収支がとれていない539家計を削除）。
- ⑤ 全消データから不要な変数は全て削除し、物価・マクロ金融データと合体した。
- ⑥ 価格データと消費ウエイトから家計別物価指数を計算した（*cpi78*）。
- ⑦ さらに家計別物価指数の前年同月比をとり、最終的に使う変数（*pi78*）を得た。これは通常のインフレ率（%）に100を加えた数字になっている。本稿ではこの数字をインフレ率として用いる¹⁹。

総務省の2000年基準の小分類による品目数は596、中分類による品目数は85である。そのうち調査期間中（1985～2005年）に新しく入ってきた品目などがあり、指数の連続性がとれない品目を除いた中分類78品目に基づいて家計別物価指数を構築している。また、最終的に残った標本は52,681家計である²⁰。

中である。2004年基準のウエイトを用いることで、1999年基準のウエイトとの全国規模での比較を行うことができる。

18 データ作成のプログラムは STATA で書いた。作業自体は簡単なものであるが、データサイズがもともと 55,362 家計 249 ヶ月分のパネルデータになり、1,378 万観測点に対して 78 の消費ウエイトと価格、さらに家計属性情報およびマクロ金融変数が加わることで、膨大なデータサイズになった。これをいかに効率的にデータ処理するかが問題となった。

19 パーセント表示の物価指数の前年同月比 $(p_t/p_{t-12}) * 100$ はパーセント表示のインフレ率 $\pi_t = [(p_t - p_{t-12})/p_{t-12}] * 100 = (p_t/p_{t-12}) * 100 - 100$ より $\pi_t + 100 = (p_t/p_{t-12}) * 100$ と表せる。ここで通常のインフレ率を用いないで、前年同月比を用いるのは、この数字が正の値だけをとり対数変換などが容易となるためである。

20 家計別物価の推定に当たっては、所得や資産の多寡は問題にせず（外れ値として処理せず）、できるだけ多くの家計を標本に残すことにした。

4. データ分析

本節では、これまでの議論を基に構築された家計別物価指数に基づくインフレ率の統計的性質を2つの側面から分析してみたい。第1に家計別インフレ率を個々のデータとして扱い、それぞれの家計の直面しているインフレ率を家計の属性やマクロ金融データとの関係でみるということであり、第2に家計別インフレ率を先にみた民主主義的ウエイトと富豪主義的ウエイトで集計した時系列の統計的特性をみることに、総務省で提供されている平成12(2000)年基準の全国消費者物価指数および東京消費者物価指数に基づくインフレ率との比較を行う。

(1) 家計別物価指数に基づく分析

家計別物価指数を構築する最大の理由は、家計別の物価指数およびそこから計算される家計別インフレ率の全国における分布をみることによって、集計された消費者物価指数の時系列変動を観察しているだけでは把握できない、各種の分布問題、例えば、年齢構成、所得分配、地域格差などの問題の家計別物価指数への影響をみることにある。すなわち、インフレという貨幣現象も家計別のミクロレベルにまで降りていくとかなり多様な現れ方をし、その現れ方にどのような傾向がみとれるかを分析することは、金融政策の新しい課題となることを示したい。

イ. 分配が物価に与える影響

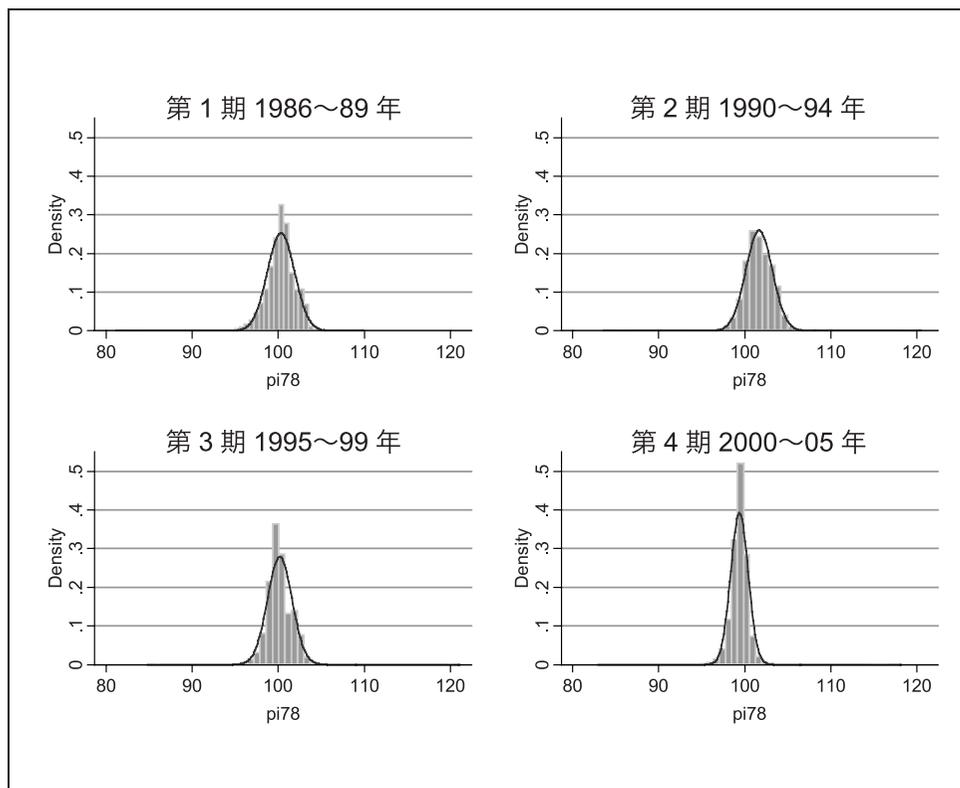
昨今、格差問題が話題になることが多いが、経済格差を消費量に基づく生活水準の差であると考え、消費バスケットの中身とその量が問題の中心にあることは明らかである。既にみてきたように本稿で用いている家計別ラスパイレス物価指数は家計別消費支出ウエイトによって計算されており、まさに消費バスケット情報を用いていることになる。ここでは消費バスケットを所与として物価指数を計算し、家計別インフレ率を導出している、分配あるいは消費から物価への因果関係をみていることになる。

図3は家計別インフレ率のヒストグラムを4期間に分けて描いたものである。図より明らかなように、家計別インフレ率は各期間中ほぼ正規分布に従って分布している。また、第4期にはインフレ率のばらつきが収束し、ほとんど家計がゼロインフレ率の近傍に集中していたことがわかる。

逆に、消費需要関数に影響を与える変数として、年齢や家族構成などの人口学的要因、所得要因、雇用実態、マクロ金融要因などに加えて期待インフレ率や過去のインフレ率の加重平均である適恰的インフレ率などが用いられることが多い。ここでは物価から分配や消費への因果関係を考えていることになる。

これらを考慮して家計別インフレ率を年齢別・地域別・支出分位別・期間別にク

図3 家計別インフレ率のヒストグラム

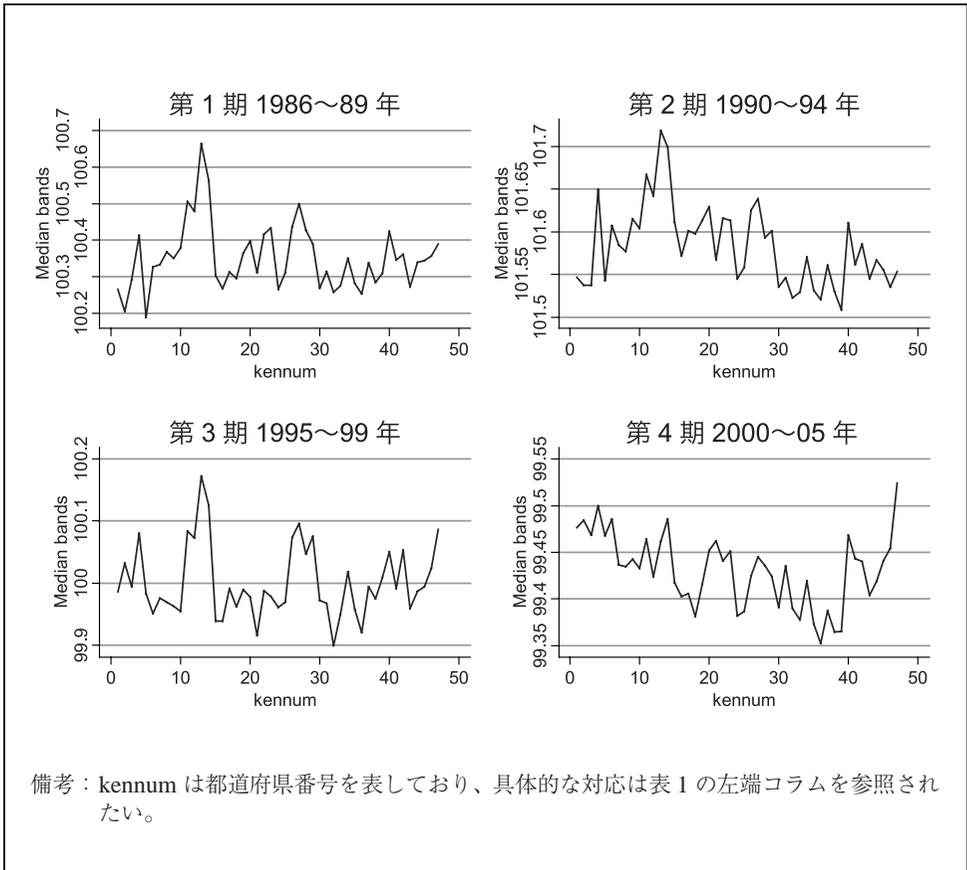


ロス表で表したのが表4～18である。

表4は地域・年齢別インフレ率の平均と標準偏差の第1期(1986～89年)、表7は同じく第2期(1990～94年)、表10は第3期(1995～99年)、表13は第4期(2000～05年)を表している。また図4は地域別・期間別インフレ率の中位値を表したものである。図5は年齢別・期間別インフレ率の中位値を表している。地域別インフレ率の特徴は1986～94年までは東京、愛知、大阪などの大都会が物価が高く、それ以外の地域では多少の差はあれ、インフレ率は低い。しかし、1995年以後、宮城や沖縄などの地方でもインフレ率は高くなり、ついに2000～05年では青森、宮城、山形、福島などの東北地域および福岡、鹿児島、沖縄などの九州・沖縄地域が東京・愛知・大阪などの大都会のインフレ率を超えるようになってきている²¹。年齢別インフレ率の特徴は図5より明らかなように、80歳を超えるサンプルで中位値が大きくぶれているということである。これはこの年齢層のサンプル数が極端に少なくなるために生じているバイアスであると考えられる。そこで図6ではこれらの小サンプルバ

21 第4期は前年同月比で表されたインフレ率が100を割り込んでいるので、実際にはデフレ状況にあり、東京・愛知・大阪が東北や九州地域よりも低かったということは大都会がより高いデフレに直面していたことを意味している。

図4 地域別中位値インフレ率

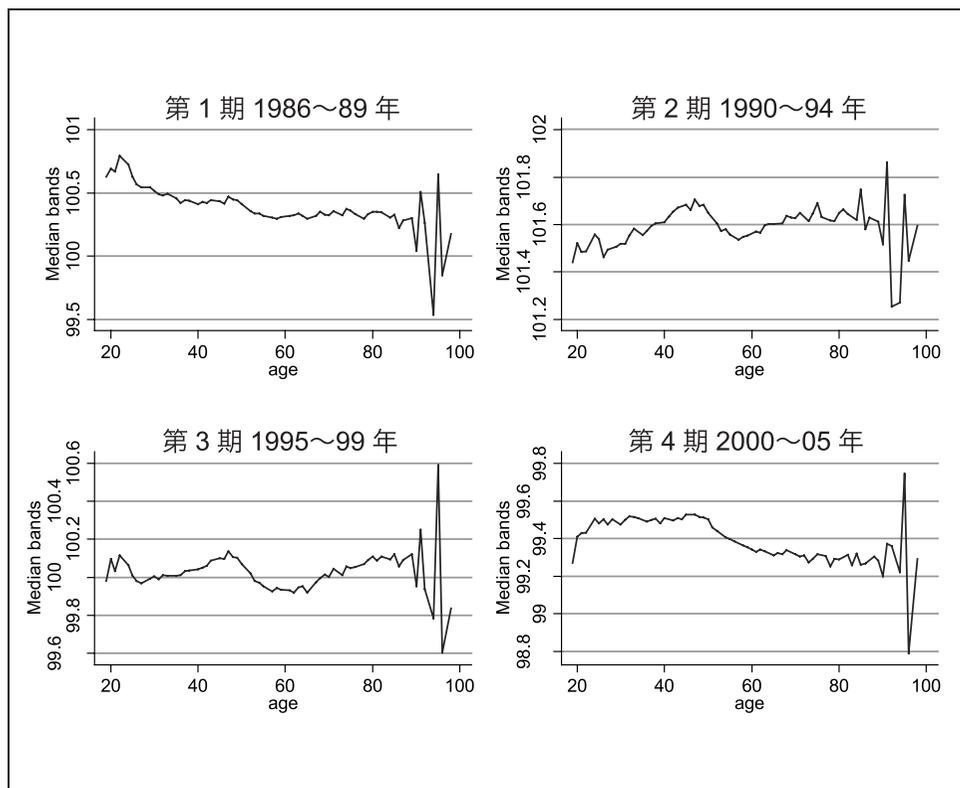


イアスを取り除く目的で多項式でスムージングした推定値を示してある。一般には45～49歳あたりでインフレ率がピークに達し、その後低下するという関係がみられる。しかし、1995～99年では高齢者の小サンプルバイアスが残り、インフレ率が高齢者で高くなっている。

表5は地域・支出分位別インフレ率の平均と標準偏差の第1期、表8は第2期、表11は第3期、表14は第4期を表している。この表のパターンを図示したのが図7である。ここでは明らかに傾向の変化がみられる。すなわち、1986～94年までは、支出額が高い家計の方がインフレ率が高かったが、1995～2005年では逆に高支出家計の方がインフレ率は低い傾向になっている。ここで用いた家計別物価指数の消費バスケットは固定されているので、インフレ率に変化をもたらしているのはもっぱら個別物価の変動であるが、これが、支出分位で表されている所得分配に全く逆の効果をもたらすような構造変化が1995年から2005年の10年間のうちに発生したと考えられる。この点については次節の回帰分析でさらに詳しく調べる。

ところで、先ほどサンプルの分布に関して北陸3県に高支出家計が多いことを指摘

図5 年齢別中位値インフレ率

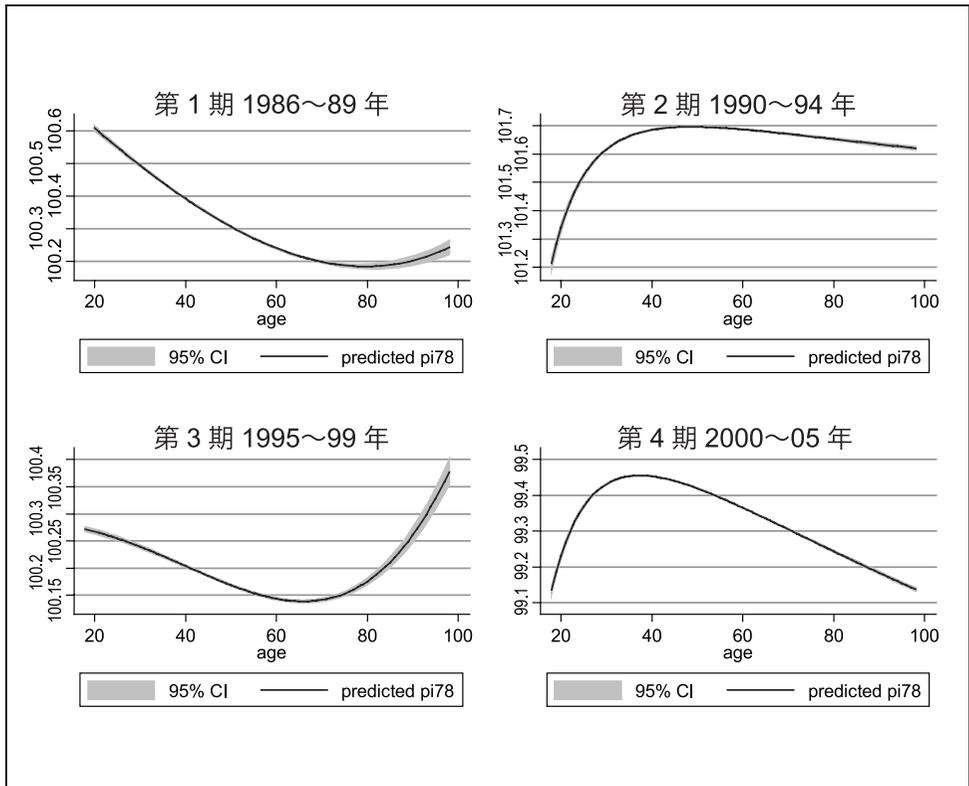


したが、これらの県の平均インフレ率は必ずしも高くない点には注意を要する。これらの県民の支出パターンは1986年から2005年まで一貫して低インフレ率を維持するようなパターンであり、1995年以後に起こった構造変化の影響もあまり受けていないようにみられる²²。したがって、ミクロレベルのデータでみる限り、構造変化が全国規模で起こったという議論はできないように思われる。すなわち、この北陸3県のように家計行動が異質であると考えられる地域が存在しており、それを一括して議論すべきではないということである。むしろ、ミクロレベルのデータを観察するということは経済主体の異質性を見つける過程であると考えべきであろう。

表6、9、12、15は4期間の支出分位・年齢別インフレ率の平均と標準偏差を掲載している。これまでみてきたように、第1期と第2期では支出分位で、最もインフレ率が高いのは45歳以上では第8~10分位であり、44歳以下では若くなるに従って支出分位が低下してくる。年齢別にみても、第1期では24歳以下が最も平均インフレ率が高く、年齢が上がるにつれて低下していく。第2期では最も平均インフレ率が高いのは45~49歳であり、それ以前と以後で低下している。第3期、第4期になるとこの傾向が一転して、第3期では25~44歳、55~69歳の大半の年齢階層で

22 県別の平均インフレ率をみる限り、第2期の富山を除いて一貫して全国平均以下である。

図6 年齢別推定インフレ率



第1～2分位の家計の平均インフレ率が最も高く、24歳以下、45～54歳、75歳以上の階層でのみ第9～10分位の家計の平均インフレ率が最も高くなっている。第4期ではその傾向はさらに顕著である。24歳以下の階層でのみ第10分位の平均インフレ率が最も高いが、25歳以上では第1～2分位の家計の平均インフレ率が最も高くなっている²³。すなわち、1995年以後、とりわけ2000年以後は支出分位の低い家計の方が高いインフレ率を経験していたことを意味している。

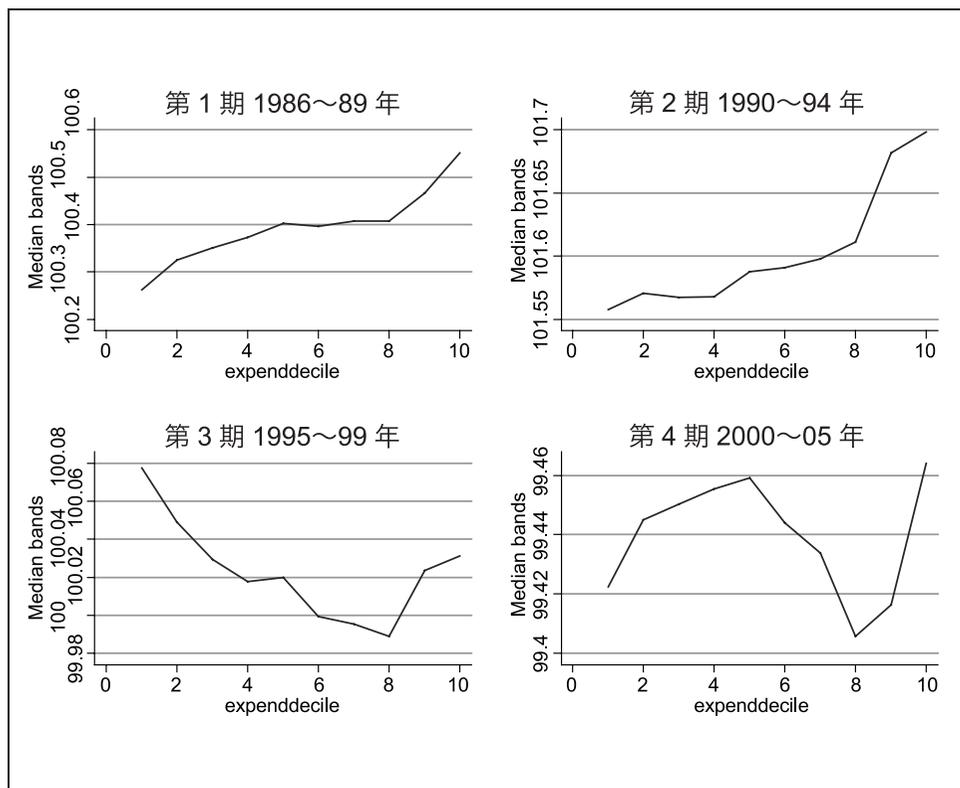
ロ. プーリング回帰分析

表4～15の観察が統計的に意味のない誤差なのか、それとも統計的に有意な差をもたらす違いが家計属性やマクロ金融変数にあるのかを計量経済学的に確認する目的で、全サンプルを期間ごとにプールして最小二乗法で回帰した結果が表16である。

ここで構築したデータは基本的には一時点のクロスセクション・データから作られているが、これに毎月の価格変動を掛け合わせて物価指数を計算しているので、結果として、家計別にそれぞれ違った動きをする物価指数のパネルデータができる。こ

23 45～54歳の階層でのみ第5分位の平均インフレ率が最も高くなっている。しかし、低分位との差は極めて小さい。

図7 支出分位別中位値インフレ率



れに個人家計の家計属性、すなわち居住地の都道府県ダミー（北海道を基準とする）、家計主年齢（age）、家計主年齢の2乗（agesq）、家計主年齢の3乗（agetriple）、世帯人員（member）、世帯人員の2乗（member2）、18歳以下世帯員（numb18below）、65歳以上世帯員（numb65plus）、家計支出総額（totalexpend）、家計支出総額の2乗（totalexpendsq）やマクロ金融変数〔無担保コールレート（callratenc）、東証株価指数（topix）、対米ドル為替レート（exchange rate）、M2CD残高の変化率（m2cdgr）〕などのデータを合体させてデータを構築した。構築方法により、家計は物価が変化しても消費ウエイトを変えることはできないので、家計が内生的に消費構造を変更することはできない。同時に、マクロ金融変数の変動に応じて家計別物価指数が変化するのも家計の主体的な反応に基づくものではなく、マクロ金融変数から個別物価への影響を通して家計別物価指数が変化する構造になっている。本来は家計別物価指数からマクロ金融変数へのフィードバックも考えられるが、ここでは家計は物価を所与としており、家計からマクロ金融変数への影響は考えていない。したがって、この回帰分析は家計の主体的な行動を分析するのではなく、純粋にデータの統計的性質を調べることを目的としたものであり、先にみたような家計属性などの効果の係数を比較してみたいので、パネルデータ固定効果推定は行わず、全サンプルを

表4 地域・年齢別インフレーション率の平均と標準偏差 (第1期1986~89年)

都道府県	年齢階層													
	~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69				
1 北海道	平均 100.652	標準偏差 1.581	平均 100.343	標準偏差 1.563	平均 100.308	標準偏差 1.601	平均 100.216	標準偏差 1.619	平均 100.228	標準偏差 1.548	平均 100.030	標準偏差 1.782	平均 100.078	標準偏差 1.814
2 岩手県	平均 100.624	標準偏差 1.411	平均 100.138	標準偏差 1.590	平均 100.261	標準偏差 1.634	平均 100.261	標準偏差 1.631	平均 100.158	標準偏差 1.636	平均 100.120	標準偏差 1.785	平均 99.982	標準偏差 1.788
3 宮城県	平均 100.524	標準偏差 1.464	平均 100.745	標準偏差 1.385	平均 100.370	標準偏差 1.640	平均 100.403	標準偏差 1.456	平均 100.345	標準偏差 1.563	平均 100.257	標準偏差 1.740	平均 100.031	標準偏差 1.798
4 愛知県	平均 100.703	標準偏差 1.346	平均 100.657	標準偏差 1.507	平均 100.453	標準偏差 1.541	平均 100.403	標準偏差 1.585	平均 100.427	標準偏差 1.487	平均 100.165	標準偏差 1.705	平均 100.182	標準偏差 1.739
5 秋田県	平均 100.640	標準偏差 1.541	平均 100.344	標準偏差 1.524	平均 100.292	標準偏差 1.591	平均 100.129	標準偏差 1.695	平均 100.183	標準偏差 1.595	平均 100.067	標準偏差 1.864	平均 99.794	標準偏差 1.823
6 山形県	平均 100.487	標準偏差 1.467	平均 100.771	標準偏差 1.417	平均 100.576	標準偏差 1.558	平均 100.233	標準偏差 1.634	平均 100.201	標準偏差 1.609	平均 100.163	標準偏差 1.741	平均 99.979	標準偏差 1.676
7 福島県	平均 100.739	標準偏差 1.348	平均 100.447	標準偏差 1.534	平均 100.429	標準偏差 1.437	平均 100.334	標準偏差 1.495	平均 100.290	標準偏差 1.600	平均 100.139	標準偏差 1.611	平均 100.077	標準偏差 1.772
8 茨城県	平均 100.536	標準偏差 1.285	平均 100.425	標準偏差 1.604	平均 100.338	標準偏差 1.558	平均 100.484	標準偏差 1.475	平均 100.387	標準偏差 1.571	平均 100.315	標準偏差 1.628	平均 100.162	標準偏差 1.689
9 栃木県	平均 100.380	標準偏差 1.884	平均 100.357	標準偏差 1.624	平均 100.169	標準偏差 1.611	平均 100.326	標準偏差 1.611	平均 100.425	標準偏差 1.529	平均 100.253	標準偏差 1.609	平均 100.036	標準偏差 1.668
10 群馬県	平均 100.569	標準偏差 1.581	平均 100.755	標準偏差 1.335	平均 100.390	標準偏差 1.734	平均 100.514	標準偏差 1.453	平均 100.486	標準偏差 1.426	平均 100.326	標準偏差 1.563	平均 100.227	標準偏差 1.654
11 埼玉県	平均 100.919	標準偏差 1.303	平均 100.625	標準偏差 1.459	平均 100.539	標準偏差 1.458	平均 100.503	標準偏差 1.433	平均 100.535	標準偏差 1.429	平均 100.466	標準偏差 1.460	平均 100.256	標準偏差 1.586
12 千葉県	平均 100.741	標準偏差 1.325	平均 100.586	標準偏差 1.569	平均 100.538	標準偏差 1.422	平均 10.416	標準偏差 1.496	平均 100.439	標準偏差 1.445	平均 100.487	標準偏差 1.472	平均 100.338	標準偏差 1.542
13 東京都	平均 101.148	標準偏差 1.296	平均 100.736	標準偏差 1.482	平均 100.670	標準偏差 1.431	平均 100.659	標準偏差 1.414	平均 100.728	標準偏差 1.347	平均 100.689	標準偏差 1.451	平均 100.481	標準偏差 1.528
14 神奈川県	平均 100.243	標準偏差 1.881	平均 100.682	標準偏差 1.539	平均 100.575	標準偏差 1.492	平均 100.535	標準偏差 1.461	平均 100.548	標準偏差 1.450	平均 100.611	標準偏差 1.488	平均 100.368	標準偏差 1.548
15 新潟県	平均 100.418	標準偏差 1.796	平均 100.223	標準偏差 1.590	平均 100.394	標準偏差 1.539	平均 100.184	標準偏差 1.667	平均 100.301	標準偏差 1.618	平均 100.076	標準偏差 1.759	平均 100.081	標準偏差 1.749
16 富山県	平均 100.579	標準偏差 1.385	平均 100.284	標準偏差 1.543	平均 100.296	標準偏差 1.630	平均 100.381	標準偏差 1.480	平均 100.323	標準偏差 1.518	平均 100.044	標準偏差 1.651	平均 100.023	標準偏差 1.672
17 石川県	平均 101.066	標準偏差 1.288	平均 100.444	標準偏差 1.510	平均 100.417	標準偏差 1.448	平均 100.284	標準偏差 1.489	平均 100.361	標準偏差 1.433	平均 100.312	標準偏差 1.520	平均 100.048	標準偏差 1.523
18 福井県	平均 101.236	標準偏差 1.094	平均 100.471	標準偏差 1.530	平均 100.297	標準偏差 1.507	平均 100.263	標準偏差 1.506	平均 100.461	標準偏差 1.467	平均 100.444	標準偏差 1.614	平均 100.056	標準偏差 1.657
19 山梨県	平均 100.454	標準偏差 1.601	平均 100.595	標準偏差 1.443	平均 100.624	標準偏差 1.399	平均 100.260	標準偏差 1.605	平均 100.337	標準偏差 1.504	平均 100.328	標準偏差 1.571	平均 100.311	標準偏差 1.605
20 長野県	平均 100.446	標準偏差 1.590	平均 100.519	標準偏差 1.542	平均 100.449	標準偏差 1.534	平均 100.445	標準偏差 1.471	平均 100.363	標準偏差 1.544	平均 100.387	標準偏差 1.540	平均 100.237	標準偏差 1.689
21 岐阜県	平均 100.920	標準偏差 1.327	平均 100.407	標準偏差 1.590	平均 100.286	標準偏差 1.688	平均 100.365	標準偏差 1.478	平均 100.325	標準偏差 1.543	平均 100.357	標準偏差 1.626	平均 100.116	標準偏差 1.588
22 静岡県	平均 100.569	標準偏差 1.434	平均 100.491	標準偏差 1.638	平均 100.540	標準偏差 1.404	平均 100.350	標準偏差 1.520	平均 100.408	標準偏差 1.457	平均 100.471	標準偏差 1.466	平均 100.278	標準偏差 1.551
23 愛知県	平均 101.018	標準偏差 1.308	平均 100.464	標準偏差 1.540	平均 100.495	標準偏差 1.439	平均 100.415	標準偏差 1.444	平均 100.509	標準偏差 1.447	平均 100.509	標準偏差 1.552	平均 100.266	標準偏差 1.544
24 三重県	平均 100.934	標準偏差 1.650	平均 100.257	標準偏差 1.557	平均 100.240	標準偏差 1.585	平均 100.340	標準偏差 1.491	平均 100.334	標準偏差 1.473	平均 100.333	標準偏差 1.501	平均 100.116	標準偏差 1.599
25 滋賀県	平均 100.332	標準偏差 1.185	平均 100.332	標準偏差 1.631	平均 100.332	標準偏差 1.474	平均 100.206	標準偏差 1.605	平均 100.308	標準偏差 1.444	平均 100.338	標準偏差 1.592	平均 100.168	標準偏差 1.613
26 京都府	平均 100.983	標準偏差 1.443	平均 100.384	標準偏差 1.577	平均 100.531	標準偏差 1.420	平均 100.317	標準偏差 1.543	平均 100.401	標準偏差 1.439	平均 100.538	標準偏差 1.471	平均 100.227	標準偏差 1.585
27 大阪府	平均 100.975	標準偏差 1.332	平均 100.513	標準偏差 1.576	平均 100.489	標準偏差 1.432	平均 100.428	標準偏差 1.476	平均 100.460	標準偏差 1.460	平均 100.485	標準偏差 1.546	平均 100.326	標準偏差 1.553
28 兵庫県	平均 100.714	標準偏差 1.241	平均 100.451	標準偏差 1.506	平均 100.358	標準偏差 1.546	平均 100.302	標準偏差 1.607	平均 100.402	標準偏差 1.446	平均 100.476	標準偏差 1.559	平均 100.247	標準偏差 1.587
29 奈良県	平均 100.539	標準偏差 1.573	平均 100.493	標準偏差 1.468	平均 100.198	標準偏差 1.577	平均 100.159	標準偏差 1.597	平均 100.265	標準偏差 1.543	平均 100.439	標準偏差 1.551	平均 100.348	標準偏差 1.490
30 和歌山県	平均 101.000	標準偏差 1.209	平均 100.410	標準偏差 1.466	平均 100.357	標準偏差 1.481	平均 100.290	標準偏差 1.578	平均 100.325	標準偏差 1.477	平均 100.238	標準偏差 1.535	平均 100.149	標準偏差 1.589
31 鳥取県	平均 100.849	標準偏差 1.424	平均 100.522	標準偏差 1.463	平均 100.448	標準偏差 1.432	平均 100.391	標準偏差 1.496	平均 100.327	標準偏差 1.508	平均 100.226	標準偏差 1.540	平均 100.058	標準偏差 1.625
32 島根県	平均 100.331	標準偏差 1.645	平均 100.292	標準偏差 1.571	平均 100.301	標準偏差 1.685	平均 100.292	標準偏差 1.494	平均 100.206	標準偏差 1.595	平均 100.197	標準偏差 1.599	平均 100.147	標準偏差 1.596
33 岡山県	平均 100.587	標準偏差 1.479	平均 100.271	標準偏差 1.626	平均 100.111	標準偏差 1.697	平均 100.329	標準偏差 1.495	平均 100.296	標準偏差 1.502	平均 100.236	標準偏差 1.577	平均 100.095	標準偏差 1.577
34 広島県	平均 100.729	標準偏差 1.421	平均 100.526	標準偏差 1.485	平均 100.496	標準偏差 1.363	平均 100.321	標準偏差 1.571	平均 100.320	標準偏差 1.554	平均 100.376	標準偏差 1.524	平均 100.225	標準偏差 1.569
35 山口県	平均 100.794	標準偏差 1.299	平均 100.245	標準偏差 1.608	平均 100.310	標準偏差 1.549	平均 100.283	標準偏差 1.494	平均 100.270	標準偏差 1.565	平均 100.299	標準偏差 1.523	平均 100.168	標準偏差 1.538
36 徳島県	平均 100.542	標準偏差 1.436	平均 100.501	標準偏差 1.369	平均 100.370	標準偏差 1.448	平均 100.147	標準偏差 1.601	平均 100.288	標準偏差 1.505	平均 100.211	標準偏差 1.576	平均 100.125	標準偏差 1.545
37 香川県	平均 101.176	標準偏差 1.042	平均 100.694	標準偏差 1.379	平均 100.265	標準偏差 1.612	平均 100.429	標準偏差 1.447	平均 100.313	標準偏差 1.480	平均 100.401	標準偏差 1.679	平均 100.162	標準偏差 1.488
38 愛媛県	平均 100.332	標準偏差 1.781	平均 100.420	標準偏差 1.414	平均 100.210	標準偏差 1.435	平均 100.360	標準偏差 1.438	平均 100.328	標準偏差 1.472	平均 100.221	標準偏差 1.582	平均 100.074	標準偏差 1.583
39 高知県	平均 100.750	標準偏差 1.286	平均 100.724	標準偏差 1.341	平均 100.372	標準偏差 1.476	平均 100.305	標準偏差 1.569	平均 100.295	標準偏差 1.505	平均 100.279	標準偏差 1.527	平均 100.121	標準偏差 1.611
40 福岡県	平均 100.454	標準偏差 1.476	平均 100.538	標準偏差 1.420	平均 100.527	標準偏差 1.397	平均 100.462	標準偏差 1.498	平均 100.442	標準偏差 1.465	平均 100.450	標準偏差 1.535	平均 100.184	標準偏差 1.645
41 佐賀県	平均 100.247	標準偏差 1.386	平均 100.419	標準偏差 1.504	平均 100.338	標準偏差 1.623	平均 100.440	標準偏差 1.428	平均 100.394	標準偏差 1.487	平均 100.322	標準偏差 1.504	平均 100.277	標準偏差 1.589
42 熊本県	平均 100.840	標準偏差 1.219	平均 100.526	標準偏差 1.413	平均 100.308	標準偏差 1.366	平均 100.439	標準偏差 1.382	平均 100.322	標準偏差 1.525	平均 100.427	標準偏差 1.517	平均 100.070	標準偏差 1.635
43 鹿児島県	平均 100.813	標準偏差 1.200	平均 100.444	標準偏差 1.451	平均 100.344	標準偏差 1.679	平均 100.190	標準偏差 1.602	平均 100.314	標準偏差 1.494	平均 100.314	標準偏差 1.498	平均 100.118	標準偏差 1.581
44 大分県	平均 100.516	標準偏差 1.641	平均 100.615	標準偏差 1.455	平均 100.258	標準偏差 1.489	平均 100.409	標準偏差 1.447	平均 100.448	標準偏差 1.402	平均 100.448	標準偏差 1.637	平均 100.121	標準偏差 1.622
45 宮崎県	平均 100.916	標準偏差 1.251	平均 100.567	標準偏差 1.392	平均 100.435	標準偏差 1.526	平均 100.361	標準偏差 1.480	平均 100.231	標準偏差 1.540	平均 100.206	標準偏差 1.662	平均 100.154	標準偏差 1.633
46 鹿児島県	平均 100.450	標準偏差 1.750	平均 100.800	標準偏差 1.306	平均 100.465	標準偏差 1.414	平均 100.328	標準偏差 1.452	平均 100.358	標準偏差 1.403	平均 100.362	標準偏差 1.504	平均 100.165	標準偏差 1.556
47 沖縄県	平均 100.644	標準偏差 1.413	平均 100.511	標準偏差 1.393	平均 100.418	標準偏差 1.376	平均 100.433	標準偏差 1.425	平均 100.393	標準偏差 1.566	平均 100.317	標準偏差 1.602	平均 100.147	標準偏差 1.729
全体	平均 100.722	標準偏差 1.470	平均 100.511	標準偏差 1.521	平均 100.438	標準偏差 1.573	平均 100.379	標準偏差 1.513	平均 100.398	標準偏差 1.491	平均 100.302	標準偏差 1.533	平均 100.200	標準偏差 1.624

表4 地域・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第1期1986~89年) (続き)

都道府県	70~74		75~79		80~		全体	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
1 北海道	100.012	1.799	100.009	1.946	99.855	2.019	100.156	1.724
2 青森県	99.957	1.807	99.783	1.958	99.599	2.304	100.077	1.769
3 岩手県	100.117	1.732	100.132	1.778	99.875	2.060	100.178	1.666
4 宮城県	100.077	1.710	100.206	1.660	99.692	2.494	100.301	1.645
5 秋田県	100.043	1.781	99.594	2.055	100.171	1.776	100.052	1.744
6 山形県	100.136	1.798	99.949	2.025	100.295	1.768	100.176	1.716
7 福島県	100.240	1.646	100.058	1.873	100.307	1.727	100.248	1.624
8 茨城県	100.221	1.599	100.095	1.747	100.221	1.741	100.285	1.610
9 栃木県	100.215	1.759	100.210	1.568	100.260	1.708	100.253	1.630
10 群馬県	100.306	1.567	100.164	1.555	100.195	1.858	100.311	1.571
11 埼玉県	100.271	1.559	100.470	1.593	100.315	1.433	100.451	1.502
12 千葉県	100.373	1.526	100.272	1.642	100.117	1.478	100.426	1.508
13 東京都	100.454	1.511	100.396	1.569	100.527	1.527	100.594	1.482
14 神奈川県	100.428	1.480	100.359	1.627	100.289	1.626	100.498	1.519
15 新潟県	100.179	1.668	100.067	1.744	99.873	1.815	100.175	1.686
16 富山県	100.115	1.684	99.744	1.826	100.023	1.909	100.147	1.643
17 石川県	100.199	1.621	100.298	1.557	99.793	1.974	100.253	1.564
18 福井県	100.039	1.601	100.092	1.696	100.139	1.854	100.212	1.584
19 山梨県	100.244	1.798	100.236	1.467	99.884	1.576	100.276	1.634
20 長野県	100.230	1.695	100.395	1.637	100.187	2.293	100.323	1.621
21 岐阜県	100.047	1.773	100.206	1.790	100.136	1.595	100.230	1.622
22 静岡県	100.318	1.547	100.047	1.619	100.214	1.686	100.346	1.534
23 愛知県	100.422	1.556	100.366	1.565	100.155	1.569	100.391	1.522
24 三重県	100.156	1.642	100.262	1.456	100.093	1.561	100.207	1.586
25 滋賀県	100.233	1.655	100.133	1.559	99.834	2.001	100.262	1.580
26 京都府	100.261	1.505	100.477	1.414	100.505	1.490	100.356	1.538
27 大阪府	100.396	1.451	100.225	1.643	100.235	1.686	100.420	1.517
28 兵庫県	100.374	1.537	100.190	1.681	100.459	1.473	100.357	1.541
29 奈良県	100.130	1.639	100.226	1.627	100.583	1.493	100.321	1.567
30 和歌山県	99.932	1.769	100.265	1.521	100.218	1.689	100.194	1.578
31 鳥取県	100.125	1.709	100.191	1.594	100.580	1.470	100.218	1.583
32 島根県	100.088	1.897	100.265	1.603	99.850	1.659	100.132	1.658
33 岡山県	100.196	1.578	100.235	1.520	99.616	1.893	100.208	1.573
34 広島県	100.332	1.496	100.207	1.565	100.066	1.698	100.301	1.557
35 山口県	100.200	1.545	100.037	1.616	100.201	1.523	100.212	1.561
36 徳島県	100.203	1.635	100.337	1.507	100.042	1.627	100.184	1.566
37 香川県	100.157	1.572	100.431	1.405	100.352	1.689	100.277	1.563
38 愛媛県	100.240	1.505	100.065	1.769	99.936	1.615	100.212	1.547
39 高知県	100.164	1.601	100.053	1.695	100.263	1.569	100.224	1.611
40 福岡県	100.299	1.640	100.279	1.593	100.188	1.672	100.348	1.553
41 佐賀県	100.263	1.569	100.121	1.506	100.218	1.675	100.266	1.557
42 長崎県	100.204	1.628	100.194	1.603	100.160	1.700	100.291	1.533
43 熊本県	99.847	1.810	100.262	1.557	99.861	1.697	100.173	1.620
44 大分県	100.305	1.557	100.326	1.548	100.220	1.583	100.291	1.556
45 宮崎県	100.197	1.527	100.289	1.607	99.997	1.605	100.252	1.572
46 鹿児島県	100.064	1.687	100.267	1.537	100.153	1.656	100.278	1.528
47 沖縄県	100.059	1.676	99.745	1.956	100.154	1.610	100.245	1.591
全体	100.239	1.621	100.214	1.652	100.162	1.716	100.318	1.578

表5 地域・支出分位別インフレ率の平均と標準偏差 (第1期 1986~89年)

都道府県	第1分位		第2分位		第3分位		第4分位		第5分位		第6分位		第7分位		第8分位		第9分位		第10分位	
	平均	標準偏差																		
1 北海道	99.892	1.985	99.980	1.859	100.126	1.702	100.130	1.693	100.267	1.634	100.200	1.588	100.195	1.637	100.210	1.651	100.343	1.576	100.512	1.598
2 岩手県	99.732	2.014	99.983	1.760	100.040	1.634	100.095	1.901	100.295	1.613	100.202	1.683	100.319	1.631	100.101	1.672	100.300	1.764	100.180	1.708
3 青森県	99.872	1.895	100.101	1.704	100.063	1.720	100.095	1.912	100.291	1.550	100.343	1.564	100.350	1.553	100.078	1.663	100.398	1.518	100.311	1.570
4 宮城県	100.069	1.891	100.118	1.812	100.274	1.623	100.356	1.692	100.317	1.578	100.269	1.653	100.380	1.523	100.135	1.620	100.533	1.458	100.579	1.480
5 秋田県	99.776	1.958	99.781	1.876	100.076	1.729	100.090	1.776	100.097	1.719	100.127	1.612	100.236	1.630	100.117	1.676	100.178	1.689	100.132	1.596
6 山形県	100.002	1.815	100.188	1.715	100.072	1.789	100.201	1.778	100.154	1.667	100.282	1.767	100.189	1.691	100.201	1.675	100.211	1.720	100.198	1.575
7 福島県	100.021	1.800	100.121	1.683	100.296	1.549	100.385	1.504	100.177	1.667	100.224	1.655	100.375	1.526	100.304	1.572	100.370	1.572	100.255	1.695
8 茨城県	100.169	1.739	100.103	1.689	100.153	1.605	100.222	1.585	100.325	1.596	100.314	1.538	100.374	1.521	100.331	1.672	100.331	1.539	100.407	1.613
9 栃木県	100.019	1.847	100.105	1.699	100.262	1.581	100.320	1.604	100.284	1.548	100.221	1.688	100.329	1.551	100.179	1.648	100.356	1.569	100.433	1.515
10 群馬県	100.045	1.751	100.339	1.606	100.357	1.549	100.367	1.501	100.315	1.598	100.199	1.616	100.360	1.520	100.426	1.477	100.471	1.481	100.292	1.498
11 埼玉県	100.189	1.708	100.326	1.626	100.366	1.498	100.394	1.473	100.460	1.480	100.469	1.469	100.483	1.412	100.509	1.461	100.580	1.438	100.581	1.507
12 千葉県	100.198	1.720	100.331	1.548	100.347	1.538	100.422	1.509	100.407	1.490	100.397	1.442	100.439	1.466	100.455	1.457	100.494	1.447	100.525	1.500
13 東京都	100.416	1.681	100.521	1.519	100.531	1.517	100.533	1.426	100.621	1.383	100.520	1.429	100.501	1.525	100.653	1.391	100.685	1.457	100.806	1.542
14 神奈川県	100.312	1.691	100.347	1.575	100.326	1.560	100.376	1.608	100.528	1.423	100.530	1.464	100.473	1.451	100.495	1.456	100.600	1.517	100.745	1.488
15 新潟県	99.989	1.922	100.144	1.746	100.108	1.666	100.129	1.614	100.233	1.642	100.316	1.580	100.156	1.707	100.265	1.671	100.265	1.647	100.264	1.628
16 富山県	99.881	1.891	100.137	1.706	100.146	1.580	100.208	1.536	100.288	1.593	100.210	1.671	100.133	1.608	100.271	1.608	100.131	1.590	100.092	1.673
17 石川県	100.285	1.660	100.181	1.628	100.186	1.569	100.121	1.618	100.222	1.596	100.288	1.504	100.238	1.503	100.273	1.531	100.244	1.553	100.399	1.518
18 福井県	100.029	1.827	100.128	1.583	100.084	1.555	100.194	1.586	100.213	1.583	100.186	1.575	100.192	1.566	100.221	1.661	100.313	1.708	100.400	1.492
19 山梨県	100.016	1.878	100.193	1.664	100.150	1.678	100.255	1.585	100.254	1.731	100.439	1.439	100.374	1.581	100.404	1.395	100.256	1.502	100.518	1.601
20 長野県	100.111	1.799	100.168	1.636	100.346	1.599	100.304	1.593	100.361	1.555	100.280	1.605	100.260	1.605	100.443	1.489	100.420	1.578	100.467	1.630
21 岐阜県	100.074	1.780	100.201	1.656	100.244	1.612	100.146	1.639	100.174	1.658	100.281	1.556	100.223	1.704	100.316	1.541	100.268	1.531	100.270	1.620
22 静岡県	100.158	1.646	100.242	1.601	100.168	1.584	100.348	1.488	100.403	1.507	100.336	1.493	100.413	1.504	100.439	1.444	100.414	1.533	100.491	1.519
23 愛知県	100.194	1.712	100.297	1.540	100.331	1.548	100.375	1.477	100.417	1.463	100.411	1.452	100.444	1.470	100.350	1.526	100.496	1.482	100.529	1.549
24 三重県	99.993	1.753	99.911	1.788	100.134	1.615	100.137	1.575	100.265	1.533	100.323	1.521	100.321	1.518	100.229	1.556	100.351	1.442	100.358	1.495
25 滋賀県	100.093	1.723	100.116	1.610	100.189	1.543	100.326	1.513	100.210	1.539	100.250	1.545	100.244	1.549	100.163	1.561	100.300	1.654	100.570	1.549
26 京都府	100.161	1.731	100.311	1.529	100.356	1.482	100.245	1.533	100.298	1.550	100.367	1.507	100.456	1.434	100.239	1.569	100.508	1.498	100.582	1.519
27 大阪府	100.161	1.731	100.311	1.529	100.356	1.482	100.245	1.533	100.298	1.550	100.367	1.507	100.456	1.434	100.239	1.569	100.508	1.498	100.582	1.519
28 兵庫県	100.179	1.670	100.257	1.588	100.277	1.533	100.401	1.449	100.386	1.479	100.414	1.450	100.454	1.480	100.498	1.470	100.571	1.461	100.716	1.537
29 奈良県	100.075	1.672	100.106	1.606	100.341	1.476	100.115	1.694	100.229	1.507	100.351	1.507	100.325	1.584	100.432	1.485	100.392	1.533	100.537	1.576
30 和歌山県	99.909	1.762	100.155	1.553	100.160	1.575	100.089	1.533	100.091	1.664	100.258	1.494	100.304	1.445	100.551	1.390	100.438	1.593	100.703	1.582
31 鳥取県	100.023	1.690	100.096	1.681	100.218	1.562	100.286	1.560	100.387	1.489	100.300	1.536	100.268	1.568	100.268	1.528	100.159	1.536	100.407	1.553
32 島根県	99.928	1.917	100.061	1.622	100.155	1.628	100.192	1.542	100.148	1.616	100.256	1.563	100.292	1.571	100.103	1.651	100.017	1.784	100.124	1.656
33 岡山県	99.951	1.756	100.200	1.561	100.204	1.554	100.160	1.602	100.221	1.615	100.231	1.492	100.239	1.471	100.242	1.526	100.361	1.481	100.292	1.532
34 広島県	100.209	1.612	100.222	1.567	100.305	1.575	100.355	1.458	100.365	1.524	100.296	1.496	100.269	1.471	100.354	1.589	100.355	1.570	100.261	1.595
35 山口県	100.047	1.678	100.119	1.602	100.257	1.536	100.220	1.459	100.275	1.483	100.227	1.551	100.224	1.535	100.215	1.595	100.322	1.544	100.322	1.538
36 徳島県	99.980	1.688	99.934	1.646	100.098	1.568	100.270	1.469	100.403	1.428	100.253	1.475	100.233	1.552	100.176	1.589	100.339	1.533	100.388	1.505
37 香川県	100.060	1.676	100.161	1.583	100.176	1.570	100.280	1.518	100.252	1.619	100.319	1.438	100.384	1.491	100.220	1.571	100.486	1.429	100.395	1.690
38 愛媛県	99.983	1.678	100.173	1.505	100.217	1.540	100.183	1.491	100.303	1.458	100.275	1.497	100.180	1.537	100.276	1.529	100.305	1.509	100.411	1.540
39 高知県	100.088	1.711	100.132	1.616	100.094	1.584	100.345	1.484	100.352	1.499	100.095	1.620	100.236	1.643	100.445	1.447	100.241	1.708	100.440	1.664
40 福岡県	100.135	1.702	100.271	1.560	100.304	1.542	100.308	1.511	100.303	1.493	100.345	1.488	100.423	1.548	100.433	1.510	100.532	1.480	100.397	1.581
41 佐賀県	99.960	1.750	100.187	1.603	100.262	1.508	100.438	1.448	100.391	1.456	100.369	1.533	100.298	1.463	100.212	1.562	100.165	1.636	100.376	1.522
42 熊本県	100.033	1.712	100.216	1.567	100.212	1.479	100.244	1.464	100.318	1.441	100.430	1.456	100.446	1.477	100.335	1.477	100.335	1.571	100.445	1.554
43 鹿児島県	99.925	1.755	100.133	1.594	100.175	1.574	100.174	1.626	100.217	1.526	100.329	1.533	100.155	1.680	100.349	1.612	100.444	1.450	100.175	1.571
44 大分県	100.120	1.721	100.216	1.586	100.126	1.586	100.386	1.455	100.344	1.519	100.245	1.545	100.278	1.510	100.450	1.368	100.434	1.544	100.515	1.493
45 宮崎県	100.038	1.637	100.307	1.532	100.182	1.629	100.370	1.458	100.414	1.440	100.155	1.595	100.447	1.379	100.389	1.580	100.208	1.711	100.216	1.743
46 鹿児島県	100.040	1.643	100.120	1.583	100.277	1.495	100.297	1.559	100.449	1.411	100.342	1.459	100.476	1.383	100.352	1.515	100.495	1.460	100.276	1.530
47 沖縄県	100.056	1.698	100.146	1.612	100.264	1.550	100.404	1.454	100.347	1.454	100.337	1.547	100.470	1.491	100.519	1.412	100.066	1.782	100.399	1.442
全体	100.081	1.757	100.205	1.629	100.255	1.575	100.303	1.454	100.418	1.531	100.347	1.522	100.364	1.526	100.362	1.533	100.430	1.536	100.483	1.568

表6 支出分位・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第1期1986~89年)

支出分位	年齢階層																			
	~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69										
	平均	標準偏差																		
第1分位	100.805	1.394	100.487	1.533	100.230	1.634	100.204	1.651	100.108	1.669	100.068	1.757	99.898	1.816	99.985	1.787	99.955	1.817	99.996	1.792
第2分位	100.721	1.438	100.533	1.478	100.414	1.493	100.279	1.567	100.247	1.558	100.222	1.595	100.073	1.656	99.992	1.736	100.058	1.709	100.082	1.673
第3分位	100.751	1.455	100.560	1.496	100.455	1.449	100.352	1.512	100.307	1.522	100.255	1.542	100.110	1.639	100.039	1.645	100.100	1.620	100.164	1.612
第4分位	100.429	1.704	100.610	1.445	100.484	1.475	100.412	1.467	100.366	1.475	100.293	1.539	100.120	1.614	100.104	1.638	100.179	1.591	100.184	1.569
第5分位	101.045	1.211	100.510	1.504	100.560	1.419	100.458	1.458	100.411	1.447	100.371	1.507	100.214	1.619	100.120	1.652	100.196	1.591	100.216	1.590
第6分位	100.600	1.638	100.537	1.533	100.472	1.489	100.456	1.459	100.448	1.421	100.355	1.525	100.219	1.589	100.181	1.606	100.255	1.555	100.272	1.523
第7分位	100.594	1.598	100.532	1.608	100.495	1.504	100.462	1.470	100.474	1.445	100.371	1.485	100.274	1.564	100.173	1.616	100.294	1.529	100.256	1.581
第8分位	100.277	1.805	100.216	1.597	100.362	1.585	100.402	1.500	100.407	1.497	100.431	1.484	100.310	1.567	100.256	1.598	100.312	1.531	100.371	1.532
第9分位	100.392	1.388	100.299	1.717	100.472	1.534	100.348	1.541	100.419	1.540	100.520	1.503	100.456	1.535	100.360	1.538	100.303	1.588	100.388	1.516
第10分位	100.475	1.572	100.022	1.703	100.018	1.634	100.023	1.727	100.469	1.486	100.577	1.540	100.535	1.559	100.455	1.584	100.492	1.545	100.426	1.611
	100.722	1.470	100.511	1.521	100.438	1.503	100.379	1.513	100.393	1.491	100.402	1.533	100.300	1.604	100.202	1.636	100.205	1.624	100.200	1.627

支出分位	70~74			75~79			80~			全体		
	平均	標準偏差	標準偏差	平均	標準偏差	標準偏差	平均	標準偏差	標準偏差	平均	標準偏差	標準偏差
第1分位	99.999	1.800	100.043	1.767	99.947	1.833	100.081	1.757				
第2分位	100.127	1.641	100.162	1.659	100.109	1.728	100.205	1.629				
第3分位	100.197	1.571	100.050	1.726	100.399	1.574	100.255	1.575				
第4分位	100.244	1.601	100.340	1.502	100.210	1.642	100.303	1.548				
第5分位	100.305	1.527	100.290	1.521	100.400	1.582	100.347	1.531				
第6分位	100.277	1.512	100.329	1.562	100.265	1.485	100.347	1.522				
第7分位	100.429	1.494	100.441	1.464	100.349	1.768	100.364	1.526				
第8分位	100.439	1.521	100.458	1.510	100.565	1.351	100.362	1.533				
第9分位	100.635	1.452	100.565	1.565	100.535	1.502	100.430	1.536				
第10分位	100.603	1.518	100.762	1.380	100.571	1.406	100.483	1.568				
	100.239	1.621	100.214	1.652	100.162	1.716	100.318	1.578				

表7 地域・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第2期1990~94年)

都道府県	年齢階層																			
	~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69										
	平均	標準偏差																		
1 北海道	101.499	1.324	101.502	1.248	101.636	1.341	101.673	1.428	101.761	1.455	101.669	1.688	101.598	1.800	101.667	1.817	101.785	1.822		
2 青森県	101.612	1.232	101.454	1.321	101.522	1.315	101.658	1.470	101.723	1.513	101.832	1.679	101.610	1.820	101.679	1.862	101.771	1.876	101.660	1.981
3 岩手県	101.494	1.152	101.771	1.204	101.527	1.428	101.681	1.318	101.787	1.505	101.692	1.558	101.657	1.804	101.544	1.797	101.541	1.797	101.713	1.863
4 宮城県	101.546	1.282	101.680	1.177	101.676	1.435	101.750	1.364	101.803	1.497	101.825	1.514	101.645	1.657	101.670	1.722	101.670	1.845	101.797	1.856
5 秋田県	101.537	1.156	101.494	1.359	101.739	1.609	101.768	1.609	101.768	1.575	101.754	1.656	101.654	1.744	101.586	1.957	101.927	1.999	101.752	1.967
6 山形県	101.637	1.085	101.780	1.253	101.708	1.354	101.718	1.354	101.718	1.521	101.687	1.666	101.774	1.703	101.617	1.824	101.701	1.824	101.727	1.783
7 福島県	101.651	1.048	101.470	1.280	101.603	1.480	101.703	1.480	101.703	1.480	101.703	1.539	101.630	1.642	101.614	1.740	101.657	1.790	101.770	1.582
8 茨城県	101.441	1.269	101.459	1.292	101.518	1.358	101.725	1.346	101.725	1.425	101.685	1.432	101.674	1.527	101.596	1.601	101.629	1.706	101.642	1.653
9 栃木県	101.427	1.321	101.426	1.320	101.511	1.347	101.706	1.441	101.843	1.456	101.773	1.399	101.649	1.476	101.653	1.567	101.629	1.693	101.752	1.701
10 群馬県	101.494	1.193	101.681	1.160	101.638	1.316	101.757	1.329	101.830	1.399	101.770	1.458	101.527	1.476	101.604	1.574	101.718	1.591	101.784	1.668
11 埼玉県	101.747	1.075	101.592	1.202	101.614	1.264	101.713	1.337	101.784	1.354	101.776	1.426	101.746	1.512	101.676	1.606	101.668	1.669	101.705	1.601
12 千葉県	101.520	1.175	101.540	1.220	101.594	1.276	101.646	1.352	101.728	1.358	101.779	1.430	101.718	1.492	101.664	1.620	101.626	1.631	101.724	1.692
13 東京都	101.733	1.186	101.580	1.150	101.666	1.239	101.727	1.294	101.861	1.345	101.889	1.426	101.835	1.478	101.726	1.604	101.735	1.615	101.640	1.680
14 神奈川県	101.322	1.284	101.614	1.186	101.628	1.242	101.709	1.288	101.818	1.386	101.870	1.467	101.842	1.524	101.737	1.598	101.690	1.647	101.700	1.610
15 新潟県	101.704	1.372	101.391	1.328	101.582	1.416	101.593	1.466	101.799	1.601	101.780	1.581	101.641	1.704	101.660	1.739	101.739	1.831	101.694	1.742
16 富山県	101.566	1.060	101.485	1.337	101.613	1.394	101.729	1.372	101.745	1.453	101.672	1.537	101.582	1.664	101.597	1.681	101.694	1.760	101.744	1.691
17 石川県	101.650	1.222	101.519	1.169	101.661	1.285	101.659	1.413	101.742	1.340	101.686	1.457	101.638	1.664	101.539	1.713	101.493	1.586	101.769	1.794
18 福井県	101.768	1.057	101.397	1.329	101.553	1.349	101.589	1.442	101.839	1.442	101.816	1.508	101.539	1.613	101.629	1.657	101.681	1.711	101.757	1.642
19 山梨県	101.448	1.592	101.627	1.304	101.720	1.253	101.659	1.391	101.708	1.425	101.801	1.517	101.665	1.595	101.585	1.752	101.749	1.755	101.700	1.847
20 長野県	101.386	1.155	101.516	1.332	101.705	1.386	101.681	1.280	101.768	1.524	101.766	1.512	101.669	1.567	101.710	1.798	101.758	1.759	101.760	1.647
21 岐阜県	101.819	1.216	101.518	1.223	101.548	1.353	101.744	1.388	101.762	1.408	101.745	1.496	101.532	1.551	101.571	1.479	101.584	1.560	101.657	1.552
22 静岡県	101.543	1.168	101.567	1.211	101.725	1.193	101.639	1.341	101.724	1.396	101.789	1.419	101.636	1.580	101.652	1.615	101.699	1.622	101.726	1.647
23 愛知県	101.605	1.182	101.481	1.262	101.637	1.242	101.649	1.314	101.774	1.342	101.823	1.438	101.707	1.471	101.593	1.598	101.660	1.548	101.671	1.607
24 三重県	101.427	1.094	101.345	1.189	101.570	1.362	101.644	1.410	101.704	1.389	101.664	1.449	101.574	1.485	101.631	1.583	101.554	1.760	101.497	1.601
25 滋賀県	101.655	1.153	101.229	1.354	101.543	1.355	101.618	1.484	101.676	1.392	101.755	1.457	101.691	1.548	101.575	1.697	101.654	1.541	101.514	1.584
26 京都府	101.568	1.383	101.439	1.248	101.673	1.423	101.658	1.438	101.741	1.398	101.811	1.486	101.727	1.525	101.571	1.653	101.591	1.663	101.705	1.689
27 大阪府	101.617	1.282	101.526	1.297	101.612	1.319	101.657	1.349	101.768	1.447	101.758	1.499	101.772	1.501	101.646	1.586	101.665	1.602	101.639	1.694
28 兵庫県	101.524	1.167	101.560	1.297	101.541	1.308	101.572	1.422	101.686	1.441	101.774	1.475	101.699	1.563	101.595	1.616	101.656	1.639	101.708	1.594
29 奈良県	101.249	1.120	101.475	1.337	101.447	1.352	101.505	1.471	101.688	1.415	101.798	1.469	101.815	1.576	101.602	1.584	101.619	1.672	101.631	1.582
30 和歌山県	101.660	1.048	101.571	1.310	101.606	1.284	101.666	1.464	101.710	1.491	101.646	1.476	101.534	1.579	101.534	1.633	101.620	1.713	101.654	1.801
31 鳥取県	101.469	1.229	101.600	1.231	101.653	1.353	101.765	1.447	101.713	1.487	101.498	1.643	101.486	1.685	101.486	1.676	101.705	1.676	101.620	1.697
32 島根県	101.391	1.439	101.450	1.370	101.561	1.343	101.629	1.332	101.698	1.512	101.655	1.588	101.594	1.643	101.666	1.620	101.559	1.660	101.531	1.697
33 岡山県	101.572	1.168	101.397	1.251	101.449	1.391	101.631	1.435	101.641	1.411	101.607	1.486	101.471	1.646	101.471	1.621	101.584	1.663	101.662	1.542
34 広島県	101.316	1.307	101.509	1.224	101.584	1.243	101.615	1.375	101.715	1.427	101.792	1.436	101.694	1.512	101.598	1.621	101.627	1.671	101.658	1.665
35 山口県	101.712	1.130	101.446	1.266	101.526	1.295	101.567	1.321	101.678	1.523	101.693	1.515	101.582	1.544	101.563	1.594	101.668	1.584	101.633	1.610
36 徳島県	101.476	1.307	101.463	1.290	101.519	1.391	101.521	1.391	101.643	1.472	101.524	1.472	101.524	1.594	101.513	1.529	101.552	1.570	101.613	1.618
37 香川県	101.815	1.015	101.576	1.199	101.484	1.292	101.688	1.387	101.680	1.324	101.693	1.499	101.519	1.574	101.506	1.589	101.664	1.565	101.599	1.649
38 愛媛県	101.415	1.202	101.350	1.182	101.475	1.267	101.691	1.348	101.704	1.355	101.650	1.503	101.504	1.590	101.585	1.645	101.598	1.684	101.716	1.649
39 高知県	101.631	1.161	101.656	1.204	101.534	1.346	101.640	1.442	101.598	1.351	101.615	1.523	101.615	1.651	101.542	1.671	101.595	1.671	101.585	1.975
40 福岡県	101.319	1.261	101.524	1.187	101.639	1.207	101.690	1.342	101.755	1.391	101.673	1.442	101.718	1.566	101.604	1.652	101.668	1.631	101.597	1.762
41 佐賀県	101.152	1.091	101.512	1.224	101.547	1.320	101.710	1.396	101.750	1.418	101.719	1.477	101.648	1.478	101.611	1.578	101.581	1.655	101.502	1.615
42 熊本県	101.625	0.895	101.463	1.174	101.539	1.275	101.730	1.273	101.706	1.457	101.714	1.453	101.635	1.537	101.521	1.603	101.556	1.634	101.744	1.619
43 鹿児島県	101.576	1.459	101.475	1.195	101.597	1.332	101.584	1.337	101.645	1.482	101.714	1.481	101.573	1.603	101.477	1.662	101.716	1.670	101.697	1.625
44 大分県	101.637	1.276	101.606	1.247	101.502	1.322	101.660	1.339	101.682	1.361	101.684	1.452	101.602	1.537	101.568	1.590	101.665	1.686	101.685	1.654
45 宮崎県	101.453	1.226	101.468	1.188	101.686	1.319	101.596	1.335	101.672	1.394	101.687	1.495	101.552	1.584	101.638	1.762	101.565	1.705	101.597	1.571
46 鹿児島県	101.444	1.385	101.607	1.125	101.593	1.345	101.610	1.345	101.651	1.399	101.688	1.441	101.593	1.495	101.493	1.638	101.574	1.613	101.646	1.528
47 沖縄県	101.615	1.066	101.513	1.165	101.653	1.153	101.669	1.265	101.665	1.392	101.655	1.402	101.628	1.502	101.633	1.497	101.500	1.621	101.542	1.729
全体	101.545	1.224	101.528	1.245	101.604	1.299	101.665	1.367	101.744	1.420	101.775	1.478	101.675	1.569	101.622	1.646	101.653	1.672	101.679	1.690

表7 地域・年齢別インフレ率の平均と標準偏差(第2期1990~94年)(続き)

都道府県	70~74			75~79			80~			全体		
	平均	標準偏差	標準偏差	平均	標準偏差	標準偏差	平均	標準偏差	標準偏差	平均	標準偏差	標準偏差
1 北海道	101.693	1.937	101.839	2.002	101.702	2.029	101.685	2.029	101.685	1.634		
2 青森県	101.818	1.861	101.586	2.037	101.940	2.156	101.693	2.156	101.693	1.718		
3 岩手県	101.724	1.809	101.965	1.835	101.447	1.855	101.665	1.855	101.665	1.665		
4 宮城県	101.695	1.758	101.728	1.922	102.007	2.470	101.735	2.470	101.735	1.638		
5 秋田県	101.756	1.912	101.713	2.187	101.897	2.061	101.687	2.061	101.687	1.774		
6 山形県	101.839	1.914	101.827	2.235	101.712	1.790	101.726	1.790	101.726	1.712		
7 福島県	101.762	1.723	101.669	1.784	101.854	2.099	101.679	2.099	101.679	1.591		
8 茨城県	101.701	1.636	101.599	1.639	101.712	1.745	101.648	1.745	101.648	1.516		
9 栃木県	101.764	1.900	101.785	1.844	101.850	1.773	101.682	1.773	101.682	1.550		
10 群馬県	101.745	1.682	101.621	1.683	101.779	2.160	101.700	2.160	101.700	1.519		
11 埼玉県	101.720	1.696	101.885	1.793	101.677	1.546	101.714	1.546	101.714	1.475		
12 千葉県	101.705	1.653	101.736	1.730	101.581	1.724	101.683	1.724	101.683	1.495		
13 東京都	101.713	1.712	101.671	1.741	101.851	1.700	101.747	1.700	101.747	1.490		
14 神奈川県	101.729	1.625	101.745	1.707	101.779	1.827	101.743	1.827	101.743	1.489		
15 新潟県	101.757	1.772	101.720	1.762	101.561	2.146	101.684	2.146	101.684	1.663		
16 富山県	101.836	1.761	101.512	1.734	101.631	2.056	101.661	2.056	101.661	1.602		
17 石川県	101.691	1.775	101.885	1.660	101.611	1.906	101.679	1.906	101.679	1.552		
18 福井県	101.560	1.655	101.750	1.823	101.781	1.891	101.671	1.891	101.671	1.587		
19 山梨県	101.914	1.971	101.715	1.554	101.528	1.712	101.705	1.712	101.705	1.608		
20 長野県	101.814	1.782	101.955	1.845	101.886	2.723	101.730	2.723	101.730	1.614		
21 岐阜県	101.578	1.723	101.851	1.817	101.619	1.727	101.644	1.727	101.644	1.493		
22 静岡県	101.682	1.717	101.559	1.729	101.844	1.697	101.688	1.697	101.688	1.510		
23 愛知県	101.822	1.642	101.751	1.576	101.603	1.508	101.688	1.508	101.688	1.454		
24 三重県	101.703	1.586	101.726	1.478	101.569	1.661	101.614	1.661	101.614	1.512		
25 滋賀県	101.709	1.741	101.687	1.613	101.650	2.237	101.628	2.237	101.628	1.532		
26 京都府	101.656	1.598	101.707	1.571	101.842	1.783	101.672	1.783	101.672	1.545		
27 大阪府	101.708	1.587	101.594	1.730	101.630	1.835	101.680	1.835	101.680	1.505		
28 兵庫県	101.488	1.675	101.599	1.625	101.656	1.648	101.653	1.648	101.653	1.517		
29 奈良県	101.543	1.742	101.691	1.853	101.542	1.501	101.640	1.501	101.640	1.535		
30 和歌山県	101.602	1.703	101.769	1.628	101.768	1.918	101.607	1.918	101.607	1.577		
31 鳥取県	101.719	1.900	101.879	1.737	101.836	1.557	101.629	1.557	101.629	1.580		
32 島根県	101.712	1.900	101.879	1.784	101.389	1.857	101.614	1.857	101.614	1.614		
33 岡山県	101.719	1.653	101.571	1.618	101.032	1.864	101.581	1.864	101.581	1.531		
34 広島県	101.716	1.596	101.617	1.735	101.639	1.731	101.651	1.731	101.651	1.520		
35 山口県	101.631	1.642	101.554	1.662	101.580	1.698	101.607	1.698	101.607	1.527		
36 徳島県	101.723	1.632	101.787	1.496	101.586	1.798	101.572	1.798	101.572	1.512		
37 香川県	101.649	1.590	101.726	1.567	101.768	1.804	101.613	1.804	101.613	1.507		
38 愛媛県	101.596	1.606	101.638	1.856	101.576	1.777	101.614	1.777	101.614	1.515		
39 高知県	101.648	1.669	101.601	1.742	101.625	1.687	101.581	1.687	101.581	1.624		
40 福岡県	101.730	1.656	101.735	1.751	101.723	1.721	101.681	1.721	101.681	1.526		
41 佐賀県	101.635	1.760	101.574	1.413	101.798	1.831	101.643	1.831	101.643	1.514		
42 長崎県	101.589	1.777	101.555	1.813	101.763	1.720	101.649	1.720	101.649	1.523		
43 熊本県	101.570	1.703	101.723	1.638	101.367	1.884	101.614	1.884	101.614	1.548		
44 大分県	101.715	1.693	101.698	1.663	101.476	1.833	101.648	1.833	101.648	1.513		
45 宮崎県	101.672	1.623	101.743	1.793	101.689	1.498	101.627	1.498	101.627	1.521		
46 鹿児島県	101.564	1.727	101.690	1.684	101.596	1.933	101.609	1.933	101.609	1.504		
47 沖縄県	101.567	1.665	101.406	2.053	101.582	1.576	101.612	1.576	101.612	1.458		
全体	101.704	1.712	101.701	1.738	101.680	1.825	101.673	1.825	101.673	1.538		

表8 地域・支出分位別インフレ率の平均と標準偏差 (第2期 1990~94年)

都道府県	第1分位		第2分位		第3分位		第4分位		第5分位		第6分位		第7分位		第8分位		第9分位		第10分位	
	平均	標準偏差																		
1 北海道	101.720	1.929	101.684	1.788	101.702	1.602	101.692	1.644	101.696	1.554	101.641	1.504	101.630	1.501	101.688	1.500	101.663	1.498	101.708	1.573
2 岩手県	101.678	2.040	101.664	1.798	101.590	1.584	101.748	1.768	101.746	1.650	101.626	1.595	101.820	1.529	101.699	1.545	101.714	1.675	101.647	1.662
3 青森県	101.622	1.944	101.696	1.749	101.656	1.758	101.708	1.603	101.688	1.499	101.757	1.662	101.746	1.534	101.561	1.633	101.710	1.498	101.486	1.602
4 宮城県	101.710	1.848	101.708	1.883	101.734	1.694	101.732	1.705	101.737	1.568	101.750	1.619	101.701	1.503	101.817	1.602	101.843	1.496	101.839	1.525
5 秋田県	101.634	1.948	101.624	2.000	101.734	1.765	101.702	1.847	101.721	1.757	101.679	1.657	101.766	1.622	101.703	1.670	101.735	1.677	101.571	1.672
6 山形県	101.670	1.856	101.761	1.877	101.694	1.756	101.722	1.790	101.662	1.633	101.682	1.773	101.760	1.656	101.812	1.670	101.790	1.707	101.619	1.560
7 福島県	101.592	1.760	101.679	1.679	101.763	1.508	101.716	1.559	101.604	1.585	101.685	1.478	101.708	1.535	101.699	1.527	101.699	1.436	101.630	1.701
8 茨城県	101.655	1.753	101.522	1.617	101.596	1.568	101.622	1.533	101.669	1.532	101.652	1.574	101.690	1.454	101.636	1.454	101.694	1.404	101.686	1.458
9 栃木県	101.684	1.882	101.641	1.617	101.674	1.613	101.724	1.496	101.692	1.454	101.719	1.518	101.722	1.453	101.629	1.477	101.704	1.496	101.734	1.497
10 群馬県	101.617	1.793	101.760	1.572	101.715	1.505	101.738	1.472	101.738	1.528	101.677	1.460	101.660	1.468	101.768	1.434	101.719	1.422	101.593	1.418
11 埼玉県	101.641	1.769	101.697	1.607	101.654	1.438	101.692	1.492	101.719	1.444	101.716	1.458	101.711	1.398	101.734	1.402	101.783	1.382	101.738	1.462
12 千葉県	101.638	1.830	101.675	1.547	101.639	1.508	101.689	1.499	101.666	1.498	101.630	1.446	101.672	1.423	101.688	1.429	101.685	1.434	101.811	1.435
13 東京都	101.705	1.737	101.708	1.552	101.729	1.519	101.668	1.485	101.733	1.479	101.706	1.422	101.689	1.484	101.739	1.392	101.811	1.405	101.914	1.481
14 神奈川県	101.698	1.721	101.685	1.552	101.649	1.523	101.669	1.485	101.745	1.444	101.736	1.418	101.714	1.444	101.737	1.431	101.796	1.447	101.915	1.464
15 新潟県	101.632	1.892	101.710	1.803	101.699	1.709	101.627	1.809	101.703	1.698	101.788	1.584	101.662	1.601	101.717	1.550	101.705	1.575	101.618	1.569
16 富山県	101.693	1.905	101.672	1.806	101.645	1.549	101.668	1.842	101.723	1.569	101.689	1.606	101.610	1.538	101.704	1.525	101.683	1.519	101.589	1.602
17 石川県	101.752	1.710	101.666	1.566	101.663	1.599	101.620	1.660	101.629	1.569	101.629	1.456	101.642	1.457	101.716	1.520	101.705	1.533	101.727	1.481
18 福井県	101.651	2.022	101.753	1.583	101.620	1.635	101.705	1.646	101.679	1.531	101.653	1.533	101.632	1.563	101.632	1.536	101.737	1.455	101.658	1.530
19 山梨県	101.669	1.936	101.704	1.620	101.654	1.667	101.691	1.583	101.660	1.596	101.723	1.444	101.773	1.559	101.615	1.431	101.710	1.656	101.871	1.582
20 長野県	101.675	1.801	101.610	1.621	101.723	1.640	101.668	1.480	101.741	1.561	101.741	1.544	101.758	1.723	101.779	1.514	101.748	1.596	101.825	1.602
21 岐阜県	101.608	1.733	101.657	1.684	101.648	1.506	101.591	1.513	101.607	1.439	101.713	1.445	101.655	1.463	101.709	1.409	101.642	1.387	101.588	1.467
22 静岡県	101.671	1.727	101.713	1.624	101.604	1.518	101.682	1.425	101.712	1.525	101.635	1.468	101.708	1.453	101.724	1.456	101.755	1.450	101.686	1.502
23 愛知県	101.642	1.718	101.644	1.509	101.697	1.452	101.655	1.407	101.670	1.387	101.668	1.374	101.716	1.422	101.672	1.432	101.750	1.400	101.746	1.458
24 三重県	101.542	1.713	101.568	1.675	101.641	1.582	101.641	1.499	101.645	1.441	101.645	1.453	101.591	1.465	101.591	1.465	101.659	1.395	101.661	1.416
25 滋賀県	101.604	1.806	101.540	1.615	101.631	1.548	101.641	1.492	101.610	1.487	101.579	1.525	101.604	1.473	101.549	1.449	101.682	1.496	101.778	1.489
26 京都府	101.633	1.805	101.646	1.580	101.688	1.626	101.602	1.559	101.683	1.585	101.669	1.532	101.693	1.407	101.622	1.460	101.747	1.505	101.751	1.466
27 大阪府	101.601	1.784	101.624	1.565	101.602	1.530	101.663	1.479	101.632	1.483	101.682	1.449	101.676	1.397	101.690	1.442	101.784	1.426	101.851	1.467
28 兵庫県	101.601	1.683	101.656	1.707	101.665	1.487	101.621	1.479	101.631	1.461	101.638	1.452	101.614	1.475	101.681	1.425	101.638	1.514	101.786	1.501
29 奈良県	101.508	1.690	101.579	1.674	101.612	1.527	101.563	1.556	101.583	1.583	101.563	1.530	101.573	1.433	101.711	1.417	101.716	1.480	101.904	1.447
30 和歌山県	101.563	1.820	101.579	1.576	101.611	1.614	101.512	1.623	101.487	1.583	101.642	1.471	101.643	1.441	101.643	1.474	101.746	1.501	101.852	1.538
31 鳥取県	101.636	1.801	101.660	1.753	101.650	1.578	101.673	1.512	101.728	1.497	101.646	1.434	101.605	1.568	101.680	1.484	101.649	1.417	101.467	1.511
32 島根県	101.628	1.960	101.611	1.639	101.584	1.603	101.637	1.530	101.605	1.511	101.683	1.550	101.686	1.573	101.576	1.586	101.600	1.600	101.506	1.552
33 岡山県	101.540	1.785	101.611	1.593	101.557	1.542	101.555	1.457	101.593	1.509	101.648	1.425	101.630	1.477	101.577	1.586	101.645	1.480	101.495	1.501
34 広島県	101.647	1.683	101.588	1.571	101.658	1.569	101.655	1.408	101.689	1.434	101.648	1.466	101.600	1.502	101.741	1.539	101.686	1.480	101.585	1.531
35 山口県	101.635	1.742	101.608	1.534	101.637	1.501	101.549	1.459	101.608	1.442	101.616	1.436	101.571	1.440	101.594	1.478	101.659	1.478	101.538	1.526
36 徳島県	101.551	1.702	101.589	1.560	101.586	1.504	101.609	1.453	101.666	1.558	101.615	1.386	101.576	1.432	101.565	1.432	101.710	1.451	101.654	1.585
37 香川県	101.517	1.673	101.602	1.527	101.617	1.503	101.628	1.479	101.617	1.464	101.644	1.498	101.631	1.476	101.618	1.471	101.591	1.487	101.675	1.495
38 高知県	101.564	1.818	101.586	1.699	101.477	1.543	101.567	1.543	101.644	1.500	101.609	1.601	101.549	1.480	101.676	1.480	101.496	1.566	101.678	1.624
39 福岡県	101.616	1.746	101.643	1.567	101.662	1.511	101.652	1.533	101.722	1.468	101.739	1.435	101.706	1.445	101.718	1.459	101.818	1.427	101.585	1.509
40 佐賀県	101.580	1.743	101.629	1.676	101.615	1.560	101.755	1.341	101.699	1.414	101.776	1.456	101.634	1.399	101.588	1.504	101.563	1.425	101.594	1.527
41 熊本県	101.611	1.762	101.617	1.564	101.572	1.552	101.612	1.468	101.612	1.475	101.644	1.425	101.644	1.357	101.644	1.357	101.620	1.477	101.644	1.499
42 鹿児島県	101.581	1.746	101.557	1.521	101.647	1.483	101.659	1.483	101.541	1.474	101.631	1.493	101.619	1.489	101.713	1.539	101.761	1.455	101.401	1.481
43 熊本県	101.543	1.749	101.643	1.547	101.608	1.475	101.687	1.503	101.651	1.376	101.640	1.503	101.626	1.410	101.684	1.399	101.693	1.441	101.835	1.510
44 大分県	101.526	1.746	101.706	1.532	101.595	1.544	101.714	1.413	101.687	1.348	101.584	1.430	101.669	1.357	101.779	1.439	101.572	1.524	101.410	1.648
45 宮崎県	101.522	1.700	101.557	1.548	101.599	1.464	101.599	1.464	101.691	1.355	101.615	1.455	101.711	1.395	101.673	1.461	101.736	1.360	101.422	1.547
46 鹿児島県	101.557	1.585	101.554	1.479	101.593	1.336	101.704	1.336	101.699	1.360	101.659	1.446	101.710	1.407	101.689	1.266	101.499	1.496	101.665	1.395
47 沖縄県	101.623	1.783	101.645	1.622	101.652	1.444	101.657	1.516	101.677	1.495	101.677	1.476	101.676	1.467	101.684	1.465	101.722	1.466	101.722	1.509
全体	101.623	1.585	101.645	1.622	101.652	1.444	101.657	1.516	101.677	1.495	101.677	1.476	101.676	1.467	101.684	1.465	101.722	1.466	101.722	1.509

表9 支出分位・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第2期 1990~94年)

支出分位	年齢階層																	
	~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69								
第1分位	1.215	1.015	1.326	1.491	1.016	1.545	1.629	1.670	1.589	1.751	1.553	1.802	1.609	1.864	1.624	1.901	99.996	1.792
第2分位	1.197	1.015	1.238	1.333	1.016	1.483	1.703	1.494	1.671	1.601	1.591	1.681	1.608	1.777	1.663	1.795	100.082	1.673
第3分位	1.192	1.015	1.208	1.289	1.016	1.378	1.749	1.473	1.693	1.536	1.611	1.626	1.592	1.686	1.622	1.717	100.164	1.612
第4分位	1.298	1.015	1.197	1.274	1.016	1.347	1.753	1.427	1.720	1.506	1.590	1.628	1.595	1.684	1.642	1.675	100.184	1.569
第5分位	1.097	1.015	1.202	1.246	1.016	1.337	1.761	1.414	1.748	1.489	1.654	1.609	1.596	1.683	1.641	1.651	100.216	1.590
第6分位	1.313	1.015	1.244	1.251	1.016	1.313	1.779	1.370	1.746	1.485	1.608	1.565	1.599	1.621	1.645	1.624	100.272	1.523
第7分位	1.195	1.015	1.234	1.218	1.016	1.313	1.777	1.376	1.729	1.448	1.650	1.545	1.572	1.597	1.663	1.565	100.256	1.581
第8分位	1.421	1.015	1.253	1.269	1.016	1.308	1.752	1.392	1.767	1.435	1.670	1.522	1.619	1.597	1.639	1.519	100.371	1.532
第9分位	1.425	1.015	1.297	1.274	1.016	1.309	1.730	1.387	1.831	1.418	1.754	1.495	1.634	1.548	1.646	1.551	100.388	1.516
第10分位	1.363	1.015	1.396	1.409	1.016	1.456	1.661	1.414	1.821	1.423	1.763	1.502	1.716	1.558	1.672	1.591	100.426	1.611
	1.224	1.015	1.245	1.299	1.016	1.367	1.744	1.420	1.757	1.478	1.675	1.569	1.622	1.646	1.653	1.672	101.679	1.680

支出分位	70~74			75~79			80~			全体		
	平均	標準偏差	標準偏差	平均	標準偏差	標準偏差	平均	標準偏差	標準偏差	平均	標準偏差	標準偏差
第1分位	1.016	1.915	1.016	1.911	1.016	1.925	1.016	1.923	1.783			
第2分位	1.061	1.762	1.016	1.737	1.016	1.876	1.016	1.645	1.622			
第3分位	1.081	1.696	1.016	1.740	1.016	1.739	1.016	1.652	1.547			
第4分位	1.086	1.673	1.016	1.650	1.016	1.718	1.016	1.657	1.516			
第5分位	1.092	1.638	1.016	1.644	1.016	1.779	1.016	1.677	1.495			
第6分位	1.048	1.605	1.016	1.581	1.016	1.621	1.016	1.675	1.476			
第7分位	1.071	1.568	1.016	1.555	1.016	1.926	1.016	1.676	1.467			
第8分位	1.078	1.573	1.016	1.477	1.016	1.515	1.016	1.684	1.465			
第9分位	1.010	1.541	1.016	1.594	1.016	1.645	1.016	1.722	1.466			
第10分位	1.050	1.574	1.016	1.559	1.016	1.522	1.016	1.722	1.509			
	1.010	1.704	1.016	1.712	1.016	1.738	1.016	1.680	1.538			

表 10 地域・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第 3 期 1995~99 年)

都道府県	～24		25～29		30～34		35～39		40～44		45～49		50～54		55～59		60～64		65～69	
	平均	標準偏差																		
1 北海道	100.208	1.151	100.096	1.170	100.138	1.276	100.171	1.299	100.234	1.219	100.116	1.415	100.034	1.446	100.034	1.551	100.146	1.678	100.203	1.614
2 青森県	100.298	1.089	100.038	1.223	100.280	1.468	100.227	1.324	100.335	1.347	100.075	1.446	100.122	1.533	100.184	1.576	100.154	1.600	100.154	1.677
3 岩手県	100.328	1.716	100.337	1.076	100.086	1.284	100.294	1.269	100.361	1.252	100.110	1.549	100.039	1.588	100.110	1.543	100.119	1.677	100.119	1.677
4 宮城県	100.368	1.034	100.258	1.145	100.167	1.228	100.347	1.236	100.286	1.320	100.182	1.428	100.153	1.516	100.135	1.731	100.109	1.706	100.109	1.706
5 秋田県	99.944	0.982	100.167	1.217	100.224	1.283	100.247	1.264	100.264	1.304	100.172	1.301	100.069	1.488	99.988	1.681	100.172	1.685	100.172	1.685
6 山形県	100.230	0.981	100.384	1.120	100.152	1.326	100.133	1.388	100.113	1.365	100.103	1.471	100.009	1.681	100.166	1.631	100.166	1.631	100.166	1.631
7 福島県	100.322	0.902	100.087	1.218	100.305	1.347	100.183	1.347	100.180	1.325	100.186	1.296	100.046	1.527	100.048	1.538	100.145	1.504	100.145	1.504
8 茨城県	100.354	1.738	100.062	1.322	100.132	1.497	100.246	1.299	100.224	1.281	100.159	1.275	100.097	1.321	100.038	1.418	100.038	1.418	100.038	1.418
9 栃木県	100.072	1.499	100.063	1.267	99.998	1.548	100.148	1.349	100.259	1.287	100.205	1.291	100.065	1.320	100.024	1.548	100.043	1.550	100.188	1.806
10 群馬県	99.947	1.192	100.277	1.455	100.101	1.221	100.185	1.158	100.312	1.347	100.116	1.286	99.996	1.345	99.964	1.504	100.043	1.591	100.243	1.763
11 埼玉県	100.418	1.270	100.251	1.230	100.244	1.327	100.250	1.284	100.330	1.266	100.318	1.227	100.243	1.359	100.176	1.472	100.110	1.548	100.196	1.572
12 千葉県	100.314	1.113	100.138	1.311	100.232	1.325	100.208	1.335	100.254	1.288	100.309	1.282	100.249	1.333	100.198	1.472	100.159	1.513	100.201	1.640
13 東京都	100.450	1.095	100.208	1.235	100.263	1.256	100.317	1.267	100.400	1.246	100.407	1.262	100.359	1.348	100.243	1.482	100.236	1.484	100.236	1.484
14 神奈川県	99.927	1.652	100.218	1.315	100.203	1.263	100.242	1.271	100.310	1.271	100.310	1.292	100.359	1.348	100.183	1.569	100.232	1.685	100.232	1.685
15 新潟県	100.059	1.349	100.041	1.222	100.151	1.348	100.104	1.488	100.202	1.430	100.228	1.389	100.002	1.577	99.965	1.609	99.968	1.713	100.037	1.639
16 富山県	100.151	1.083	100.148	1.587	100.069	1.298	100.237	1.224	100.239	1.274	100.191	1.351	100.026	1.417	99.937	1.631	100.050	1.549	100.146	1.691
17 石川県	100.516	0.954	100.114	1.141	100.221	1.166	100.148	1.176	100.242	1.249	100.198	1.353	100.082	1.541	100.114	1.503	99.967	1.539	100.181	1.664
18 福井県	100.719	1.095	100.033	1.173	100.099	1.298	100.153	1.292	100.298	1.295	100.148	1.295	100.014	1.504	100.079	1.752	100.020	1.605	99.996	1.552
19 岐阜県	99.973	1.167	100.138	1.142	100.280	1.252	100.150	1.457	100.255	1.334	100.185	1.368	100.148	1.368	100.029	1.557	100.127	1.513	100.009	1.772
20 長野県	99.937	1.125	100.126	1.361	100.179	1.213	100.273	1.277	100.205	1.297	100.214	1.254	100.126	1.320	100.091	1.634	100.100	1.625	100.119	1.551
21 岐阜県	100.464	0.886	100.045	1.253	100.030	1.294	100.235	1.292	100.134	1.266	100.170	1.285	99.933	1.349	99.983	1.561	100.011	1.549	100.043	1.500
22 静岡県	99.959	1.125	100.076	1.137	100.144	1.307	100.255	1.286	100.262	1.244	100.091	1.360	100.098	1.360	100.098	1.475	100.154	1.618	100.174	1.664
23 愛知県	100.309	1.056	100.081	1.298	100.206	1.280	100.211	1.298	100.239	1.292	100.272	1.264	100.144	1.299	100.043	1.423	100.034	1.488	100.091	1.575
24 三重県	100.381	1.421	99.929	1.146	100.230	1.465	100.209	1.264	100.256	1.261	100.204	1.383	100.045	1.338	100.127	1.680	100.030	1.546	100.055	1.533
25 滋賀県	100.295	1.039	100.129	1.395	100.303	1.238	100.163	1.482	100.211	1.347	100.192	1.309	100.263	1.283	100.061	1.537	100.054	1.445	100.016	1.910
26 京都府	100.365	1.065	100.184	1.129	100.235	1.355	100.178	1.370	100.291	1.201	100.368	1.293	100.202	1.372	100.012	1.500	100.121	1.517	100.201	1.714
27 大阪府	100.439	1.061	100.191	1.222	100.158	1.302	100.317	1.370	100.211	1.394	100.300	1.313	100.324	1.342	100.182	1.443	100.170	1.515	100.185	1.682
28 兵庫県	100.096	1.241	100.176	1.172	100.067	1.437	100.104	1.302	100.317	1.394	100.290	1.249	100.232	1.369	100.116	1.509	100.151	1.589	100.215	1.588
29 奈良県	100.994	3.605	100.184	1.165	100.198	1.152	100.203	1.352	100.243	1.265	100.194	1.267	100.098	1.354	100.173	1.374	100.173	1.421	100.198	1.534
30 和歌山県	100.134	0.935	100.206	1.385	100.277	1.200	100.210	1.269	100.261	1.228	100.210	1.333	100.094	1.458	99.949	1.434	100.147	1.706	100.133	1.613
31 鳥取県	100.121	1.204	100.143	1.392	100.079	1.187	100.118	1.187	100.118	1.356	100.062	1.337	99.936	1.443	99.985	1.512	99.985	1.584	100.122	1.602
32 島根県	100.121	1.081	99.921	1.352	100.048	1.412	100.202	1.268	100.179	1.356	100.154	1.200	100.179	1.422	100.043	1.418	100.083	1.512	99.985	1.615
33 岡山県	100.166	1.047	100.115	1.327	100.143	1.201	100.202	1.298	100.203	1.290	100.219	1.231	100.204	1.391	100.090	1.478	100.027	1.536	100.131	1.637
34 広島県	100.295	1.035	100.244	1.474	100.080	1.292	100.141	1.206	100.204	1.344	100.221	1.390	100.069	1.381	100.048	1.487	100.106	1.487	100.063	1.627
35 山口県	100.245	1.035	100.244	1.529	100.163	1.169	100.044	1.315	100.264	1.437	100.122	1.298	99.967	1.437	99.938	1.404	100.001	1.536	100.023	1.729
36 徳島県	100.652	2.272	100.313	1.010	100.054	1.251	100.236	1.264	100.238	1.259	100.192	1.238	99.965	1.424	100.051	1.419	100.229	1.636	100.076	1.582
37 香川県	100.276	2.082	100.411	1.977	100.173	1.398	100.220	1.317	100.223	1.231	100.167	1.389	100.001	1.545	99.973	1.589	100.020	1.484	100.215	1.762
38 愛媛県	100.374	0.944	100.412	1.066	100.144	1.247	100.211	1.313	100.211	1.269	100.192	1.290	100.091	1.354	99.954	1.559	100.062	1.813	100.149	1.809
39 高知県	99.938	1.136	100.223	1.111	100.252	1.169	100.284	1.312	100.261	1.222	100.273	1.300	100.252	1.344	100.061	1.424	100.099	1.532	100.030	1.616
40 福岡県	100.007	1.136	100.168	1.163	100.113	1.368	100.302	1.301	100.295	1.349	100.207	1.255	100.116	1.334	100.009	1.451	100.130	1.815	100.047	1.641
41 佐賀県	100.725	2.167	100.319	1.392	100.150	1.220	100.387	1.394	100.330	1.354	100.295	1.324	100.179	1.310	100.070	1.444	100.059	1.708	100.214	1.501
42 熊本県	100.353	1.165	100.182	1.236	100.153	1.477	100.095	1.383	100.157	1.321	100.057	1.362	99.940	1.362	99.940	1.549	100.146	1.558	100.086	1.505
43 大分県	100.206	1.740	100.292	1.435	100.166	1.684	100.277	1.215	100.231	1.210	100.231	1.210	100.086	1.478	100.066	1.469	100.094	1.662	100.104	1.578
44 宮崎県	100.270	1.010	100.285	1.055	100.179	1.196	100.204	1.179	100.193	1.270	100.133	1.411	100.083	1.447	100.089	1.524	100.052	1.572	100.138	1.612
45 鹿児島県	99.997	1.316	100.349	1.353	100.342	1.348	100.209	1.167	100.254	1.195	100.235	1.234	100.135	1.353	100.036	1.368	100.110	1.479	100.247	1.703
46 沖縄県	100.502	2.109	100.284	1.209	100.309	1.174	100.297	1.176	100.284	1.332	100.299	1.251	100.223	1.341	100.248	1.443	100.141	1.630	100.112	1.548
47 全体	100.269	1.350	100.171	1.311	100.196	1.304	100.207	1.303	100.255	1.297	100.250	1.289	100.160	1.386	100.091	1.502	100.105	1.571	100.137	1.645

表 10 地域・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第 3 期 1995~99 年) (続き)

都道府県	70~74		75~79		80~		全体	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
1 北海道	100.103	1.629	100.191	1.604	100.114	1.730	100.150	1.433
2 青森県	100.295	1.748	100.196	1.792	100.199	1.769	100.199	1.477
3 岩手県	100.183	1.532	100.343	1.648	99.941	1.655	100.159	1.464
4 宮城県	100.124	1.558	100.269	1.610	100.182	1.811	100.213	1.445
5 秋田県	100.222	1.726	99.871	1.865	100.322	1.605	100.131	1.496
6 山形県	100.218	1.666	100.139	1.910	100.107	1.474	100.113	1.535
7 福島県	100.118	1.552	99.873	1.657	100.375	1.885	100.129	1.449
8 茨城県	100.136	1.537	100.063	1.540	100.382	1.728	100.127	1.447
9 栃木県	100.296	1.973	100.221	1.380	100.281	1.610	100.130	1.486
10 群馬県	100.151	1.628	99.969	1.640	100.154	1.879	100.124	1.465
11 埼玉県	100.196	1.635	100.325	1.668	100.208	1.476	100.241	1.383
12 千葉県	100.223	1.632	100.278	1.692	100.108	1.600	100.226	1.414
13 東京都	100.203	1.565	100.283	1.727	100.406	1.666	100.293	1.399
14 神奈川県	100.284	1.575	100.218	1.576	100.331	1.821	100.262	1.425
15 新潟県	100.131	1.682	99.998	1.690	100.070	1.801	100.077	1.543
16 富山県	100.146	1.772	99.837	1.587	100.110	1.689	100.100	1.476
17 石川県	100.164	1.636	100.255	1.594	100.214	2.228	100.154	1.444
18 福井県	99.964	1.496	100.002	1.604	100.172	1.534	100.106	1.491
19 山梨県	100.205	1.702	100.191	1.686	99.931	1.552	100.147	1.475
20 長野県	100.169	1.686	100.218	1.428	100.131	2.403	100.159	1.448
21 岐阜県	100.086	1.660	100.207	1.661	100.077	1.542	100.071	1.408
22 静岡県	100.155	1.569	100.039	1.671	100.247	1.571	100.165	1.415
23 愛知県	100.200	1.594	100.180	1.403	100.147	1.583	100.158	1.370
24 三重県	100.096	1.712	100.217	1.704	100.069	1.559	100.138	1.469
25 滋賀県	100.183	1.768	100.128	1.517	100.108	1.768	100.145	1.478
26 京都府	100.210	1.683	100.375	1.518	100.397	1.689	100.211	1.459
27 大阪府	100.260	1.552	100.152	1.709	100.289	2.219	100.239	1.439
28 兵庫県	100.164	1.585	100.208	1.794	100.386	1.766	100.196	1.445
29 奈良県	100.134	1.679	100.419	1.577	100.357	1.441	100.207	1.424
30 和歌山県	100.000	1.634	100.207	1.421	100.562	2.644	100.156	1.464
31 鳥取県	100.041	1.563	100.189	1.485	100.330	1.530	100.153	1.423
32 島根県	99.995	1.626	100.221	1.726	100.108	1.652	100.029	1.441
33 岡山県	100.131	1.521	100.201	1.467	99.507	1.867	100.113	1.409
34 広島県	100.196	1.423	100.137	1.507	100.174	1.521	100.166	1.395
35 山口県	100.112	1.501	100.080	1.492	100.128	1.633	100.116	1.437
36 徳島県	100.230	1.803	100.209	1.358	100.301	1.592	100.091	1.455
37 香川県	100.074	1.492	100.098	1.607	100.231	1.505	100.135	1.405
38 愛媛県	100.143	1.465	100.070	1.687	100.186	1.580	100.146	1.478
39 高知県	100.134	1.524	100.034	1.458	100.651	2.197	100.153	1.524
40 福岡県	100.173	1.508	100.252	1.572	100.266	1.759	100.201	1.390
41 佐賀県	100.232	1.677	100.178	1.398	100.415	1.647	100.170	1.442
42 長崎県	100.132	1.670	100.134	1.569	100.137	1.631	100.218	1.474
43 熊本県	99.997	1.660	100.137	1.493	100.127	1.721	100.105	1.447
44 大分県	100.151	1.559	100.357	1.539	100.341	1.815	100.173	1.457
45 宮崎県	100.235	1.467	100.175	1.641	100.268	1.687	100.157	1.405
46 鹿児島県	100.087	1.550	100.248	1.573	100.166	1.750	100.193	1.389
47 沖縄県	100.188	1.494	100.143	1.751	100.296	1.421	100.251	1.391
全体	100.167	1.604	100.180	1.613	100.227	1.745	100.177	1.434

表 11 地域・支出分位別インフレ率の平均と標準偏差 (第 3 期 1995~99 年)

都道府県	第 1 分位		第 2 分位		第 3 分位		第 4 分位		第 5 分位		第 6 分位		第 7 分位		第 8 分位		第 9 分位		第 10 分位	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差																
1 北海道	100.225	1.580	100.158	1.434	100.154	1.432	100.182	1.357	100.106	1.333	100.060	1.423	100.085	1.399	100.091	1.320	100.239	1.414		
2 岩手県	100.146	1.652	100.251	1.504	100.236	1.461	100.232	1.353	100.188	1.513	100.282	1.534	100.169	1.410	100.104	1.367	100.150	1.369		
3 宮城県	100.151	1.694	100.154	1.485	100.209	1.630	100.225	1.376	100.216	1.461	100.201	1.420	100.183	1.288	100.161	1.317	100.140	1.228		
4 愛知県	100.246	1.558	100.229	1.610	100.213	1.461	100.201	1.420	100.311	1.519	100.183	1.440	100.177	1.362	100.038	1.413	100.312	1.293		
5 秋田県	100.212	1.584	100.124	1.743	100.178	1.513	100.226	1.631	100.162	1.405	100.099	1.368	100.196	1.358	100.055	1.434	100.057	1.380		
6 山形県	100.155	1.674	100.255	1.543	100.108	1.522	100.146	1.568	100.095	1.468	100.094	1.425	100.119	1.425	100.119	1.384	99.985	1.485		
7 福島県	100.197	1.577	100.166	1.487	100.214	1.436	100.204	1.436	100.046	1.431	100.113	1.451	100.113	1.373	100.040	1.480	100.072	1.339		
8 茨城県	100.227	1.528	100.132	1.461	100.113	1.530	100.119	1.415	100.107	1.385	100.183	1.603	100.171	1.411	100.030	1.382	100.079	1.397		
9 栃木県	100.192	1.656	100.176	1.630	100.203	1.439	100.203	1.306	100.123	1.295	100.090	1.615	100.140	1.427	100.018	1.556	100.085	1.481		
10 群馬県	100.159	1.640	100.140	1.445	100.134	1.325	100.194	1.365	100.109	1.387	100.026	1.401	100.051	1.420	100.121	1.455	100.266	1.811		
11 埼玉県	100.225	1.537	100.234	1.502	100.236	1.415	100.236	1.338	100.237	1.334	100.215	1.332	100.237	1.345	100.215	1.376	100.282	1.406		
12 千葉県	100.297	1.598	100.263	1.443	100.221	1.362	100.253	1.446	100.196	1.375	100.176	1.375	100.164	1.371	100.196	1.397	100.190	1.331		
13 東京都	100.276	1.539	100.305	1.444	100.268	1.361	100.317	1.310	100.285	1.426	100.241	1.426	100.241	1.406	100.303	1.356	100.303	1.382		
14 神奈川県	100.260	1.545	100.259	1.457	100.281	1.419	100.268	1.361	100.268	1.429	100.225	1.341	100.213	1.368	100.253	1.415	100.273	1.440		
15 新潟県	100.092	1.697	100.189	1.659	100.153	1.573	100.055	1.482	100.087	1.521	100.134	1.462	100.028	1.557	99.986	1.501	100.027	1.517		
16 富山県	100.175	1.680	100.122	1.584	100.231	1.420	100.204	1.549	100.067	1.450	100.044	1.472	100.103	1.472	100.103	1.373	100.061	1.406		
17 石川県	100.359	1.613	100.308	1.461	100.190	1.563	100.158	1.623	100.050	1.357	100.195	1.381	100.125	1.391	100.091	1.377	100.106	1.421		
18 福井県	100.182	1.787	100.074	1.611	100.164	1.502	100.168	1.508	100.087	1.448	100.091	1.391	100.091	1.444	99.977	1.463	100.152	1.537		
19 山梨県	100.162	1.633	100.225	1.661	100.084	1.492	100.130	1.409	100.072	1.609	100.238	1.313	100.191	1.313	100.220	1.422	100.066	1.526		
20 長野県	100.185	1.610	100.159	1.423	100.232	1.485	100.155	1.404	100.165	1.430	100.085	1.330	100.122	1.551	100.205	1.450	100.108	1.442		
21 岐阜県	100.172	1.610	100.168	1.545	100.079	1.343	100.003	1.377	100.036	1.384	100.079	1.327	100.020	1.455	100.139	1.386	100.021	1.320		
22 静岡県	100.234	1.608	100.185	1.458	100.178	1.345	100.194	1.412	100.094	1.361	100.158	1.361	100.158	1.356	100.182	1.394	100.157	1.425		
23 愛知県	100.165	1.516	100.169	1.422	100.178	1.362	100.178	1.330	100.185	1.444	100.155	1.299	100.159	1.340	100.068	1.359	100.155	1.325		
24 三重県	100.213	1.601	100.193	1.730	100.125	1.422	100.062	1.413	100.106	1.335	100.131	1.385	100.132	1.466	100.053	1.398	100.152	1.326		
25 滋賀県	100.241	1.565	100.191	1.509	100.222	1.467	100.223	1.294	100.088	1.370	100.051	1.407	100.114	1.608	100.019	1.461	100.024	1.529		
26 京都府	100.249	1.630	100.237	1.459	100.248	1.425	100.184	1.432	100.161	1.423	100.164	1.401	100.208	1.427	100.092	1.460	100.242	1.409		
27 大阪府	100.234	1.568	100.223	1.426	100.218	1.412	100.251	1.406	100.175	1.361	100.188	1.356	100.240	1.474	100.226	1.447	100.285	1.476		
28 兵庫県	100.272	1.588	100.221	1.511	100.253	1.395	100.169	1.407	100.200	1.411	100.173	1.426	100.101	1.432	100.200	1.404	100.154	1.438		
29 奈良県	100.353	1.472	100.164	1.451	100.215	1.361	100.102	1.539	100.133	1.435	100.150	1.436	100.102	1.344	100.330	1.358	100.191	1.485		
30 和歌山県	100.162	1.574	100.199	1.563	100.184	1.419	100.085	1.466	100.048	1.415	100.175	1.331	100.117	1.244	100.037	1.352	100.230	1.470		
31 鳥取県	100.159	1.527	100.256	1.570	100.190	1.524	100.197	1.444	100.274	1.332	100.111	1.296	100.068	1.406	100.068	1.439	99.994	1.246		
32 島根県	100.114	1.671	100.135	1.417	100.077	1.321	100.031	1.370	100.031	1.393	100.051	1.349	100.099	1.408	99.899	1.454	99.839	1.578		
33 岡山県	100.232	1.635	100.182	1.435	100.194	1.360	100.026	1.428	100.097	1.498	100.049	1.297	100.055	1.339	100.047	1.447	100.163	1.276		
34 広島県	100.191	1.648	100.152	1.405	100.207	1.382	100.191	1.316	100.191	1.406	100.149	1.388	100.094	1.372	100.184	1.410	100.096	1.365		
35 山口県	100.151	1.575	99.967	1.426	100.062	1.597	100.101	1.305	100.272	1.416	100.181	1.587	100.090	1.463	100.061	1.541	100.111	1.450		
36 徳島県	100.192	1.472	100.202	1.424	100.134	1.501	100.110	1.362	100.131	1.428	100.153	1.246	100.061	1.320	100.107	1.605	100.183	1.191		
37 香川県	100.123	1.369	100.183	1.369	100.123	1.364	100.141	1.386	100.218	1.621	100.228	1.666	100.089	1.686	100.089	1.308	100.142	1.584		
38 高知県	100.220	1.551	100.183	1.609	100.080	1.401	100.157	1.448	100.227	1.354	100.072	1.569	100.045	1.501	100.190	1.369	100.105	1.984		
39 福岡県	100.232	1.508	100.208	1.418	100.226	1.387	100.136	1.372	100.210	1.350	100.242	1.359	100.172	1.336	100.145	1.385	100.235	1.287		
40 佐賀県	100.208	1.622	100.207	1.476	100.214	1.480	100.333	1.456	100.217	1.250	100.242	1.648	100.112	1.285	100.110	1.439	100.009	1.505		
41 熊本県	100.129	1.664	100.276	1.525	100.144	1.396	100.213	1.396	100.254	1.457	100.306	1.374	100.300	1.560	100.264	1.406	100.144	1.429		
42 鹿児島県	100.114	1.624	100.136	1.372	100.177	1.388	100.083	1.394	100.088	1.432	100.091	1.373	99.948	1.520	100.099	1.365	100.224	1.339		
43 沖縄県	100.171	1.650	100.302	1.449	100.103	1.343	100.103	1.370	100.103	1.370	100.049	1.521	100.135	1.516	100.247	1.371	100.184	1.448		
44 大分県	100.251	1.584	100.250	1.385	100.093	1.389	100.198	1.339	100.201	1.299	100.042	1.410	100.201	1.315	100.106	1.244	99.952	1.419		
45 宮崎県	100.180	1.503	100.123	1.417	100.236	1.546	100.183	1.296	100.306	1.261	100.208	1.400	100.264	1.435	100.145	1.349	100.186	1.204		
46 鹿児島県	100.244	1.420	100.253	1.534	100.340	1.299	100.337	1.299	100.337	1.429	100.183	1.304	100.313	1.355	100.278	1.212	100.003	1.503		
47 沖縄県	100.208	1.576	100.201	1.485	100.186	1.432	100.178	1.401	100.182	1.398	100.161	1.396	100.154	1.409	100.166	1.413	100.166	1.418		
全体	100.248	1.420	100.201	1.485	100.186	1.432	100.178	1.401	100.182	1.398	100.161	1.396	100.154	1.409	100.166	1.413	100.166	1.418		
全体	100.248	1.420	100.201	1.485	100.186	1.432	100.178	1.401	100.182	1.398	100.161	1.396	100.154	1.409	100.166	1.413	100.166	1.418		

表 12 支出分位・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第 3 期 1995~99 年)

支出分位	年齢階層																			
	~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	平均	標準偏差								
第 1 分位	100.335	1.149	100.263	1.188	100.221	1.329	100.262	1.333	100.271	1.434	100.201	1.518	100.143	1.548	100.194	1.607	100.165	1.694	100.211	1.703
第 2 分位	100.236	1.177	100.218	1.151	100.255	1.244	100.276	1.307	100.290	1.352	100.260	1.363	100.157	1.476	100.135	1.647	100.150	1.629	100.157	1.664
第 3 分位	100.227	1.106	100.188	1.161	100.242	1.206	100.266	1.273	100.286	1.296	100.253	1.318	100.097	1.429	100.101	1.536	100.143	1.608	100.147	1.651
第 4 分位	100.020	1.383	100.189	1.183	100.220	1.229	100.251	1.254	100.287	1.239	100.246	1.305	100.114	1.443	100.091	1.499	100.107	1.579	100.093	1.583
第 5 分位	100.505	1.637	100.151	1.425	100.229	1.190	100.248	1.229	100.287	1.277	100.250	1.278	100.145	1.421	100.052	1.509	100.064	1.572	100.115	1.666
第 6 分位	100.324	1.895	100.104	1.388	100.170	1.292	100.217	1.276	100.285	1.258	100.220	1.286	100.098	1.376	100.067	1.487	100.077	1.526	100.093	1.562
第 7 分位	100.287	1.777	100.158	1.736	100.169	1.446	100.185	1.262	100.266	1.246	100.208	1.271	100.110	1.355	100.004	1.467	100.093	1.539	100.071	1.600
第 8 分位	100.118	2.329	99.954	1.603	100.095	1.559	100.145	1.355	100.187	1.310	100.242	1.273	100.125	1.360	100.055	1.489	100.075	1.519	100.111	1.584
第 9 分位	99.815	1.212	100.007	1.977	100.086	1.440	100.072	1.426	100.188	1.385	100.286	1.245	100.214	1.327	100.073	1.451	100.005	1.517	100.141	1.732
第 10 分位	101.187	4.034	99.944	1.214	99.936	1.520	99.943	1.538	100.229	1.271	100.281	1.257	100.230	1.343	100.149	1.428	100.142	1.469	100.163	1.650
平均	100.269	1.350	100.171	1.311	100.196	1.304	100.207	1.303	100.255	1.297	100.250	1.289	100.160	1.386	100.091	1.502	100.105	1.571	100.137	1.645

支出分位	年齢階層						全体	
	70~74	75~79	80~	平均	標準偏差	平均	標準偏差	
第 1 分位	100.189	1.688	100.206	1.667	100.183	1.783	100.208	1.576
第 2 分位	100.155	1.645	100.196	1.628	100.201	1.751	100.201	1.485
第 3 分位	100.156	1.612	100.042	1.607	100.313	1.662	100.186	1.432
第 4 分位	100.112	1.621	100.169	1.578	100.238	1.602	100.178	1.401
第 5 分位	100.123	1.514	100.123	1.514	100.273	1.612	100.182	1.398
第 6 分位	100.112	1.620	100.172	1.597	100.184	1.624	100.161	1.396
第 7 分位	100.197	1.596	100.239	1.649	100.247	2.023	100.154	1.409
第 8 分位	100.208	1.458	100.148	1.468	100.273	1.375	100.141	1.413
第 9 分位	100.296	1.482	100.281	1.582	100.237	1.725	100.166	1.418
第 10 分位	100.199	1.451	100.398	1.537	100.467	2.098	100.197	1.399
平均	100.167	1.604	100.180	1.613	100.227	1.745	100.177	1.434

表 13 地域・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第 4 期 2000~05 年)

都道府県	年齢階層												
	~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69			
1 北海道	99.308	99.393	99.498	99.419	99.441	99.549	99.456	99.329	99.383	99.472	1.205	99.472	1.136
2 岩手県	99.558	99.254	99.469	99.453	99.442	99.777	99.380	99.378	99.405	99.449	1.031	99.449	1.198
3 岐阜県	99.709	99.582	99.378	99.483	99.554	99.671	99.386	99.386	99.387	99.437	1.071	99.437	1.166
4 宮城県	99.386	99.532	99.486	99.569	99.570	99.780	99.472	99.506	99.339	99.480	1.210	99.480	1.199
5 秋田県	99.513	99.441	99.498	99.485	99.515	99.647	99.482	99.506	99.352	99.468	1.316	99.365	1.277
6 山形県	99.646	99.613	99.568	99.452	99.550	99.702	99.547	99.539	99.332	99.408	1.208	99.368	1.275
7 福島県	99.602	99.367	99.472	99.472	99.515	99.699	99.520	99.326	99.379	99.356	1.142	99.356	1.047
8 茨城県	99.319	99.317	99.358	99.484	99.447	99.628	99.433	99.326	99.322	99.322	1.08	99.322	1.287
9 栃木県	99.947	99.400	99.320	99.289	99.460	99.666	99.393	99.334	99.307	99.379	1.070	99.379	1.200
10 群馬県	99.410	99.517	99.423	99.468	99.550	99.773	99.391	99.367	99.355	99.423	1.113	99.423	1.113
11 埼玉県	99.628	99.398	99.434	99.427	99.488	99.838	99.460	99.460	99.312	99.298	1.073	99.298	1.109
12 千葉県	99.280	99.310	99.435	99.432	99.425	99.834	99.489	99.403	99.359	99.267	1.031	99.267	1.448
13 東京都	99.371	99.338	99.371	99.446	99.498	99.793	99.496	99.490	99.344	99.181	1.028	99.181	1.229
14 神奈川県	99.904	99.384	99.407	99.443	99.417	99.813	99.470	99.446	99.348	99.331	1.089	99.331	1.089
15 新潟県	99.485	99.335	99.385	99.410	99.296	99.846	99.316	99.316	99.389	99.320	1.267	99.320	1.220
16 富山県	99.855	99.337	99.337	99.382	99.544	99.817	99.455	99.316	99.348	99.292	1.146	99.292	1.219
17 石川県	99.597	99.370	99.468	99.468	99.427	99.789	99.369	99.398	99.223	99.334	1.146	99.334	1.222
18 福井県	99.321	99.374	99.319	99.419	99.527	99.862	99.525	99.314	99.249	99.233	1.021	99.233	1.145
19 山梨県	99.216	99.368	99.472	99.472	99.423	99.840	99.471	99.346	99.376	99.227	1.084	99.227	1.379
20 長野県	99.216	99.423	99.406	99.406	99.472	99.851	99.467	99.344	99.385	99.239	1.148	99.385	1.085
21 岐阜県	99.628	99.357	99.409	99.495	99.467	99.909	99.527	99.344	99.335	99.339	1.167	99.339	1.005
22 静岡県	99.172	99.403	99.554	99.427	99.462	99.858	99.462	99.354	99.406	99.359	1.009	99.359	1.076
23 愛知県	99.367	99.349	99.496	99.426	99.456	99.828	99.491	99.454	99.310	99.284	1.031	99.284	1.139
24 三重県	99.547	99.298	99.434	99.427	99.432	99.836	99.420	99.369	99.296	99.218	1.176	99.218	1.055
25 滋賀県	99.413	99.195	99.328	99.318	99.432	99.828	99.407	99.329	99.289	99.193	1.087	99.193	1.448
26 京都府	99.218	99.419	99.477	99.378	99.469	99.800	99.499	99.392	99.270	99.190	1.140	99.351	1.182
27 大阪府	99.400	99.321	99.443	99.411	99.455	99.912	99.432	99.484	99.268	99.270	1.081	99.270	1.140
28 兵庫県	99.485	99.366	99.384	99.312	99.419	99.888	99.457	99.455	99.405	99.314	1.069	99.314	1.074
29 奈良県	99.162	99.936	99.274	99.231	99.340	99.820	99.476	99.513	99.339	99.273	1.102	99.273	1.155
30 和歌山県	99.844	99.431	99.514	99.432	99.442	99.799	99.457	99.361	99.340	99.241	1.180	99.241	1.103
31 鳥取県	99.425	99.538	99.478	99.502	99.491	99.763	99.483	99.396	99.318	99.316	1.070	99.316	1.057
32 徳島県	99.384	99.391	99.384	99.450	99.441	99.958	99.456	99.380	99.223	99.162	1.180	99.162	1.231
33 岡山県	99.460	99.110	99.211	99.414	99.434	99.828	99.484	99.392	99.277	99.243	1.109	99.243	1.197
34 広島県	99.226	99.371	99.518	99.414	99.414	99.800	99.414	99.486	99.326	99.266	1.155	99.312	1.327
35 山口県	99.523	99.353	99.366	99.111	99.466	99.854	99.436	99.334	99.247	99.271	1.068	99.271	1.236
36 徳島県	99.535	99.428	99.346	99.284	99.467	99.872	99.417	99.282	99.256	99.261	1.134	99.290	1.219
37 香川県	99.692	99.486	99.292	99.577	99.457	99.822	99.413	99.205	99.234	99.267	1.023	99.267	1.166
38 愛媛県	99.272	99.564	99.336	99.438	99.457	99.836	99.397	99.205	99.212	99.212	1.055	99.379	1.114
39 高知県	99.536	99.618	99.604	99.373	99.345	99.936	99.354	99.337	99.094	99.217	1.629	99.279	1.347
40 福岡県	99.206	99.482	99.535	99.474	99.505	99.757	99.507	99.330	99.328	99.258	1.105	99.258	1.201
41 佐賀県	99.347	99.352	99.257	99.339	99.463	99.865	99.473	99.459	99.368	99.384	1.044	99.384	1.161
42 熊本県	99.700	99.507	99.386	99.525	99.546	99.895	99.529	99.377	99.370	99.186	1.200	99.365	1.013
43 鹿児島県	99.272	99.395	99.341	99.359	99.391	99.899	99.471	99.369	99.282	99.394	1.083	99.407	0.994
44 大分県	99.125	99.616	99.372	99.430	99.480	99.792	99.423	99.375	99.446	99.400	1.243	99.271	1.125
45 宮崎県	99.507	99.547	99.568	99.444	99.403	99.906	99.456	99.315	99.383	99.342	1.069	99.342	1.117
46 沖縄県	99.224	99.512	99.675	99.558	99.481	99.776	99.465	99.453	99.292	99.361	0.981	99.361	1.081
47 沖縄県	99.678	99.499	99.580	99.568	99.565	99.668	99.465	99.488	99.476	99.425	0.992	99.359	1.032
全体	99.374	99.433	99.431	99.418	99.467	99.872	99.484	99.421	99.347	99.327	1.093	99.327	1.165

表 13 地域・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第 4 期 2000~05 年) (続き)

	年齢階層															
	70~74			75~79			80~			全体						
	平均	標準偏差														
都道府県	99.340	1.237	99.477	1.184	99.400	1.313	99.434	1.062	99.531	1.169	99.180	1.379	99.553	1.337	99.457	1.073
1 北海道	99.355	1.082	99.511	1.044	99.280	1.228	99.448	1.023	99.280	1.188	99.288	1.163	99.521	1.530	99.479	1.022
2 青森県	99.411	1.174	99.252	1.523	99.324	1.151	99.456	1.096	99.473	1.160	99.547	1.439	99.527	1.010	99.472	1.085
3 岩手県	99.431	1.047	99.150	1.486	99.340	1.277	99.414	1.062	99.334	1.061	99.163	1.279	99.429	1.102	99.386	1.035
4 宮城県	99.423	1.265	99.402	0.566	99.361	1.087	99.407	1.084	99.350	1.062	99.190	1.223	99.284	1.418	99.400	0.989
5 秋田県	99.296	1.065	99.428	1.183	99.269	0.967	99.414	0.939	99.252	1.137	99.324	1.085	99.113	1.079	99.369	0.982
6 山形県	99.187	1.106	99.312	1.127	99.371	1.109	99.373	1.007	99.318	1.023	99.304	1.075	99.331	1.187	99.406	1.011
7 福島県	99.319	1.191	99.288	1.250	99.211	1.452	99.385	1.164	99.401	1.334	99.872	1.462	99.181	1.277	99.376	1.077
8 茨城県	99.352	1.202	99.323	1.088	99.352	1.500	99.379	1.005	99.276	1.074	99.287	1.326	99.525	1.059	99.357	1.099
9 栃木県	99.371	1.244	99.316	0.969	99.447	1.834	99.425	1.005	99.325	1.281	99.446	1.136	99.316	1.016	99.411	1.034
10 群馬県	99.272	1.143	99.212	1.228	99.255	0.896	99.402	0.958	99.368	1.083	99.439	0.967	99.241	1.027	99.408	0.934
11 埼玉県	99.251	1.323	99.227	1.186	99.123	1.278	99.355	1.029	99.273	1.296	99.330	1.110	99.214	1.377	99.340	1.095
12 千葉県	99.283	1.124	99.410	0.947	99.386	1.176	99.369	1.035	99.294	1.124	99.410	1.329	99.181	1.520	99.376	1.012
13 東京都	99.266	1.147	99.180	1.364	99.392	1.141	99.370	1.031	99.099	1.266	99.497	1.091	99.327	0.870	99.350	1.057
14 神奈川県	99.203	1.213	99.213	1.018	99.600	1.649	99.372	1.003	99.099	1.249	99.257	1.049	99.438	0.951	99.399	0.971
15 新潟県	99.200	1.340	99.327	1.242	99.217	1.142	99.341	1.078	99.240	1.340	99.327	1.242	99.217	1.142	99.341	1.078
16 富山県	99.240	1.137	99.148	1.076	99.385	2.103	99.309	1.052	99.266	0.992	99.242	1.061	99.314	1.060	99.372	1.027
17 石川県	99.230	1.084	99.120	1.203	99.119	1.156	99.314	1.045	99.404	1.186	99.319	0.914	99.294	1.045	99.339	1.011
18 福井県	99.290	1.089	99.311	1.294	99.337	1.095	99.335	1.032	99.226	1.016	98.986	1.516	99.227	1.138	99.324	1.037
19 山梨県	99.196	1.129	99.108	1.089	99.567	1.229	99.307	1.130	99.196	1.129	99.108	1.089	99.567	1.229	99.307	1.130
20 長野県	99.271	1.078	99.345	1.105	99.355	1.210	99.417	0.971	99.352	1.101	99.231	0.886	99.468	1.099	99.403	0.981
21 岐阜県	99.250	1.179	99.212	1.238	99.128	1.212	99.398	0.993	99.199	1.390	99.254	1.091	99.084	1.170	99.353	1.081
22 静岡県	99.270	1.239	99.271	1.042	99.313	1.184	99.409	1.010	99.346	0.982	99.286	1.075	99.184	1.066	99.389	1.011
23 愛知県	99.197	1.233	99.311	1.010	99.284	1.226	99.425	0.931	99.384	1.030	99.282	1.415	99.469	0.894	99.487	0.912
24 岐阜県	99.295	1.141	99.288	1.178	99.298	1.226	99.392	1.016								

表 14 地域・支出分位別インフレ率の平均と標準偏差(第 4 期 2000~05 年)

	支出分位																					
	第 1 分位	第 2 分位	第 3 分位	第 4 分位	第 5 分位	第 6 分位	第 7 分位	第 8 分位	第 9 分位	第 10 分位												
都道府県	平均	標準偏差																				
1 北海道	99.562	1.147	99.495	1.130	99.487	1.018	99.479	1.026	99.474	0.922	99.364	1.004	99.344	1.068	99.319	1.058	99.319	1.058	99.374	1.066		
2 青森県	99.524	1.218	99.515	1.025	99.424	1.005	99.531	1.074	99.485	0.940	99.394	1.082	99.471	1.082	99.471	1.082	99.423	0.379	99.313	1.107	99.358	1.100
3 岩手県	99.403	1.218	99.512	1.041	99.513	1.031	99.519	1.001	99.474	0.890	99.433	0.868	99.511	0.910	99.216	1.050	99.261	0.950	99.480	0.844	99.407	0.822
4 宮城県	99.506	1.152	99.485	1.265	99.535	1.054	99.524	1.006	99.568	1.063	99.472	1.050	99.404	0.992	99.283	1.094	99.447	1.094	99.487	0.947	99.540	0.830
5 秋田県	99.509	1.139	99.453	1.265	99.535	1.055	99.553	1.059	99.474	1.053	99.368	1.031	99.549	0.904	99.447	1.048	99.288	1.158	99.288	1.158	99.332	1.126
6 山形県	99.504	1.147	99.450	1.151	99.488	1.059	99.516	1.122	99.457	1.053	99.440	1.188	99.473	0.980	99.514	0.979	99.377	1.184	99.448	1.184	99.448	1.010
7 福島県	99.460	1.088	99.467	1.047	99.540	0.943	99.470	1.010	99.347	1.105	99.427	1.079	99.415	0.980	99.410	1.023	99.345	1.022	99.273	1.022	99.273	1.273
8 茨城県	99.366	1.077	99.343	1.061	99.327	1.085	99.394	0.991	99.422	0.992	99.434	1.009	99.403	0.940	99.308	1.159	99.367	1.020	99.445	1.020	99.445	1.006
9 栃木県	99.488	1.142	99.423	1.117	99.390	0.971	99.450	0.948	99.415	0.910	99.402	1.223	99.485	0.980	99.246	1.281	99.371	1.007	99.411	1.007	99.411	0.941
10 群馬県	99.349	1.141	99.494	1.141	99.390	0.952	99.431	0.880	99.430	0.976	99.323	1.108	99.342	0.965	99.433	0.918	99.383	1.100	99.325	1.100	99.325	0.909
11 埼玉県	99.398	1.045	99.392	1.057	99.418	0.877	99.445	0.864	99.430	0.867	99.408	0.987	99.416	0.862	99.371	0.978	99.405	0.981	99.414	0.981	99.414	0.986
12 千葉県	99.377	1.082	99.407	0.981	99.413	0.904	99.455	0.941	99.366	0.983	99.324	0.897	99.328	0.976	99.336	0.986	99.306	0.956	99.403	0.956	99.403	1.029
13 東京都	99.356	1.059	99.387	1.037	99.398	0.998	99.372	0.892	99.427	0.848	99.408	0.945	99.303	1.159	99.365	0.921	99.363	1.025	99.363	1.025	99.363	1.026
14 神奈川県	99.449	1.029	99.423	0.983	99.416	0.993	99.352	1.141	99.461	0.881	99.373	0.988	99.403	0.930	99.381	0.945	99.353	1.137	99.464	1.137	99.464	1.000
15 新潟県	99.343	1.312	99.477	1.176	99.480	1.152	99.402	1.062	99.417	1.102	99.398	1.038	99.357	1.313	99.376	1.183	99.283	1.152	99.312	1.152	99.312	1.131
16 富山県	99.436	1.269	99.430	1.118	99.428	1.054	99.494	0.918	99.458	0.864	99.379	1.140	99.316	1.040	99.427	1.041	99.348	1.014	99.241	1.014	99.241	1.109
17 石川県	99.521	1.091	99.457	0.924	99.387	1.059	99.413	1.151	99.375	0.991	99.343	0.950	99.413	0.942	99.323	0.980	99.333	1.042	99.318	1.042	99.318	0.947
18 福井県	99.401	1.256	99.469	1.206	99.380	1.076	99.489	1.053	99.462	1.027	99.349	1.061	99.315	1.097	99.213	1.175	99.333	1.102	99.249	1.102	99.249	0.995
19 山梨県	99.435	1.142	99.427	1.085	99.358	1.132	99.427	0.992	99.281	1.289	99.502	0.854	99.389	0.952	99.325	0.942	99.235	1.193	99.344	1.193	99.344	1.005
20 長野県	99.448	1.115	99.421	0.990	99.485	0.975	99.425	0.981	99.388	1.024	99.429	0.974	99.431	1.078	99.473	0.888	99.339	1.047	99.415	1.047	99.415	0.937
21 岐阜県	99.430	1.138	99.504	1.014	99.449	0.900	99.353	1.056	99.465	0.966	99.531	0.893	99.384	1.272	99.451	0.912	99.310	0.992	99.271	0.992	99.271	1.192
22 静岡県	99.412	1.105	99.459	0.960	99.334	1.093	99.416	0.870	99.410	0.934	99.423	0.871	99.433	0.930	99.430	0.910	99.359	0.955	99.360	0.955	99.360	0.947
23 愛知県	99.367	1.047	99.411	0.951	99.473	0.874	99.446	0.867	99.458	0.914	99.392	0.841	99.430	0.856	99.295	1.022	99.378	0.942	99.437	0.942	99.437	0.992
24 三重県	99.348	1.114	99.410	1.185	99.390	0.957	99.353	1.005	99.362	1.011	99.331	1.040	99.400	0.956	99.220	1.067	99.323	0.933	99.433	0.933	99.433	1.007
25 滋賀県	99.407	1.091	99.335	0.972	99.429	0.972	99.429	0.818	99.355	1.004	99.299	0.899	99.273	1.107	99.251	1.167	99.258	1.335	99.359	1.335	99.359	1.170
26 京都府	99.404	1.171	99.415	1.031	99.436	0.938	99.375	0.987	99.351	1.045	99.366	0.968	99.383	0.941	99.239	1.082	99.366	1.019	99.333	1.019	99.333	1.156
27 大阪府	99.389	1.063	99.358	0.999	99.389	0.976	99.399	0.906	99.348	0.960	99.353	0.925	99.406	1.035	99.342	1.045	99.373	1.076	99.402	1.076	99.402	1.131
28 兵庫県	99.401	1.091	99.432	1.031	99.406	0.856	99.386	0.938	99.386	0.950	99.360	1.091	99.310	1.068	99.357	1.008	99.272	1.008	99.379	1.008	99.379	1.064
29 奈良県	99.414	0.938	99.365	0.989	99.422	0.901	99.251	1.272	99.342	1.063	99.348	0.998	99.198	0.998	99.419	0.850	99.267	1.206	99.504	1.206	99.504	1.169
30 和歌山県	99.434	1.084	99.385	1.022	99.419	0.939	99.271	1.020	99.317	1.004	99.450	0.814	99.401	0.905	99.253	1.022	99.361	1.060	99.410	1.060	99.410	1.148
31 鳥取県	99.382	1.051	99.471	1.061	99.483	0.841	99.347	0.899	99.483	0.843	99.443	0.831	99.218	1.155	99.301	0.978	99.304	0.980	99.278	0.980	99.278	0.873
32 徳島県	99.475	1.201	99.432	0.947	99.499	0.884	99.340	0.947	99.394	0.963	99.435	0.953	99.357	0.935	99.166	1.179	99.069	1.376	99.116	1.376	99.116	1.191
33 岡山県	99.324	1.228	99.377	0.962	99.316	0.965	99.318	1.097	99.314	1.216	99.274	0.992	99.268	0.985	99.219	1.075	99.340	0.943	99.335	0.943	99.335	1.012
34 広島県	99.389	1.044	99.408	0.929	99.425	0.971	99.438	0.840	99.376	1.051	99.408	0.960	99.312	0.960	99.382	1.051	99.293	1.111	99.230	1.111	99.230	1.328
35 山口県	99.400	1.179	99.405	0.937	99.387	0.966	99.297	0.902	99.376	0.903	99.301	1.027	99.198	0.206	99.225	1.156	99.229	1.125	99.256	1.125	99.256	0.987
36 徳島県	99.332	1.100	99.320	0.997	99.323	1.072	99.341	0.915	99.478	0.864	99.443	0.895	99.330	0.948	99.157	1.148	99.357	1.031	99.332	1.031	99.332	0.998
37 香川県	99.335	1.028	99.399	0.950	99.334	1.055	99.363	0.921	99.462	1.012	99.370	0.821	99.268	1.101	99.250	1.160	99.368	0.870	99.209	0.870	99.209	1.295
38 愛媛県	99.308	1.110	99.398	0.913	99.307	1.029	99.368	1.014	99.385	1.018	99.379	0.811	99.321	1.101	99.250	0.952	99.205	1.097	99.241	1.097	99.241	1.031
39 高知県	99.365	1.102	99.398	1.082	99.265	1.029	99.364	0.975	99.435	0.840	99.253	1.173	99.321	1.250	99.314	0.934	99.125	1.720	99.238	1.720	99.238	1.103
40 福岡県	99.478	1.058	99.470	0.927	99.467	0.900	99.343	0.989	99.503	0.864	99.425	0.957	99.418	0.809	99.286	1.035	99.416	0.931	99.323	0.931	99.323	1.066
41 佐賀県	99.478	1.058	99.420	1.000	99.394	0.895	99.568	0.857	99.482	0.845	99.472	1.050	99.378	0.809	99.286	1.046	99.264	1.159	99.283	1.159	99.283	0.915
42 長崎県	99.346	1.239	99.433	0.989	99.335	0.963	99.382	0.884	99.460	0.933	99.498	0.861	99.432	0.996	99.511	0.839	99.345	1.031	99.199	1.031	99.199	0.949
43 熊本県	99.382	1.208	99.377	1.030	99.448	0.918	99.363	1.092	99.236	1.002	99.373	0.993	99.240	0.893	99.329	1.093	99.423	0.873	99.259	0.873	99.259	1.086
44 大分県	99.378	1.191	99.471	0.930	99.422	1.123	99.429	0.909	99.435	0.864	99.419	1.001	99.284	1.112	99.498	0.867	99.427	0.928	99.335	0.928	99.335	0.741
45 宮崎県	99.363	1.067	99.481	0.927	99.347	1.076	99.530	0.844	99.543	0.856	99.292	1.043	99.450	0.860	99.436	0.869	99.187	1.315	99.324	1.315	99.324	1.054
46 鹿児島県	99.371	1.072	99.369	1.024	99.475	0.940	99.461	0.873	99.539	0.766	99.467	0.891	99.456	0.889	99.347	0.978	99.390	0.811	99.388	0.811	99.388	0.784
47 沖縄県	99.478	0.925	99.491	0.935	99.471	0.781	99.559	0.764	99.568	0.821	99.500	0.834	99.540	0.854	99.555	0.762	99.208	1.600	99.374	1.600	99.374	0.862
全体	99.411	1.106	99.425	1.022	99.423	0.977	99.419	0.963	99.424	0.958	99.391	0.977	99.376	1.010	99.340	1.028	99.340	1.057	99.368	1.057	99.368	1.050

表 15 支出分位・年齢別インフレ率の平均と標準偏差 (第 4 期 2000~05 年)

支出分位	年齢階層																			
	~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	平均	標準偏差								
第 1 分位	99.348	0.801	99.440	0.746	99.441	0.849	99.488	0.859	99.500	0.950	99.450	1.012	99.421	1.099	99.431	1.118	99.415	1.201	99.430	1.205
第 2 分位	99.399	0.783	99.449	0.767	99.489	0.775	99.518	0.848	99.533	0.878	99.501	0.891	99.432	1.014	99.418	1.166	99.401	1.135	99.361	1.193
第 3 分位	99.383	0.834	99.433	0.834	99.489	0.728	99.505	0.822	99.526	0.814	99.498	0.865	99.411	0.978	99.402	1.055	99.373	1.132	99.374	1.131
第 4 分位	99.200	1.237	99.420	0.845	99.491	0.804	99.480	0.859	99.530	0.765	99.506	0.849	99.403	0.995	99.380	1.052	99.376	1.069	99.301	1.117
第 5 分位	99.658	0.785	99.349	1.054	99.474	0.770	99.476	0.804	99.505	0.797	99.538	0.840	99.459	0.967	99.363	1.069	99.337	1.104	99.311	1.184
第 6 分位	99.397	1.380	99.382	1.017	99.390	0.962	99.429	0.870	99.499	0.770	99.509	0.882	99.404	0.975	99.350	1.069	99.303	1.065	99.280	1.104
第 7 分位	99.341	1.364	99.305	1.283	99.414	1.049	99.378	0.923	99.472	0.824	99.459	0.881	99.401	0.969	99.304	1.125	99.331	1.059	99.216	1.183
第 8 分位	99.149	1.729	99.123	1.245	99.262	1.179	99.296	1.006	99.398	0.948	99.456	0.905	99.391	0.989	99.310	1.116	99.285	1.072	99.200	1.118
第 9 分位	99.349	0.955	99.143	1.670	99.276	1.114	99.219	1.126	99.329	1.084	99.471	0.920	99.453	0.936	99.284	1.091	99.156	1.196	99.222	1.145
第 10 分位	100.171	1.741	99.358	1.066	99.189	1.212	99.178	1.420	99.440	0.854	99.483	0.959	99.425	1.026	99.324	1.068	99.258	1.036	99.186	1.207
全体	99.374	0.943	99.391	0.950	99.431	0.895	99.418	0.926	99.467	0.872	99.484	0.904	99.421	0.992	99.347	1.093	99.327	1.114	99.310	1.165

支出分位	年齢階層											
	70~74	75~79	80~	全体	平均	標準偏差						
第 1 分位	99.377	1.222	99.341	1.215	99.321	1.301	99.411	1.106				
第 2 分位	99.320	1.162	99.329	1.149	99.295	1.235	99.425	1.022				
第 3 分位	99.320	1.107	99.186	1.321	99.363	1.090	99.423	0.977				
第 4 分位	99.295	1.183	99.279	1.103	99.257	1.099	99.419	0.963				
第 5 分位	99.254	1.096	99.217	1.208	99.315	1.088	99.424	0.958				
第 6 分位	99.177	1.183	99.238	1.116	99.201	1.153	99.391	0.977				
第 7 分位	99.241	1.133	99.281	1.102	99.308	1.508	99.376	1.010				
第 8 分位	99.287	1.010	99.204	1.044	99.132	0.914	99.340	1.028				
第 9 分位	99.303	0.974	99.287	1.121	99.243	1.195	99.340	1.057				
第 10 分位	99.136	0.978	99.405	0.989	99.280	1.167	99.368	1.050				
全体	99.295	1.141	99.288	1.178	99.298	1.226	99.392	1.016				

表 16 家計別インフレ率プーリング回帰分析

被説明変数: pi78	第 1 期 1986~89 年		第 2 期 1990~94 年		第 3 期 1995~99 年		第 4 期 2000~05 年	
	係数	頑強 t 値	係数	頑強 t 値	係数	頑強 t 値	係数	頑強 t 値
pi78_1	0.887	1080.71	0.815	966.95	0.934	1175.92	0.990	1033.00
pi78_2	-0.126	-94.27	-0.124	-109.16	-0.018	-16.60	-0.257	-248.78
pi78_3	0.252	177.22	0.018	15.66	-0.213	-187.92	0.055	54.79
pi78_4	-0.130	-130.49	0.084	99.73	0.181	205.28	0.092	132.84
callratenc	-0.104	-123.72	0.189	439.50	0.521	289.91	0.420	101.21
topix	0.001	463.08	-0.001	-245.10	0.001	213.93	0.000	-175.11
exchage rate	0.006	117.11	-0.017	-291.46	0.006	125.59	-0.007	-120.12
m2cdgr	0.032	66.51	0.055	311.58	0.128	150.30	0.016	26.59
member	-0.025	-21.60	-0.009	-7.66	-0.003	-2.25	0.008	9.81
member2	0.002	11.56	0.001	4.10	0.000	1.84	-0.001	-4.99
numb18below	0.013	22.00	0.019	30.15	0.010	15.20	0.001	2.17
numb65plus	-0.004	-5.45	0.000	-0.18	-0.002	-2.64	-0.003	-4.81
age	-0.002	-3.09	0.006	6.63	0.001	0.69	0.004	7.53
agesq	0.0000241	1.49	-8.87E-05	-5.19	-1.97E-05	-1.10	-6.76E-05	-5.94
agetripole	-6.34E-08	-0.61	4.88E-07	4.41	1.59E-07	1.38	3.44E-07	4.67
totalxpend	1.27E-07	31.96	3.51E-08	9.61	1.14E-08	2.93	-5.59E-08	-22.91
totalxpendsq	-5.48E-14	-21.35	-4.05E-15	-2.02	9.71E-16	0.43	2.18E-14	16.06
青森	-0.007	-1.75	-5.19E-05	-0.01	0.003	0.72	0.002	0.89
岩手	0.001	0.36	-0.006	-1.51	-0.002	-0.54	0.002	0.64
宮城	0.015	4.11	0.012	3.17	0.001	0.37	0.004	1.52
秋田	-0.008	-2.05	-0.004	-0.86	-0.005	-1.27	0.004	1.40
山形	0.003	0.63	0.005	1.19	-0.007	-1.66	0.005	1.76
福島	0.007	2.09	-0.001	-0.42	-0.003	-0.70	-0.006	-2.44
茨城	0.009	3.14	-0.007	-2.26	-0.004	-1.40	-0.010	-4.85
栃木	0.007	2.23	0.004	1.02	-0.004	-1.00	-0.007	-3.16
群馬	0.016	4.74	0.006	1.73	-0.004	-1.21	-0.007	-2.95
埼玉	0.024	10.48	0.012	4.90	0.005	2.13	-0.007	-4.21
千葉	0.022	9.15	0.004	1.61	0.004	1.49	-0.011	-6.50
東京	0.038	16.13	0.019	7.83	0.009	3.65	-0.009	-5.60
神奈川	0.027	11.76	0.016	6.76	0.008	3.13	-0.006	-3.65
新潟	-0.002	-0.51	-0.001	-0.14	-0.010	-2.65	-0.009	-3.62
富山	-0.006	-1.53	-0.005	-1.19	-0.007	-1.67	-0.009	-3.48
石川	0.006	1.57	-0.002	-0.55	-0.002	-0.62	-0.010	-3.88
福井	0.002	0.57	-0.005	-1.17	-0.005	-1.22	-0.013	-4.79
山梨	0.011	3.03	0.003	0.64	-0.003	-0.80	-0.011	-4.33
長野	0.018	5.28	0.008	2.15	-0.003	-0.70	-0.003	-1.20
岐阜	0.005	1.50	-0.007	-2.16	-0.008	-2.28	-0.008	-3.79
静岡	0.016	5.72	0.004	1.41	-0.001	-0.27	-0.008	-4.15
愛知	0.018	9.38	0.029	14.05	-0.014	-6.46	-0.008	-6.05
三重	0.001	0.27	-0.012	-3.66	-0.002	-0.62	-0.014	-6.40
滋賀	0.005	1.34	-0.010	-2.88	-0.001	-0.32	-0.016	-6.70
京都	0.014	4.35	0.001	0.30	0.002	0.60	-0.011	-4.76
大阪	0.018	8.23	0.005	2.26	0.004	1.78	-0.011	-7.30
兵庫	0.012	4.93	-0.002	-0.59	0.001	0.43	-0.011	-6.53
奈良	0.010	2.72	-0.007	-2.01	0.003	0.81	-0.016	-6.42
和歌山	0.000	0.01	-0.014	-3.57	-0.001	-0.22	-0.013	-5.19
鳥取	0.004	1.12	-0.006	-1.61	-0.004	-1.11	-0.008	-3.07
島根	-0.006	-1.49	-0.013	-3.25	-0.016	-3.89	-0.015	-5.37
岡山	-0.001	-0.26	-0.017	-5.02	-0.006	-1.64	-0.019	-8.12
広島	0.010	3.35	-0.003	-0.90	-8.32E-05	-0.03	-0.011	-5.38
山口	0.000	-0.09	-0.012	-3.50	-0.005	-1.54	-0.017	-7.67
徳島	0.000	-0.08	-0.017	-4.54	-0.007	-1.70	-0.017	-6.80
香川	0.009	2.49	-0.011	-2.93	-0.004	-1.00	-0.016	-6.62
愛媛	-8.32E-06	0.00	-0.011	-3.03	-0.003	-0.67	-0.019	-7.48
高知	0.001	0.33	-0.016	-3.79	-0.005	-1.18	-0.018	-6.52
福岡	0.015	5.65	0.003	0.97	0.002	0.74	-0.006	-3.53
佐賀	0.007	1.82	-0.007	-1.88	0.000	0.12	-0.009	-3.72
長崎	0.009	2.46	-0.005	-1.30	0.005	1.22	-0.010	-4.00
熊本	-0.002	-0.67	-0.011	-2.85	-0.005	-1.34	-0.016	-6.66
大分	0.010	3.02	-0.004	-1.13	0.002	0.46	-0.007	-2.86
宮崎	0.005	1.37	-0.006	-1.49	-0.002	-0.63	-0.010	-3.77
鹿児島	0.006	1.81	-0.012	-3.24	-0.001	-0.27	-0.006	-2.49
沖縄	0.000	-0.13	-0.003	-0.94	0.003	0.83	-0.005	-2.28
_cons	6.271	97.75	17.280	276.41	-3.499	-32.38	11.220	130.20
観察数	2410796		3066176		3066176		3557711	
決定係数	0.885		0.818		0.790		0.799	
Root MSE	0.547		0.645		0.666		0.459	
不均一分散カイ二乗 テスト (Breusch-Pagan)	44187.31 Prob > Chi2 = 0.00		20351.56 Prob > Chi2 = 0.00		174916.29 Prob > Chi2 = 0.00		129784.74 Prob > Chi2 = 0.00	
脱落変数 F テスト (Ramsey RESET)	F(3, 2410729) = 5909.91 Prob > F = 0.00		F(3, 3066109) = 1049.56 Prob > F = 0.00		F(3, 3066109) = 2004.38 Prob > F = 0.00		F(3, 3557644) = 14521.22 Prob > F = 0.00	

備考：都道府県ダミーは北海道を基準とする。

プールした最小二乗法推定を行っている²⁴。推定は期間によって①第1期（1986～89年）、②第2期（1990～94年）、③第3期（1995～99年）、④第4期（2000～05年）の4期間に分けてある。

表16の解釈は以下で行うが、全体としては、家計別インフレ率はかなりよく説明されているが、不均一分散が強くみられ、サンプル内に強い異質性が含まれていることを示唆している²⁵。また、説明変数の選択も不十分である可能性を示唆している。推定係数の相関をみる限り、ラグ項および2乗項を除いてそれほど高い相関を示しておらず、説明変数間に強い共線性は認められない²⁶。一般に家計別インフレ率の変動を説明しているのは、金融政策と金融市場の情報であり、家計属性などの定数は家計別インフレ率の水準を決めていることになる。

(1) インフレ率のラグ項が強い説明力を持っており、1期前のラグ項の係数は0.81～0.99とかなり高くなっていることから、家計別物価指数は強い粘着性を持っていることがわかる。しかもこの傾向は1995年以後高まってきている。これは低インフレ期からデフレ期に入り、物価指数の変動自体がほとんどなくなったことを意味しているのだろう。

(2) 家計主年齢とインフレ率の関係については図5、6でみたように複雑な非線形関係があると考えられる。ここでは年齢の2乗項、3乗項を加えることで、この関係を捉えようとした。年齢に関しては非線形性が強く出る期間（第2期、第4期）とほとんど線形である時期（第1期）、年齢はほぼ無関係である時期（第3期）に分かれた。一般的には年齢が上がるほどインフレ率が低下することが読み取れる。

(3) 65歳以上世帯員の係数は全ての期間にわたって有意に負になっている。家計内に高齢者が多いほどインフレ率は低いことを意味している。逆に18歳以下世帯員の係数は全ての期間にわたって有意に正となっている。これは若年者が多いほどインフレ率が高いことを意味している。これは教育関係の支出がインフレ傾向にあることを反映していると考えられる。

(4) 支出とインフレ率の関係は図7でみたとおりである。支出に関しても非線形性があるように考えられるので、支出総額の2乗項を加えた。ここでは第1期、第2期には2乗項が負、1乗項が正で有意な非線形関係を示しているが、第3期に入ると2乗項は有意でなくなり、線形関係を示し、さらに第4期では第1期、第2期とは逆に2乗項が正、1乗項が負で有意な非線形関係を示している。図7の解釈に合

24 パネルデータ固定効果推定を行うと家計ごとの固定効果は1つの変数に集約されてしまい、固定的な家計属性の効果を分離してみることができなくなる。ここではプーリング OLS 推定を行い、固定的な属性も実変数あるいはダミーとして取り込んで、その効果を見た。パネルデータ分析の詳細については北村 [2005] を参照。

25 Blundell and Stoker [2005] では財ごとの需要関数においては強い非線形性がみられる財と線形近似できる財があること、また需要関数の価格弾力性や所得弾力性が家計属性、例えば、家族規模、雇用状況、教育、年齢、家族構成などの要因によって変化すると論じている。財の需要関数の形態によって、財をグループ化して集計を行うことはできるが、関数型の異なる財を集計すると異質性の問題が残る。ここで用いた物価指数は財需要シェアに価格を掛けたものを集計した関数であると解釈すると、異質な財需要を集計しているがために不均一分散や脱落変数の問題が出ているのだと考えられる。

26 北村 [2008] 表 20-1～表 20-4 を参照。

わせて考えると、第1期、第2期では、明らかに高支出家計のインフレ率が高い傾向にあったのに対して、第3期と第4期ではこの関係が逆転し、低支出家計のインフレ率の方が高くなる傾向にあることがみてとれる。支出とインフレ率の関係については第3期から第4期にかけて大きな構造変化が起こっているといえそうである。

(5) マクロ金融変数である無担保コールレート (callratenc) は第2~4期にわたっては有意に正の効果を持っているが、第1期だけは負で有意となっている。これは明らかにコールレート引上げ局面と引下げ局面の違いを反映していると判断できる。係数の絶対値は第1~2期よりも第3~4期で上昇している。これはコールレートの変動幅の縮小を反映していると考えられる。M2CD残高の変化率 (m2cdgr) は正で有意の効果を持っていた。マクロ金融変数である東証株価指数 (topix) や対米ドル為替レート (exchange rate) の効果は有意ではあるが係数の符号が期間により変化しており、安定的な関係は見出せない。

(6) 北海道を基準とする都道府県別ダミーのインフレ率への影響は図4でみたとおり、全体としては東高西低であるが、第4期のデフレ期に入りこの傾向が崩れたということであるが、表16をさらに詳しくみると、次のようなことがいえる。まず4期間全てにわたってダミー係数がプラスであったのは宮城、第1~3期の3期間プラスであったのが埼玉、千葉、東京、神奈川、京都、大阪、福岡の7都府県であった。いうまでもなく、これらの地域は人口が多く、経済活動が最も活発に行われ、所得水準も高いところである。この7都府県の全てが第4期には北海道に比べてデフレ気味となった。第4期に北海道と比べてプラスになっているのは青森、岩手、宮城、秋田、山形の東北5県だけである。逆に4期間全てにわたってダミー係数がマイナスであったのは新潟、富山、島根、岡山、愛媛、熊本の6県であり、3期間マイナスであったのが、秋田、福島、茨城、石川、福井、岐阜、三重、滋賀、和歌山、鳥取、広島、山口、徳島、香川、高知、宮崎、鹿児島 の17県であった。これらの地域は一般にインフレ率の低い地域であるといえる²⁷。しかし、ここでみている係数の地域差は平均で0.1%にも満たないものであることには注意すべきである。

(2) 時系列分析

前節では主としてマクロ金融変数および家計属性とインフレ率に関するクロスセクションでの関係をみたが、インフレ率とは時間を通した物価指数の変動を扱うものであり、本質的にダイナミックな時系列データとして扱うことが適切な統計量である。

27 物価水準の地域差を計測する目的で統計局は『全国物価統計調査』を5年ごとに行っている。2002年調査では、東京、神奈川、京都、大阪、兵庫、石川などが物価指数が高く、沖縄、宮崎、熊本が最も低い県とされている。この調査では標本が違ふし、物価データそのものが地域別のものであり、指数もフィッシャー類似算式を用いているなど、家計別物価指数とは結果が違っている。ちなみに、統計局の『小売物価統計調査』の価格データは都道府県別に集計されて公開されているので、膨大な作業になるが、本稿で構築した家計別物価指数にそれを適用すれば、指数のバイアスをさらに小さくすることは可能であろう。これに関しては Slesnick [2005] の議論も参照されたい。

本節では家計別インフレ率を先に論じた2つの集計方法、民主主義的集計 (cpidemo)、富豪主義的集計 (cpipluto) によって求めた時系列データと政府が公表している全国消費者物価指数の前年同月比 (cpigr)、東京消費者物価指数の前年同月比 (tokycpigr) を比較し、また家計別インフレ率および個別物価が毎月クロスセクションでどのように分布しているのかを検討したい。

イ. 時系列に集計した物価指数および価格指数間の関係

図8は cpidemo、cpipluto、cpigr、tokycpigr を図示したものである。これらの消費者物価指数に基づくインフレ率の導出では、最初の3つが共通の個別物価指数を用いているが、全般的な形状、時系列の転換点については全て共通しており、その意味では、これらの指数の間に大きな違いはない。

しかし、4つの指数間の差をもう少し厳密にみる目的で次のように差 (gap) を定義しよう。

$gap1 = cpipluto - cpidemo$ 、 $gap2 = cpipluto - cpigr$ 、 $gap3 = cpidemo - cpigr$ 、 $gap4 = cpigr - tokycpigr$ 。図9はそれぞれの定義によるインフレ率差である $gap1$ 、 $gap2$ 、 $gap3$ 、 $gap4$ を図示したものである。 $gap1$ は本稿で構築した2つの消費者物価指数に基づくインフレ率の差を表しており、どちらの集計方法がインフレバイアスを持つかを表している。図9が示すとおり1995年までは富豪主義的指数が民主

図8 家計別インフレ率と政府消費者物価インフレ率

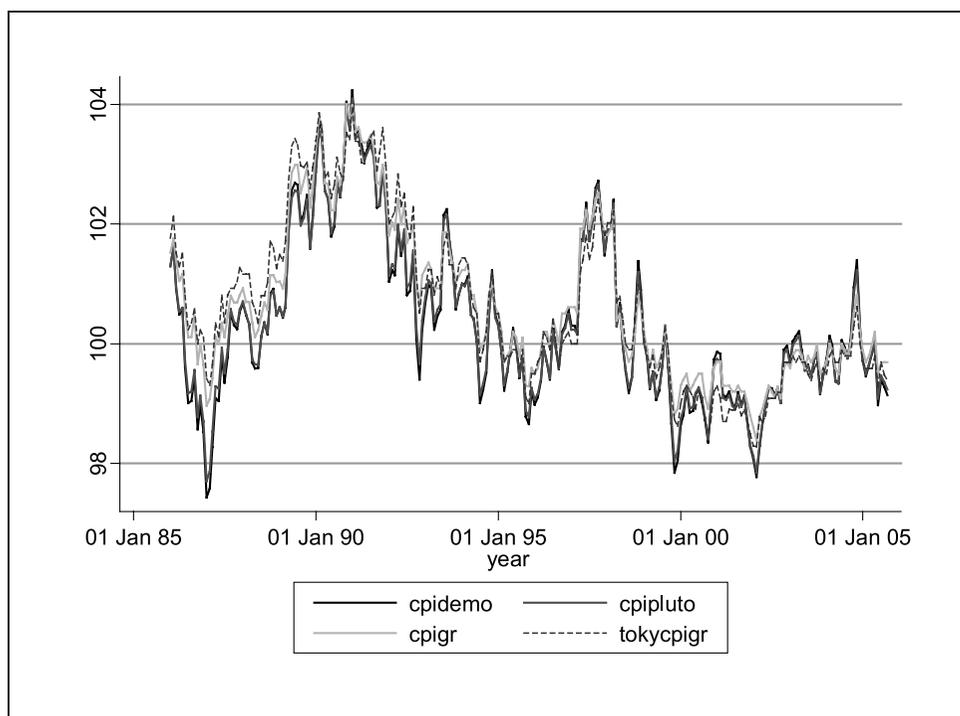
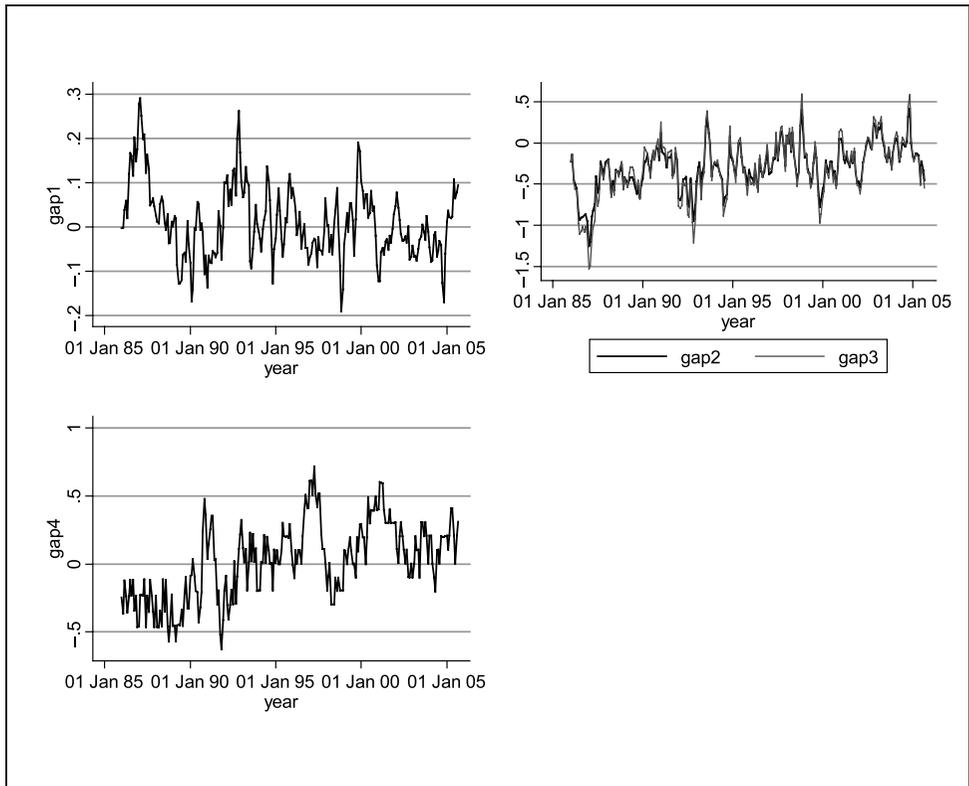


図 9 家計別インフレ率と政府消費者物価インフレ率の差



主義的指数を上回っていることが多く、これまでの議論からも明らかなように、この期間においては高支出家計の方が高いインフレ率を経験していたことを反映している。しかし 1995 年以後は徐々に民主主義的指数の方が富豪主義的指数を上回るようになってきている。これも既に論じたように、この期間には低支出家計の方が高いインフレ率を経験していることを反映している。gap2 と gap3 は本稿で構築した指数と政府の全国消費者物価指数との差を表している。ここで観察される傾向は最近になるにつれて差が小さくなってきているが、過去に遡るほど政府全国消費者物価指数の方がインフレバイアスを持っていることがわかる。これは政府の指数が 2000 年度の『家計調査』に基づいてウエイトが計算されているのに対して本稿でのウエイトは『1999 年度全国消費実態調査』に基づいていること、gap3 については集計方法も違うということを反映しているためであると考えられる。gap4 は政府指数の中で全国ベースと東京ベースを比較したものである。これも先にみたように 1995 年頃までは東京の方がインフレ率が高かったが、1997 年以後のデフレ期ではむしろ東京の方が全国平均と比べてデフレ気味であったことを示唆している。

各インフレ率と 4 つの gap の基本統計量は表 17 にまとめてある。それぞれの統計間の相関係数は表 18 に表示されている。表 17 の結果をみる限り、平均値では $cpipluto < cpidemo < tokycpigr < cpigr$ となっている。この順序は最小値でも同

表 17 各インフレ率の基本統計量

Variable	Obs	Mean	Std. Dev	Min	Max
cpigr	237	100.661	1.288	98.392	104.000
tokycpigr	237	100.643	1.393	98.285	103.943
cpipluto	237	100.356	1.387	97.432	104.232
cpidemo	237	100.366	1.345	97.710	104.095
gap1	237	0.010	0.083	-0.191	0.290
gap2	237	-0.295	0.278	-1.253	0.413
gap3	237	-0.306	0.348	-1.531	0.593
gap4	237	0.018	0.282	-0.626	0.718

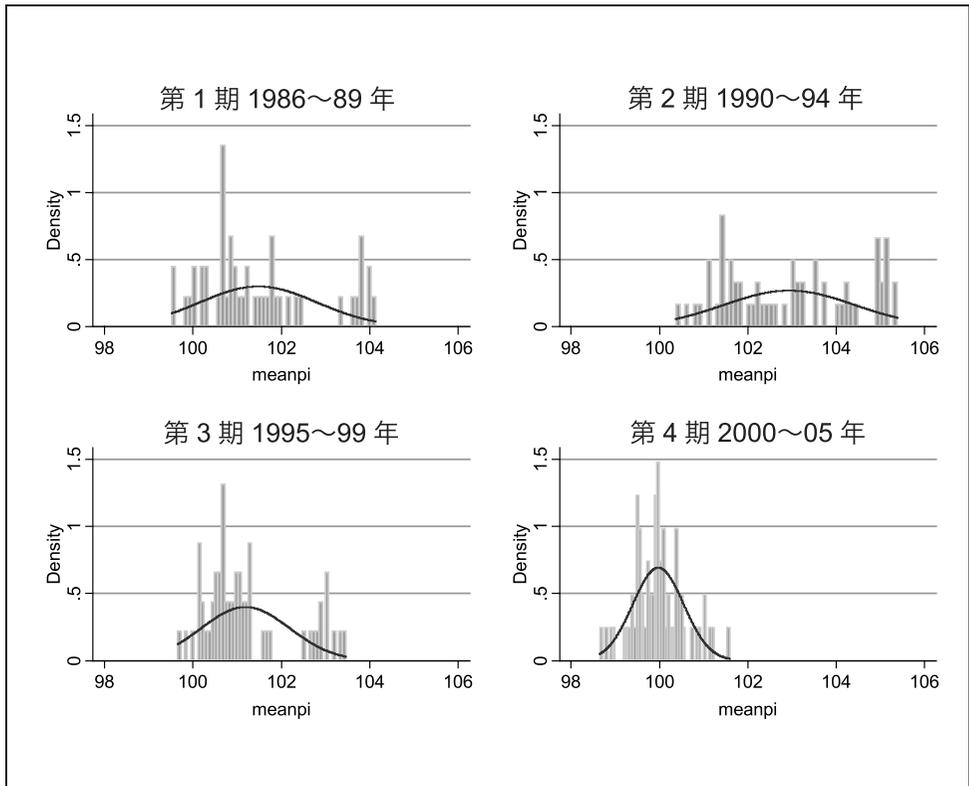
表 18 インフレ率の相関係数

	cpigr	tokycpigr	cpipluto	cpidemo	cpidemostd	cpidemoskew	cpidemokurto	gap1	gap2	gap3	gap4
cpigr	1										
tokycpigr	0.981	1									
cpipluto	0.979	0.948	1								
cpidemo	0.969	0.935	0.999	1							
cpidemostd	0.019	0.043	-0.022	-0.029	1						
cpidemoskew	0.171	0.195	0.196	0.182	0.198	1					
cpidemokurto	-0.138	-0.174	-0.060	-0.035	0.261	-0.060	1				
gap1	-0.330	-0.263	-0.480	-0.526	0.133	0.122	-0.383	1			
gap2	0.100	0.038	0.303	0.341	-0.189	0.154	0.351	-0.793	1		
gap3	0.159	0.094	0.357	0.399	-0.183	0.094	0.372	-0.874	0.989	1	
gap4	-0.278	-0.459	-0.211	-0.192	-0.128	-0.180	0.230	-0.207	0.266	0.263	1

じである。しかし、最大値でみると、 $\text{tokycpigr} < \text{cpigr} < \text{cpidemo} < \text{cpipluto}$ となり平均値とは全く違った順序になる。gap1については、既にみたようにcpiplutoがcpidemoを平均して0.01%上回ることがわかるが、このgap1は-0.191から0.290の間を変動しておりインフレバイアスがcpiplutoに固定的にあるわけではない。gap2とgap3を比べれば、gap1から明らかのようにgap2の差の方がgap3の差より小さい。いうまでもなくgap2はバスケットベースは違うがともに富豪主義的集計方法によって計算されており、集計上のバイアスはない。それに対してgap3はバスケットベースとともに集計方法の違いもあり、その違いが差の違いになっている。表18から得られる情報は、表17から得られた結果を再確認するものである。すなわち、cpigrと相関が高いのはtokycpigr、cpipluto、cpidemoの順になっている。追加情報としてcpidemostd（標準偏差）、cpidemoskew（歪度）、cpidemokurto（尖度）の相関もみたが、尖度は自己指数（cpidemo）よりも他の指数、tokycpigr、cpigr、cpiplutoの方が相関が高いことが観察される²⁸。さまざまな指数に基づく相違性と相似性が明らかになってきたが、ここで、基本的な統計を再確認しておこう。図2では富豪主義的ウエイトの分布を示した。民主主義的ウエイトは定義により一様分布である。図10は個別物価平均インフレ率のヒストグラムである。第1期（1986～89年）と第3期（1995～99年）において103～104辺りに飛んで塊となっているのは、消費税が初めて導入された年（1989年4月～1990年3月）と3%から5%へ引き上げら

28 歪度に関しても自己指数よりもtokycpigr、cpiplutoとの相関の方が高いが、これを説明する理論的根拠は見つからない。

図 10 個別物価平均インフレ率のヒストグラム



れた年（1997年4月～1998年3月）のインフレ率を反映している。はじめの3期間と比べると第4期のインフレ率の集中は明らかである。このウェイトと個別物価インフレ率を掛け合わせたものが `cpidemo` と `cpipluto` に集計されているのである。また、集計する前の家計別インフレ率が図3のように分布するのは図10の個別物価インフレ率の動きを反映したものであると考えられる。

□. 正規性分析

図3から明らかなように家計別インフレ率の分布は正規分布に従っているように見える。しかし、これは厳密に検定したわけではない。ここでは毎月のクロスセクションの分布が正規分布に従っているかどうかを標準的な統計量で検定してみよう。

家計別にインフレ率を計算した結果を分析するに当たって、これを確率変数の集合と考え、その統計的性格を明らかにしよう。一般的には平均（1次モーメント）と標準偏差（2次モーメント）をみることが多いが、ここでは、それに加えて非対称性の指標であり3次モーメントである歪度（skewness）と中心部分の尖り具合を表した4次モーメントである尖度（kurtosis）もみることにする。

ここで、歪度、尖度をみるのは、分布が正規分布に従っているかどうかを調べたい

からである。分布が、何らかの理由で左右に歪んでいたり、必要以上に尖っていれば、政策判断をする場合に家計別インフレ率の平均値を用いることは問題になるからである。すなわち、物価指数の分布が歪んでいれば、既に述べたように、平均値と中位値と最頻値が一致せず、政策目標値をどこにとるかは議論の余地が出てくる。

ここで、Jarque and Bera [1980] が提案した正規性検定 (Normality Test Statistics) を用いて分布を検定しよう²⁹。まず、はじめに歪度 (skewness: SK) を次のように定義する。ここで T はサンプル数、 x は確率変数、 μ は x の平均値を表す。

$$SK = \left(\frac{1}{T-1} \sum_{i=1}^T (x - \mu)^3 \right) / \left(\frac{1}{T-1} \sum_{i=1}^T (x - \mu)^2 \right)^{1.5}. \quad (18)$$

尖度 (kurtosis: K) は次のように定義される。

$$K = \left(\frac{1}{T-1} \sum_{i=1}^T (x - \mu)^4 \right) / \left(\frac{1}{T-1} \sum_{i=1}^T (x - \mu)^2 \right)^2. \quad (19)$$

尖度は 3 をとるときが正規分布に従うことが知られているので、 $K - 3 = EK$ (excess kurtosis: EK) と定義する。

$$EK = \left(\frac{1}{T-1} \sum_{i=1}^T (x - \mu)^4 \right) / \left(\frac{1}{T-1} \sum_{i=1}^T (x - \mu)^2 \right)^2 - 3. \quad (20)$$

Jarque and Bera [1980] は SK と EK を組み合わせると、カイ 2 乗分布に漸近的に従うことを示し、正規性の検定量として提案した³⁰。

$$\chi^2(2) \sim \frac{1}{6T} \left(SK^2 + \frac{1}{4} EK^2 \right). \quad (21)$$

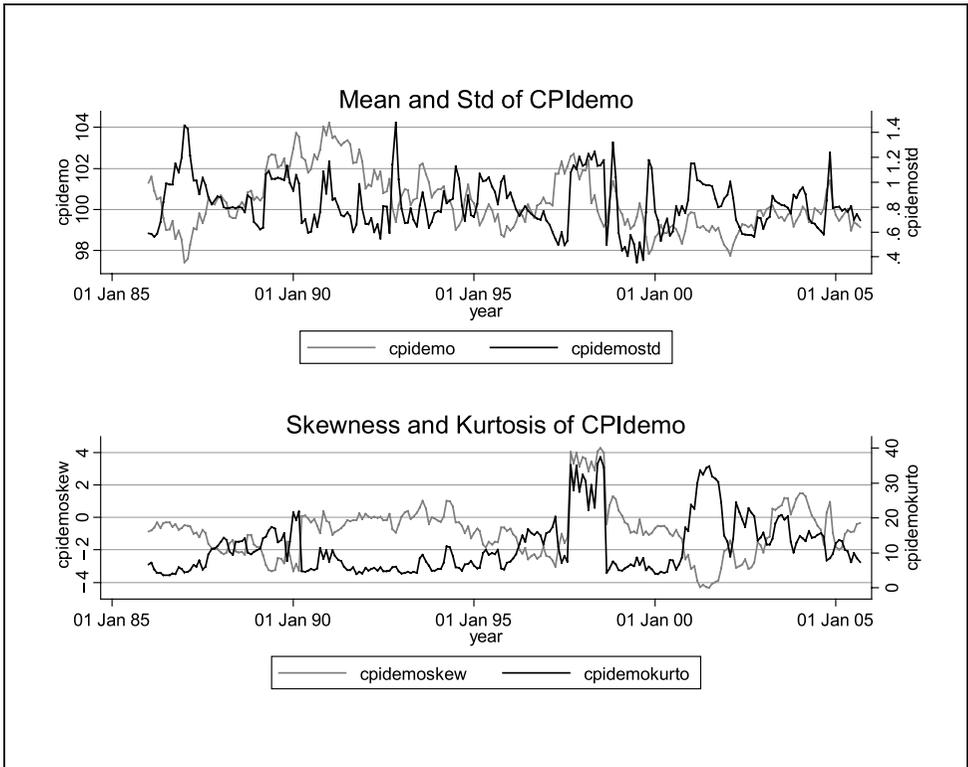
図 3 は家計別インフレ率がどのように分布しているかを期間ごとにヒストグラムとして表示したものである。時間を通して平均値は 100 (インフレゼロ値) から上下に乖離しているが、ヒストグラムにフィットさせた正規分布曲線とほぼ一致していることがわかる。いずれの期間もほぼ対称分布であり、どちらかに大きく歪むということはない。また、いずれの期間もヒストグラムからみる限り、分布は 95 から 105 の範囲に大半の個人家計は収まっており、インフレ家計もあればデフレ家計もほぼ均等に存在する。

正規性が満たされない可能性のある例外は 1989 年と 1997 年であるが、この年だけを取り上げればヒストグラムの山が 2 つになっている。いうまでもなく、これは

29 Bai and Ng [2005] は Jarque and Bera [1980] を変数が同等独立分布 (*iid*) ではなく系列相関している場合に拡張し、歪度、尖度、それらを結合した正規性に対する検定方法を提示している。正規性検定については歪度の情報からの影響力が強いことが示されている。本稿では基になる標本サイズも大きく、系列相関もそれほど強いとは判断されないで Jarque and Bera [1980] の定式に従っている。

30 Davidson and MacKinnon [2004] pp. 660-663 も参照。

図 11 家計別インフレ率の平均、標準偏差、歪度、尖度



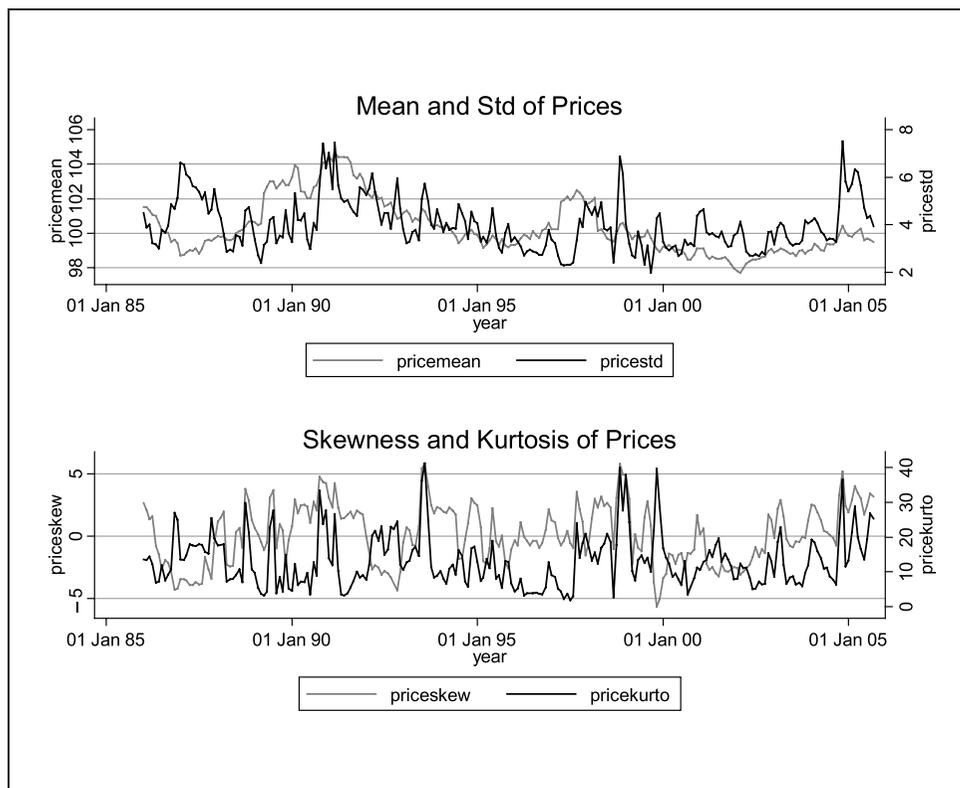
1989年4月の消費税3%導入時と1997年4月の消費税3%から5%への引上げを反映している。すなわち、2つの山の1つめは消費税導入前あるいは引上げ前の山であり、もう1つは消費税導入後あるいは引上げ後の山である。この消費税効果を調整すれば正規分布を満たすことが確認できる。

さらに2000～05年にかけてのデフレ期に分布の尖度が上昇し、平均値周辺に集中してきていることもみてとれる。これについて判断するためには、統計情報をさらに集める必要がある。図11上パネルは月ごとに集計した家計別インフレ率の平均(左軸)と標準偏差(右軸)である。これをみる限り2000年に入ってからデフレはある程度進行したが、それ以前の時期と比べて、標準偏差も含めて大きく変動したということはない。ところが、図11下パネルの家計別インフレ率の歪度(左軸)と尖度(右軸)をみると、歪度は1997年の消費税引上げ時にはプラスに、2000年の消費者物価基準改定時には大きくマイナスに振れている^{31,32}。尖度は1989年、1998年、

31 2000年の基準改定時には、新規品目として初めてパソコンが入り、さらに物価変動における品質変化の調整方法であるヘドニック法を用いて価格指数が計算されるようになった。これらの対応は物価を引き下げる形で現れたと考えられる。

32 歪度はゼロが対称分布を意味し、プラスで右(インフレ方向)に歪み、マイナスで左(デフレ方向)に歪んでいることを意味している。尖度は3が正規分布の状態を示し、それより大きければ分布が尖っていることを意味する。

図 12 個別物価（同月内）の平均、標準偏差、歪度、尖度



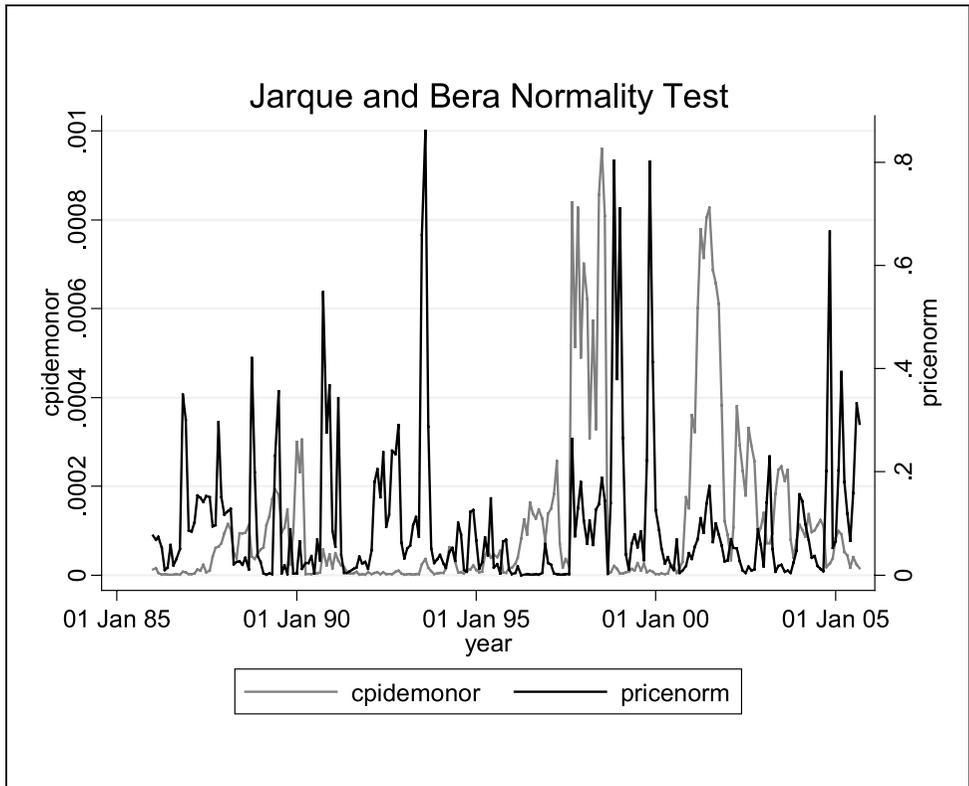
2000年に急上昇している。また、2002年以後は正規分布の水準3からは乖離しているが、徐々に正規分布の水準に回帰しつつあることがわかる。

図 12 上パネルは個別物価インフレ率の月別の平均と標準偏差である。一般的な傾向は図 11 上パネルの家計別インフレ率の動きとほぼ同じ傾向を示している。図 12 下パネルは個別物価インフレ率の歪度と尖度である。図 11 下パネルと比べて、歪度はそれほど大きくは変わっていないが、1986～88年、1992年、2000年にかけて大きくマイナスに振れている。尖度は家計別インフレ率よりはるかに頻繁に上昇している。これは個別物価インフレ率が連動していることを意味している。

図 13 は家計別インフレ率 (cpidemo、左軸) と統計局の個別物価インフレ率 (p_{it} 、右軸) に対して、正規性検定を行った結果が報告されている。自由度 2 のカイ 2 乗検定量は 99% 有意水準で 0.020、95% 有意水準で 0.103 なので、家計別インフレ率は全期間にわたって 99% 以上の有意水準で正規性を満たしていることがわかる。全国個別物価インフレ率は 95% 有意水準を満たしていない時期がしばしばある。とりわけ、2004 年以後、個別物価インフレ率の変動が激しくなり正規性を満たさなくなってきた。

図 13 の結果は示唆的である。すなわち、家計別インフレ率は個別物価指数の前年同月比をとったものに消費ウエイトを掛けたものであり、両者の動きは似ているこ

図 13 家計別インフレ率と個別物価の正規性検定量



とが予想されたが、実際には、個人家計数が膨大であり、消費ウエイトを掛けることによって、家計別インフレ率は全て正規性を満たしたのに対して、個別物価インフレ率はそれほど安定していない。また、正規性に問題が生じる時期も家計別インフレ率と個別物価インフレ率でずれている。このことは、個別物価の変動が必ずしも家計別インフレ率を直接変動させるわけではなく、個人家計別の消費ウエイトの大きなものが変化すれば、家計別インフレ率は変動するが、ウエイトが小さいものが変化してもインフレ率はそれほど変化しないことを意味している。ラスパイレス指数の問題である消費需要の代替効果が反映されない点についても、相対価格変化が消費ウエイトを変化させることはないが、現実需要代替が発生し、それが物価を変化させる可能性は残っている。すなわち、物価が上昇した結果、需要がシフトし、物価を低下させざるを得なくなれば、物価は異時点間で平準化する方向に動くと考えられる。

物価の議論では需要側面に注意を払わずに、物価変動そのものに関心が集中しがちであるが、家計別インフレ率の変動は物価だけの現象ではなく、消費ウエイトと物価の組合せによってもたらされることがここで明らかになった。

ハ. インフレ率時系列回帰分析

4節(1)ロ.で家計別インフレ率をプールして回帰分析を行ったが、そこで明らかになったことは、自己ラグが有意であること、マクロ金融変数が有意であること、いくつかの家計属性も有意であること、とりわけ、個別物価の変動に直接的な影響を与えているのはマクロ金融変数であり、家計属性は家計別インフレ率の水準を決める固定的効果を与えていることなどであった。

本節では家計別インフレ率を集計した **cpidemo** と **cpipluto** について時系列回帰分析を行う。家計別データを集計することで家計属性データは消滅し、自己ラグとマクロ金融変数だけが残った。ラグの長さは厳密には統計的に決定すべきものではあるが、ここでは12期のラグをとり、係数がゼロであるというF検定を行うことで、説明力を持たない変数を削減した。具体的に用いた説明変数はプーリング回帰分析で用いた変数と同じである。すなわち、無担保コールレート (**callratenc**)、東証株価指数 (**topix**)、対米ドル為替レート (**exchange rate**)、M2CD 残高の変化率 (**m2cdgr**) のラグデータである。

結果は表19にまとめてある。モデル1とモデル3はそれぞれ **cpidemo** と **cpipluto** に12期の自己ラグおよび説明変数のラグを含めたモデルである。まず、モデル1についてみると、**cpidemo** の2期以後のラグ係数が全てゼロであるという仮説検定を行うと、10%の有意水準で棄却された。また、コールレートの1期以後の係数が全てゼロであるという仮説検定は1%の有意水準で棄却される。それに対して他の説明変数である、東証株価指数、対米ドル為替レート、M2CD 残高の変化率は1期以後の係数の全てがゼロであるという仮説検定は棄却できないことがわかった。そこで有意でない説明変数を落として、コールレートの7期以後の係数がゼロであるという仮説検定も棄却できないことを確認し、最終的に残したモデルがモデル2である。モデル1と比べると変数は大幅に削減されているが、修正済み決定係数や推計誤差はむしろ改善されていることがわかる。全く同様のことが **cpipluto** でもいえる。

この推定で明らかになったことは、インフレ率の1期前の自己ラグは0.88と高い係数を持っているが、ランダムウォークやAR(1)過程に従っているわけではないこと。また、コールレートの1期から6期までのラグは有意であり、インフレ率が自己ラグ以外に棄却できない説明変数を含んでいること、その説明変数は金融政策上の最も重要な操作変数であることなどである。

コールレートがどのような形でインフレ率に影響を与えているかは、さまざまな経路が考えられるが、ここで用いた物価指数の考え方では、次のように考えられる。

コールレートの変更は中長期の貸出金利などを通して経済環境に影響を与え、それが5~6期を経て個別物価に相対的な影響を与える。相対価格の変化が所与の家計の消費バスケットを通して、家計別のインフレ率に違いを与え、それを集計することで、消費者物価指数およびインフレ率が計算され、金融政策の変更に基づく効果が消費者物価に顕現するという経路である。

これまで金融政策として用いられるコールレートは、集計した全国消費者物価指数との直接的な関係だけを見てきたが、本稿で示したように、まず家計別物価指数

表 19 インフレ率時系列回帰分析

被説明変数	cpidemo				cpipluto			
	モデル 1		モデル 2		モデル 3		モデル 4	
	係数	t 値	係数	t 値	係数	t 値	係数	t 値
cpidemo_1	0.846	10.86	0.879	13.32	—	—	—	—
cpidemo_2	-0.052	-0.51	-0.084	-0.97	—	—	—	—
cpidemo_3	-0.085	-0.82	-0.054	-0.63	—	—	—	—
cpidemo_4	0.048	0.46	-0.015	-0.17	—	—	—	—
cpidemo_5	0.146	1.37	0.194	2.21	—	—	—	—
cpidemo_6	-0.007	-0.07	-0.041	-0.46	—	—	—	—
cpidemo_7	-0.104	-0.99	-0.066	-0.74	—	—	—	—
cpidemo_8	0.127	1.24	0.151	1.73	—	—	—	—
cpidemo_9	0.025	0.24	0.038	0.43	—	—	—	—
cpidemo_10	0.004	0.04	-0.007	-0.08	—	—	—	—
cpidemo_11	-0.093	-0.91	-0.141	-1.57	—	—	—	—
cpidemo_12	-0.080	-1.05	-0.039	-0.59	—	—	—	—
cpipluto_1	—	—	—	—	0.855	10.98	0.887	13.45
cpipluto_2	—	—	—	—	-0.044	-0.42	-0.077	-0.89
cpipluto_3	—	—	—	—	-0.087	-0.85	-0.058	-0.66
cpipluto_4	—	—	—	—	0.054	0.51	-0.013	-0.14
cpipluto_5	—	—	—	—	0.144	1.35	0.191	2.17
cpipluto_6	—	—	—	—	-0.013	-0.12	-0.042	-0.47
cpipluto_7	—	—	—	—	-0.109	-1.03	-0.076	-0.85
cpipluto_8	—	—	—	—	0.125	1.22	0.153	1.74
cpipluto_9	—	—	—	—	0.032	0.31	0.047	0.52
cpipluto_10	—	—	—	—	-0.007	-0.06	-0.018	-0.19
cpipluto_11	—	—	—	—	-0.083	-0.81	-0.136	-1.50
cpipluto_12	—	—	—	—	-0.079	-1.03	-0.035	-0.53
callratenc_1	0.126	0.48	0.041	0.19	0.109	0.46	0.044	0.22
callratenc_2	0.260	0.75	0.550	1.83	0.227	0.72	0.486	1.76
callratenc_3	-0.096	-0.27	-0.059	-0.20	-0.081	-0.25	-0.046	-0.17
callratenc_4	-0.189	-0.55	-0.252	-0.85	-0.187	-0.59	-0.240	-0.88
callratenc_5	-1.039	-3.10	-1.153	-4.01	-0.939	-3.04	-1.053	-3.99
callratenc_6	1.250	3.70	0.945	4.58	1.162	3.74	0.878	4.63
callratenc_7	-0.109	-0.32	—	—	-0.107	-0.34	—	—
callratenc_8	0.045	0.13	—	—	0.034	0.11	—	—
callratenc_9	0.115	0.34	—	—	0.113	0.36	—	—
callratenc_10	-0.179	-0.53	—	—	-0.164	-0.53	—	—
callratenc_11	-0.099	-0.30	—	—	-0.101	-0.33	—	—
callratenc_12	-0.002	-0.01	—	—	0.010	0.05	—	—
topix_1	6.72E-05	0.12	—	—	6.88E-05	0.13	—	—
topix_2	-0.001	-0.69	—	—	-0.001	-0.64	—	—
topix_3	0.001	1.57	—	—	0.001	1.51	—	—
topix_4	-0.001	-1.11	—	—	-0.001	-1.09	—	—
topix_5	0.001	0.86	—	—	0.001	0.86	—	—
topix_6	0.000	-0.40	—	—	0.000	-0.40	—	—
topix_7	0.000	-0.53	—	—	0.000	-0.56	—	—
topix_8	0.001	1.20	—	—	0.001	1.20	—	—
topix_9	-0.001	-0.67	—	—	-0.001	-0.89	—	—
topix_10	0.000	-0.37	—	—	0.000	-0.34	—	—
topix_11	0.000	0.28	—	—	0.000	0.27	—	—
topix_12	0.000	0.28	—	—	0.000	0.28	—	—
exchage_rate_1	-0.007	-0.56	—	—	-0.008	-0.65	—	—
exchage_rate_2	-0.010	-0.51	—	—	-0.007	-0.40	—	—
exchage_rate_3	0.011	0.56	—	—	0.009	0.52	—	—
exchage_rate_4	0.008	0.41	—	—	0.007	0.41	—	—
exchage_rate_5	0.011	0.53	—	—	0.010	0.53	—	—
exchage_rate_6	-0.002	-0.08	—	—	-0.001	-0.06	—	—
exchage_rate_7	-0.011	-0.55	—	—	-0.010	-0.56	—	—
exchage_rate_8	0.003	0.14	—	—	0.002	0.10	—	—
exchage_rate_9	0.001	0.07	—	—	0.001	0.09	—	—
exchage_rate_10	0.012	0.64	—	—	0.012	0.68	—	—
exchage_rate_11	0.006	0.36	—	—	0.005	0.31	—	—
exchage_rate_12	-0.020	-1.75	—	—	-0.018	-1.73	—	—
m2cdgr_1	0.141	1.41	—	—	0.133	1.46	—	—
m2cdgr_2	-0.182	-1.25	—	—	-0.171	-1.28	—	—
m2cdgr_3	0.050	0.34	—	—	0.044	0.32	—	—
m2cdgr_4	-0.117	-0.78	—	—	-0.103	-0.75	—	—
m2cdgr_5	0.021	0.14	—	—	0.004	0.03	—	—
m2cdgr_6	-0.026	-0.18	—	—	-0.007	-0.05	—	—
m2cdgr_7	0.033	0.23	—	—	0.023	0.18	—	—
m2cdgr_8	0.082	0.56	—	—	0.083	0.62	—	—
m2cdgr_9	0.041	0.28	—	—	0.034	0.26	—	—
m2cdgr_10	0.033	0.23	—	—	0.033	0.25	—	—
m2cdgr_11	-0.025	-0.17	—	—	-0.021	-0.17	—	—
m2cdgr_12	-0.083	-0.84	—	—	-0.082	-0.90	—	—
_cons	25.255	3.72	18.218	4.44	23.574	3.66	17.424	4.39
観察数	225		225		225		225	
修正済み決定係数	0.880		0.886		0.892		0.897	
誤差二乗平均平方根	0.485		0.473		0.446		0.435	
不均一分散カイ二乗テスト	Chi2(1) = 3.66 Prob > Chi2 = 0.0558		Chi2(1) = 5.37 Prob > Chi2 = 0.0205		Chi2(1) = 3.42 Prob > Chi2 = 0.0645		Chi2(1) = 4.18 Prob > Chi2 = 0.0409	
F テスト	cpidemo_i = 0 i ≥ 2 F(11, 164) = 1.78 Prob > F = 0.0619		cpidemo_i = 0 i ≥ 7 F(6, 200) = 2.86 Prob > F = 0.0107		cpipluto_i = 0 i ≥ 2 F(11, 164) = 1.68 Prob > F = 0.0811		cpipluto_i = 0 i ≥ 7 F(6, 200) = 2.79 Prob > F = 0.0126	
	callrate_i = 0 i ≥ 1 F(12, 164) = 2.41 Prob > F = 0.0067		callrate_i = 0 i ≥ 7 F(6, 200) = 0.85 Prob > F = 0.5327		callrate_i = 0 i ≥ 1 F(12, 164) = 2.40 Prob > F = 0.0069		callrate_i = 0 i ≥ 7 F(6, 200) = 0.81 Prob > F = 0.5621	
	Topix_i = 0 i ≥ 1 F(12, 164) = 0.63 Prob > F = 0.8114				Topix_i = 0 i ≥ 1 F(12, 164) = 0.64 Prob > F = 0.8100			
	exchangerate_i = 0 i ≥ 1 F(12, 164) = 1.01 Prob > F = 0.4548				exchangerate_i = 0 i ≥ 1 F(12, 164) = 1.01 Prob > F = 0.4462			
	m2cdgr_i = 0 i ≥ 1 F(12, 164) = 0.62 Prob > F = 0.8230				m2cdgr_i = 0 i ≥ 1 F(12, 164) = 0.66 Prob > F = 0.7919			

を構築し、それがどのように個別物価や家計に影響を与えるか、とりわけ、どのような分配効果をもたらすかを考察することで、金融政策の効果がより広範に分析できるようになることがわかる。

5. 金融政策への含意

本節では、家計別物価指数が金融政策にどのような含意を持っているかを考えてみたい。表 16 および表 19 でみたように、金融政策は家計別物価に影響を与えていることは疑いはないが、本節では金融政策の個別家計への効果を評価するのではなく、家計別物価指数から得られる情報が金融政策立案にいかに対応できるかを考えてみたい。

(1) 同一ウエイトに対して異なる物価が与える影響

これまで用いてきた家計別物価指数では、ウエイトは個人家計別であるが、物価は全国個別物価を用いてきた。しかし、東京都区部については東京都区部個別物価が利用可能である。この物価に東京在住の個人家計ウエイトを当てはめれば、少なくとも東京都の個人家計については真の物価指数に近いものが求まるはずである³³。その個人ウエイト・東京物価によって求めた物価指数の前年同月比（インフレ率）と同じく東京在住の家計の個人ウエイト・全国物価によって求めた物価指数の前年同月比（インフレ率）、全国共通ウエイト・全国物価の組合せによる一般に用いられている全国消費者物価指数の前年同月比（インフレ率）、全国共通ウエイト・東京物価によって求めた東京消費者物価指数の前年同月比（インフレ率）のそれぞれの平均、標準偏差、そしてそれぞれの指数の差をとったものが表 20 に表示されている。

表 20 パネル 1 は全期間 1986～2005 年について調べたものである。個人ウエイト・東京物価によるインフレ率が同一ウエイトで物価のみを変えた場合には差の平均が 0.104 となり、同一の東京物価でウエイトを全国共通から個人に変えた場合には、差の平均が 0.292 となることがわかった。また、全国消費者物価指数インフレ率と個人ウエイト・東京物価によるインフレ率との差の平均は 0.311 であった。

表 20 パネル 2～5 は期間をそれぞれ第 1 期（1986～89 年）、第 2 期（1990～94 年）、第 3 期（1995～99 年）、第 4 期（2000～05 年）に分けて同様の分析を行っている。

第 1 期は東京物価が全国平均より高かった時期であり、個人ウエイト・全国物価と個人ウエイト・東京物価の差はわずかながら負（-0.061）になっている。同一の東京物価でウエイトを全国共通から個人に変えた場合には差が 0.590 となっており、個人ウエイトを用いた方がインフレ率は低くなることが明らかである。第 2 期では、

33 もちろん、個々の家計で実際に購入している財の価格は異なるので、東京都民が同一の価格で購入しているという仮定自体は依然として制約的であることは認識しておくべきであろう。

表 20 物価とウエイトの違いによる物価変動率の比較

パネル 1 全期間 1986~2005 年

物価	ウエイト			差 (左-右)
		全国共通ウエイト	個人ウエイト	
全国物価	平均	100.661	平均 100.454	平均 0.207
	標準偏差	1.285	標準偏差 1.603	標準偏差 0.898
東京物価	平均	100.643	平均 100.351	平均 0.292
	標準偏差	1.390	標準偏差 1.665	標準偏差 0.953
差 (上-下)	平均	0.018	平均 0.104	斜差 (全国-東京個人) 平均 0.311
	標準偏差	0.281	標準偏差 0.401	標準偏差 0.956

パネル 2 第 1 期 1986~89 年

物価	ウエイト			差 (左-右)
		全国共通ウエイト	個人ウエイト	
全国物価	平均	100.925	平均 100.594	平均 0.330
	標準偏差	1.023	標準偏差 1.482	標準偏差 0.974
東京物価	平均	101.245	平均 100.655	平均 0.590
	標準偏差	1.048	標準偏差 1.561	標準偏差 1.016
差 (上-下)	平均	-0.320	平均 -0.061	斜差 (全国-東京個人) 平均 0.270
	標準偏差	0.134	標準偏差 0.335	標準偏差 1.032

パネル 3 第 2 期 1990~94 年

物価	ウエイト			差 (左-右)
		全国共通ウエイト	個人ウエイト	
全国物価	平均	102.006	平均 101.747	平均 0.259
	標準偏差	1.098	標準偏差 1.490	標準偏差 0.868
東京物価	平均	102.044	平均 101.672	平均 0.373
	標準偏差	1.126	標準偏差 1.535	標準偏差 0.943
差 (上-下)	平均	-0.039	平均 0.075	斜差 (全国-東京個人) 平均 0.334
	標準偏差	0.233	標準偏差 0.465	標準偏差 0.966

パネル 4 第 3 期 1995~99 年

物価	ウエイト			差 (左-右)
		全国共通ウエイト	個人ウエイト	
全国物価	平均	100.413	平均 100.293	平均 0.120
	標準偏差	0.931	標準偏差 1.399	標準偏差 0.903
東京物価	平均	100.287	平均 100.085	平均 0.202
	標準偏差	0.906	標準偏差 1.420	標準偏差 0.919
差 (上-下)	平均	0.126	平均 0.208	斜差 (全国-東京個人) 平均 0.328
	標準偏差	0.242	標準偏差 0.412	標準偏差 0.947

パネル 5 第 4 期 2000~05 年

物価	ウエイト			差 (左-右)
		全国共通ウエイト	個人ウエイト	
全国物価	平均	99.525	平均 99.373	平均 0.151
	標準偏差	0.422	標準偏差 1.007	標準偏差 0.851
東京物価	平均	99.316	平均 99.221	平均 0.094
	標準偏差	0.472	標準偏差 1.051	標準偏差 0.882
差 (上-下)	平均	0.209	平均 0.152	斜差 (全国-東京個人) 平均 0.303
	標準偏差	0.178	標準偏差 0.328	標準偏差 0.898

個人ウエイト・全国物価と個人ウエイト・東京物価の差は0.075と正に変化しているが、他の傾向は第1期とほぼ同じである。すなわち、個人ウエイトを固定して物価を全国物価から東京物価に変化させることによるインフレ率の変化より、物価を固定してウエイトを全国共通から個人ウエイトに変化させた場合に生じるインフレ率の変化の方がはるかに大きいことがわかる。

第3・第4期がカバーする期間1995～2005年では逆の傾向がみてとれる。すなわち、デフレが進んだ時期では、個人ウエイトを固定して物価を全国物価から東京物価に変化させることによるインフレ率の変化は、物価を固定してウエイトを全国共通から個人ウエイトに変化させた場合に生じるインフレ率の変化より逆に大きくなっていることがわかる。ここでは東京物価の下落の影響が大きいと考えられる。

これまでの議論で、地域特定のインフレ率と全国平均のインフレ率との差は、ウエイトの違いに大きく影響される場合と、物価の違いに大きく影響される場合があり、一概に、ウエイトか物価のどちらかの効果が大きいとはいえない。しかし、われわれが通常参照している全国消費者物価指数に基づくインフレ率と、個人ウエイト・東京物価で計算したインフレ率の差は全期間を通して約0.3%の差がある。すなわち、全国消費者物価インフレ率は個人ウエイト・東京物価で評価したインフレ率より、平均して0.3%程度上方バイアスがあることを意味している。ここでは、東京の物価が利用可能であったので、東京在住の個人家計の消費バスケットを用いたウエイトにより個人物価指数を計算したが、他の地域別の物価が利用可能であれば、それぞれの地域の個人ウエイトを用いて地域固有の家計別インフレ率を求めて、全国消費者物価インフレ率との差を計算することができる。おそらく、その差は正負さまざま値をとり、必ずしも家計別インフレ率が常に低く出るといったことはないだろう。

折しも、2006年8月25日に総務省が発表した全国消費者物価指数は物価指数の基準改定を行い、2006年7月の物価は新基準（2005年ベース）で0.2%、旧基準（2000年ベース）で0.6%となり、新基準では-0.4%の下方修正が行われている。これは5年間の消費バスケットの変化に合わせてウエイトを変更させると同時に、新規にバスケットの中の財を追加したり、削除した結果である。このように時間を通して指数の構造が変化してくることはよく理解されているが、本稿で得られた結果は、東京のような都会の消費パターンは、同時点で見ると他の地域の消費パターンを先取りしていると考えられることもできる。すなわち、同時点では地域的にインフレ率に差があり、その傾向が時間を経るに従って地方へ波及していくパターンがあるのではないだろうか。この側面に関する分析は、家計別インフレ率を用いてさらに進める必要があるだろう。

(2) インフレ分布の問題

図3からも明らかなように、1980年代でもかなりの家計はデフレ状況にあった。現状でも全国消費者物価インフレ率が安定的にプラスになったとしても40%以上の人がデフレ下にいることはありえる。このように、平均的な物価水準で全てを理解し、政策判断することには限界があるというのが本稿の主たるメッセージである。

家計別インフレ率を用いると、例えば、2000～05年の間の家計別平均インフレ率は99.3917（すなわち0.6%のデフレ）であったが、家計別インフレ率の分布情報を用いて国民の80%が含まれるインフレ幅を求めると、 $98.2777 < pi78 < 100.4283$ となり、平均からの乖離で表すと下限-1.114、上限1.0366となる。すなわち約1%の上下幅を持たせてターゲットを決めるとほぼ80%の人がその範囲内のインフレ率で生活していることがわかる³⁴。

現在、インフレ・ターゲットを採用している国のインフレ目標値は一定の幅を持たせて表示することが多い。例えば、ニュージーランドは0～3%、カナダは1～3%、スウェーデンは2%±1%、オーストラリアは2～3%という具合である。このターゲットの幅は、中央銀行のインフレに対する管理技術の問題として扱われているように思うが、本稿の分布情報を用いると、国民の何パーセントを含む範囲という定義の仕方ができる。

図3でみたように、デフレ期には家計別インフレ率は中央に収束してきたことがわかったが、これを理解するには、才田ほか〔2006〕のように個別物価の動向、デフレ（インフレ）普及のプロセスを丁寧に追う必要があるが、同時に、需要サイドの効果も分析する必要がある。とりわけ、デフレ・スパイラルを防いだメカニズムを明らかにするとき、どのように需要代替が起こったのかを明らかにすることは決定的に重要である。ここでは本格的な個人家計パネルデータがないので、需要シフトを分析することはできなかったが、デフレ期の家計別インフレ率の動きをみると、消費シェアの大きいものの価格はあまり変動せず、消費シェアの小さいものの価格変動が大きかったのではないかと判断される。消費シェアの大きいものの価格があまり変化しなかったということの意味は、需要の価格弾力性が高かったがためにあまり価格を変動させることができなかったと考えればいいのか、逆に、価格弾力性が低い財・サービスの価格はそもそもあまり変動しないということなのか、需要の価格弾力性をさらに精査する必要がある。

また、これまでみてきたように、家計別インフレ率は正規分布をしていたが、分布に歪みが出たときにどのように対処すればいいのだろうか。どのような財の価格が変動したときに分布が最も歪むのだろうか。このような点についても答えを準備しておく必要があるし、そのためにも家計別物価指数および家計別インフレ率を定期的に構築しておくべきである。

34 ちなみに、下限-1.6019、上限1.4238とすると、すなわち約1.5%の上下幅を持たせると、国民の約90%がその範囲内に入ることがわかる。

(3) 物価指数の選択

本稿での議論から明らかなように、消費者物価指数の理論は消費者行動の需要分析を基に構築されており、別名、生計費指数 (the cost of living index) と呼ばれている。一方、政策議論では物価変動の激しい、あるいは季節性のある生鮮食料品を除くベースでの消費者物価指数を計算したり、あるいはさらに石油などの燃料に関連した支出も除いたベースで消費者物価をみるべきだという議論が出ている。これは、消費者物価を経済の体温とみて、平常時の物価のコア・インフレを測るために、消費バスケットの中から価格変動の激しい財を除いたベースで再推計した消費者物価をみる方が適切であるという考え方を反映している³⁵。このような恣意的な調整が、消費者行動という観点から正当化されるかどうかはさらに議論する必要がある。Huang and Liu [2005] や鶴飼・園田 [2006] が明らかにしているように、インフレ・ターゲティングを採用している国も、どの物価指数を目標とするかについては一致した意見があるわけではない。例えば、カナダでは間接税調整後ベースで野菜、果物、エネルギー、住宅ローン金利、長距離運賃、タバコを除いた総合消費者物価指数を用い、フィンランドでは税金、住宅費、金利を除いた消費者物価指数を用いている。ニュージーランドでは刈り込み平均の総合消費者物価指数が用いられている。それに対してイスラエル、スウェーデン、ノルウェーなどでは通常の総合消費者物価指数を用いている。本稿では、生計費指数という考え方に則り、個人家計が消費した全ての財をウェイトに反映させている。消費バスケットから特定の財を除外することの経済的な意味について十分認識しておく必要がある。

6. おわりに

金融政策の中心的関心事は物価の安定にある。そのためには、物価に関する多様な情報を収集して、分析し、その動向をモニターしていくことが重要である。本稿では、これまでほとんど議論されてこなかった消費需要側の情報を用いて家計別物価指数を構築し、いくつかの事実を発見した。

まず、①家計別インフレ率はほぼ正規分布に従っていること。このことによって、分布平均（中位値と最頻値が一致）をみながら政策運営をすることは正当化される。②物価指数の変動は個別価格の変動だけではなく、消費ウェイトと価格変動の組合せで起こっていること。家計別インフレ率の3次、4次モーメント情報を用いることで、物価変動に関する家計への影響をみることができる。これは金融政策にとって有用な情報となる。③家計別インフレ率は強い粘着性を持っており、家計属性が家計別インフレ率に影響を与えていること。40～49歳世代がインフレ率が高く、2000年

35 コア・インフレ率の測定に関しては、例えば、Bryan and Cecchetti [1994]、Cecchetti [1997]、Silver [1997]、Rogoff [2006]、Bean [2006]などを参照。

までは東京、大阪などのインフレ率が高かったが、2000年以後のデフレ期には物価下落も大きかったこと。④コールレートが経済環境に影響を与え、それが5～6期を経て個別物価に相対的な影響を与える。相対価格の変化が所与の家計の消費バスケットを通して、家計別のインフレ率が計算され、それをさらに集計することでインフレ率に顕現するという経路が見出される。⑤全国消費者物価指数に基づくインフレ率は民主主義的物価指数インフレ率に対して平均で0.3%程度の上方バイアスがある。しかしこれは時間とともに変動しており、固定的なものではない。⑥人口の80%はインフレ率の平均値±1%の幅に入っていることなどである。

低成長期の経済政策は究極的には誰かに得をもたらせば、誰かに損をもたらさざるを得ないことが多い。分配に対する配慮を最後まで持ち続ける政策には、分配情報をできるだけ最後まで維持できるような情報収集の仕組みを作るべきである。その意味でも、家計別物価指数を構築し、定期的にその分布をモニターすることが重要である。消費ウエイトは総合消費者物価指数の5年に1回の改訂に応じて『全国消費実態調査』のマイクロデータを用いて決めればよいので、管理上それほど大きな負担にはならないことも付け加えておきたい。

参考文献

- 青木昌彦、『分配理論』、筑摩書房、1979年
- 鶴飼博史・園田桂子、「金融政策の説明に使われている物価指数」、日銀レビュー 2006-J-2、日本銀行、2006年、1～10頁
- 太田 誠、『品質と価格—新しい消費者の理論と計測—』、創文社、1980年
- 、「私的消費者物価指数と社会的消費者物価指数」、岡野行秀・根岸 隆（編）『公共経済学の展開』、東洋経済新報社、第6章、1983年、78～91頁
- 北村行伸、『パネルデータ分析』、岩波書店、2005年
- 、「家計別物価指数の構築と分析」、金融研究所ディスカッション・ペーパー No. 2008-J-6、日本銀行金融研究所、2008年
- 才田友美・高川 泉・西崎健司・肥後雅博、「『小売物価統計調査』を用いた価格粘性の計測」、日本銀行ワーキングペーパー No. 06-J-02、日本銀行、2006年
- 清水 誠、「消費者物価指数の実際」、『経済セミナー』2006年1月号、No. 612、2006年、50～56頁
- 白塚重典、『物価の経済分析』、東京大学出版会、1998年
- 森田優三、『物価指数理論の展開』、東洋経済新報社、1989年
- Afriat, S.N., *The Price Index and Its Extension*, Routledge, 2005.
- Aguiar, M., and E. Hurst, “Consumption vs. Expenditure”, *Journal of Political Economy*, 113(5), 2005a, pp. 919–948.
- , and ——, “Life Cycle Prices and Production”, *American Economic Review*, 97(5), 2007, pp. 1533–1559.
- Amble, N., and K. Stewart, “Experimental Price Index for Elderly Consumers”, *Monthly Labor Review*, 117(5), 1994, pp. 11–16.
- Bai, J., and S. Ng, “Tests for Skewness, Kurtosis, and Normality for Time Series Data”, *Journal of Business & Economic Statistics*, 23(1), 2005, pp. 49–60.
- Baker, D., *Getting Prices Right: The Debate over The Consumer Price Index*, M.E.Sharpe, 1998.
- Bean, Charles, “Comments on Ken Rogoff: “Impact of Globalization on Monetary Policy””, presented at the 30th Annual Economic Symposium sponsored by the Federal Reserve Bank of Kansas City, Jackson Hole, Wyoming, August 24–26, 2006.
- Blundell, Richard, and T.M. Stoker, “Heterogeneity and Aggregation”, *Journal of Economic Literature*, 43, 2005, pp. 347–391.
- Bryan, Michael F., and S.G. Cecchetti, “Measuring Core Inflation”, in Gregory N. Mankiw, ed. *Monetary Policy*, University of Chicago Press and NBER, 1994, pp. 195–215.
- Cecchetti, Stephen G., “Measuring Short-Run Inflation for Central Bankers”, *Review of Federal Reserve Bank of St. Louis*, May/June 1997, 1997, pp. 143–155.
- Davidson, R., and J.G. MacKinnon, *Econometric Theory and Methods*, Oxford Uni-

- versity Press, 2004.
- Deaton, A., and J. Muellbauer, *Economics and Consumer Behavior*, Cambridge University Press, 1980.
- Diewert, W.E., “Exact and Superlative Index Number”, *Journal of Econometrics*, 4(2), 1976, pp. 114–145.
- , “Superlative Index Numbers and Consistency in Aggregation”, *Econometrica*, 46(4), 1978, pp. 883–900.
- , “The Economic Theory of Index Numbers: A Survey”, in Angus Deaton, ed. *Essays in the Theory and Measurement of Consumer Behavior in Honour of Sir Richard Stone*, Cambridge University Press, 1981.
- , “Index Numbers”, in John Eatwell, Murray Milgate and Peter Newman, eds. *The New Palgrave: A Dictionary of Economics*, vol. 2, 1987, pp. 767–780.
- , ed. *Price Level Measurement*, North-Holland, 1990.
- , and A.O. Nakamura, eds. *Essays in Index Number Theory*, Volume 1, North-Holland, 1993.
- Fisher, Franklin M., “Income Distribution, Value Judgements, and Welfare”, *Quarterly Journal of Economics*, 70(3), 1956, pp. 380–424.
- , “A metric for assessing the “goodness” of income distributions and the effect of price changes”, *Journal of Economic Theory*, 109, 2003a, pp. 324–332.
- , “Price Index Aggregation: Plutocratic Weights, Democratic Weights, and Value Judgements”, mimeo, MIT, 2003b.
- Gorman, W.M., *Separability and Aggregation*, *The Collected Works of W.M. Gorman*, vol. 1 edited by C. Blackorby and A.F. Shorrocks, Oxford University Press, 1995.
- Hobijn, B., and D. Lagakos, “Social Security and the Consumer Price Index for the Elderly”, *Current Issues in Economics and Finance*, Federal Reserve Bank of New York, 9(5), 2003, pp. 1–6.
- Huang, K.X.D., and Z. Liu, “Inflation Targeting: What Inflation Rate to Target?”, *Journal of Monetary Economics*, 52, 2005, pp. 1435–1462.
- ILO/IMF/OECD/UNECE/Eurostat/The World Bank, *Consumer Price Index Manual: Theory and Practice*, Geneva, ILO, 2004.
- Jarque, C.M., and A.K. Bera, “Efficient Tests for Normality, Homoscedasticity and Serial Independence of Regression Residuals”, *Economics Letters*, 6, 1980, pp. 255–259.
- Kokoski, Mary, “Alternative Consumer Price Index Aggregations: Plutocratic and Democratic Approaches”, BLS Working Paper No. 370, 2003.
- Ley, Eduardo, “On Plutocratic and Democratic CPIs”, *Economics Bulletin*, 4(3), 2002, pp. 1–5.
- , “Whose inflation? A Characterization of the CPI plutocratic gap”, *Oxford Economic Papers*, 57, 2005, pp. 634–646.

- Newhouse, J.P., “Medical Care Price Indices: Problems and Opportunities: The Chung-Hua Lectures”, NBER Working Paper No. 8168, 2001.
- Pollak, R.A., *The Theory of The Cost-of-Living Index*, Oxford University Press, 1989.
- Prais, S.J., “Whose Cost of Living?”, *Review of Economic Studies*, 26(2), 1959, pp. 126–134.
- Rogoff, Kenneth, “Impact of Globalization on Monetary Policy”, presented at the 30th Annual Economic Symposium sponsored by the Federal Reserve Bank of Kansas City, Jackson Hole, Wyoming, August 24–26, 2006.
- Shorrocks, Anthony, “Inequality Decompositions by Population Subgroups”, *Econometrica*, 52(6), 1984, pp. 1369–1385.
- Silver, Mick, “Core Inflation Measures and Statistical Issues in Choosing Among Them”, IMF Working Paper WP/06/97, 1997.
- Slesnick, D.T., *Consumption and Social Welfare, Living Standards and Their Distribution in the United States*, Cambridge University Press, 2001.
- , “Prices and Demand: New Evidence from Micro Data”, *Economics Letters*, 89, 2005, pp. 269–274.